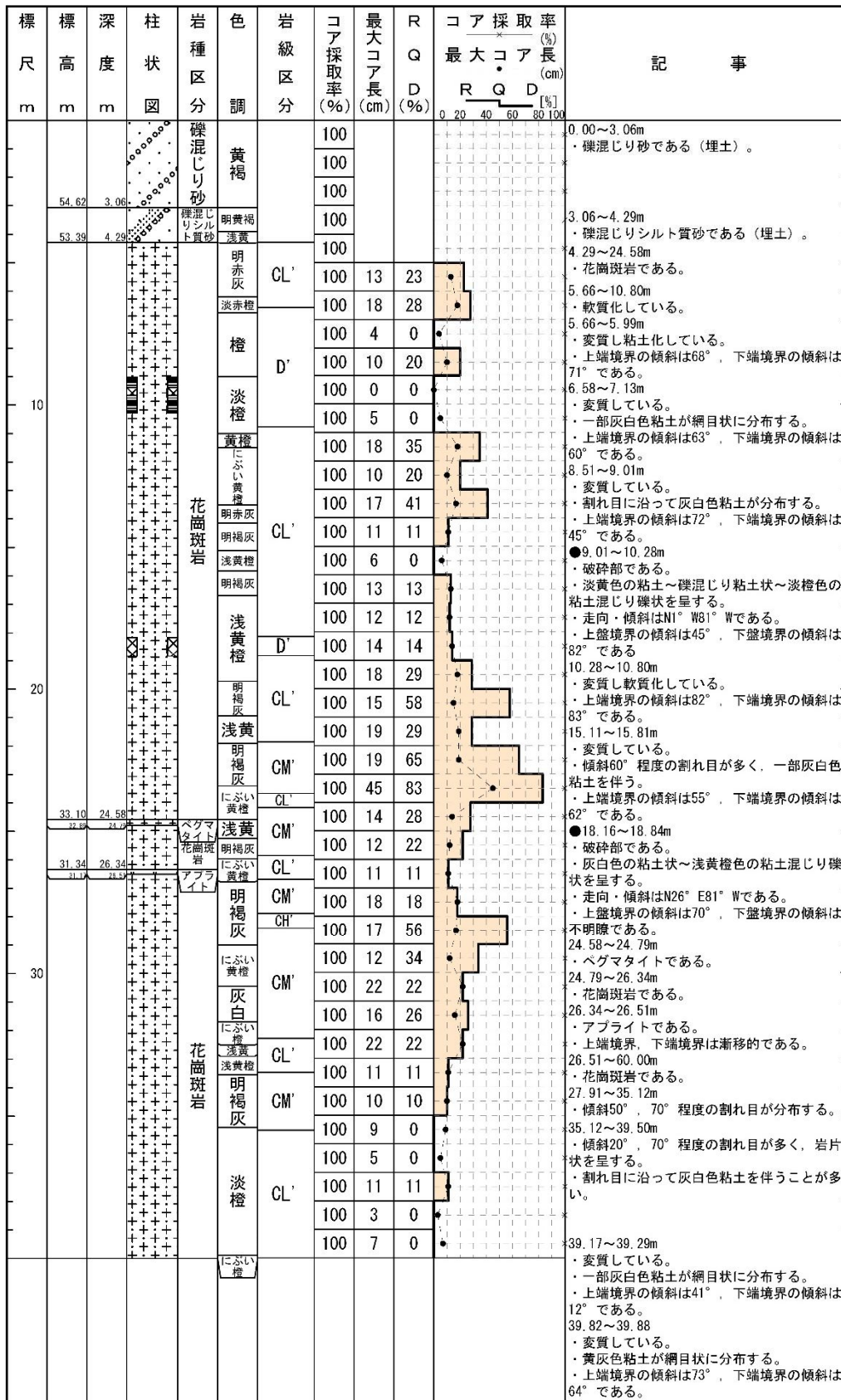


標尺 m	標高 m	深度 m	柱状図	岩種区分	色調	岩級区分	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%) 最大コア長 (cm) R Q D [%]	記事	
												0 20 40 60 80 100
40	-6.77	48.00	+	花崗斑岩	灰白	CL'	100	4	0		<ul style="list-style-type: none"> ●35.41~35.55m ・破砕部である。 ・正断層センスである。 ・明褐色の礫混じり粘土状~にぶい橙色の粘土混じり礫状を呈する。 ・明褐色粘土：累計厚10mm。 ・走向・傾斜はN2° W73° Wである。 ・上盤境界の傾斜は45°、下盤境界の傾斜は47°である。 35.55~36.05m ・粘土化しており、軟質である。 36.05~45.00m ・硬質で、主として短柱~柱状を呈する。 41.45~41.60m ・風化が進み、砂状を呈する。 	
						CH'	100	15	39			
						CM'	100	23	61			
						CH'	100	26	51			
						CH'	100	14	53			
						CM'	100	14	52			
						CH'	100	27	53			
						CH'	100	32	73			
						CH'	100	14	14			
						CM'	100	15	49			
						CH'	100	4	0			
						CH'	100	17	27			
						CH'	100	21	54			
						CL'						

第7.4.4. a65図(2)_D-5破砕帯 ボーリング調査結果(1号炉原子炉建屋南方)
コア柱状図 (H27-D5-1)

H20-①-10

孔 口 標 高	T.P. 57.68m	掘 削 長	60.00m
---------	-------------	-------	--------



第7.4.4. a70図(1)_D-5破碎帯 ボーリング調査結果(1号炉原子炉建屋北方) コア柱状図 (H20-No. ①-10)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色調	岩級 区分	コア 採取率 (%)	最大 コア長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%) 最大コア長 (cm)	R Q D [%]	記 事		
													0 20 40 60 80 100	
50	-2.32	60.00	[柱状図]	花崗斑岩	にぶい 黄橙	CL'	100	10	10	[コア採取率グラフ]	[R Q D]	40.65~41.00m ・変質している。 ・黄灰色粘土が網目状に分布する。		
					にぶい 黄橙	CM'	100	17	31			42.09~46.20m ・硬質で割れ目が少なく、柱状を呈する。		
					灰白	明 褐 灰	CH'	100	19			37		
							CH'	100	29			76		
							CH'	100	21			52		
							CM'	100	20			20		
						にぶい 黄橙	CL'	100	4			0	●48.10~48.26m ・破砕部である。 ・暗灰色の礫混じりシルト状を呈する。 ・走向・傾斜はN6° E77° Wである。 ・上盤境界の傾斜は70°、下盤境界の傾斜は70°である。	
						CL'		100	9			0		
						CL'		100	8			0		
						浅黄	D'	100	4			0	●50.90~52.95m(D-5破砕帯) ・破砕部である。 ・黄灰~灰白色の粘土~礫混じり粘土状~浅黄色の粘土混じり礫状を呈する。 ・走向・傾斜はNS71° Wである。 ・上盤境界の傾斜は68°、下盤境界の傾斜は70°である。	
						CL'	100	2	0					
						浅黄橙	D'	100	8			0		
						にぶい 黄橙	CL'	100	5			0	53.48~53.55m ・変質している。 ・灰白色粘土が網目状に分布する。 ・上端境界の傾斜は36°、下端境界の傾斜は56°である。	
						明 褐 灰		CL'	100			12		12
							明 黄 褐	CL'	100			7	0	53.95~54.20m ・変質している。 ・割れ目に沿って灰白色粘土が分布する。 ・上端境界の傾斜は58°、下端境界の傾斜は70°である。
							明 黄 褐	CL'	100			10	10	
			明 黄 褐	CL'	100	4	0	55.48~55.55m ・変質している。 ・灰白色粘土が網目状に分布する。 ・上端境界の傾斜は64°、下端境界の傾斜は45°である。						
			明 黄 褐	CL'	100	21	21	●55.99~56.05m ・破砕部である。 ・黄白色の粘土状を呈する。 ・黄白色粘土：累計厚13mm ・走向・傾斜はN34° E83° Wである。 ・上盤境界の傾斜は77°、下盤境界の傾斜は77°である。						
			明 黄 褐	CL'	100	4	0	56.05~56.77m ・変質している。 ・割れ目に沿って灰白色粘土が分布する。 ・上端境界の傾斜は77°、下端境界の傾斜は53°である。						
			明 黄 褐	CL'	100	10	10	57.95~58.85m ・変質している。 ・割れ目が密集しており、割れ目に沿って灰白色粘土が分布する。 ・上端境界の傾斜は58°、下端境界の傾斜は76°である。						
			明 黄 褐	CL'	100	4	0	59.35~59.56m ・変質している。 ・一部灰白色粘土を伴う。 ・上端境界の傾斜は85°、下端境界の傾斜は不明瞭である。						

第7.4.4. a70図(2)_D-5破砕帯 ボーリング調査結果(1号炉原子炉建屋北方)
コア柱状図 (H20-No. ①-10)

余白

7. 審査資料案
(第536回審査会合(平成29年12月22日))
ボーリング柱状図

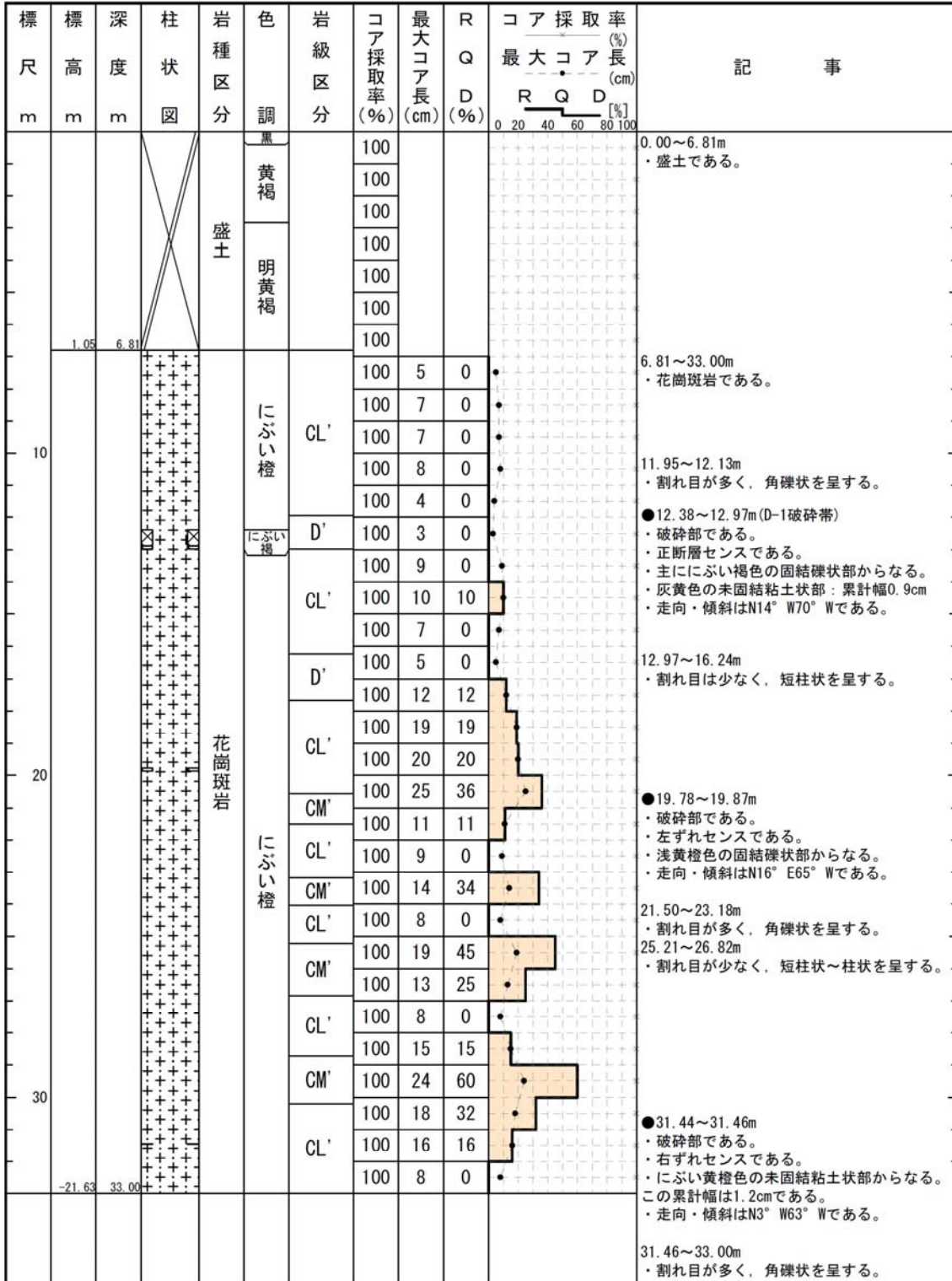
余白

H24-D1-2

柱状図(0.00m~33.00m)

H24-D1-2

孔 口 標 高	T.P.	6.95m	掘 削 長	33.00m
---------	------	-------	-------	--------



H24-D1-3

柱状図(0.00m~30.00m)

H24-D1-3

孔 口 標 高	T. P.	6.90m	掘 削 長	60.00m
---------	-------	-------	-------	--------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)			記 事
										最 大 コ ア 長 (cm)	R	Q	
				埋 土	黒褐		100						0.00~3.57m ・埋土である。
					にぶい褐		100						
					にぶい褐		100						
		4.38	3.57	改 良 土	灰褐		100						3.57~9.84m ・改良土である。
					にぶい黄橙		100						
					にぶい黄褐		100						
					にぶい黄橙		100						
					にぶい黄褐		100						
					にぶい黄橙		100						
					にぶい黄褐		100						
				花 崗 斑 岩	オリブ灰	D'	100	1	0				9.84~60.00m ・花崗斑岩である。 ●13.94~14.06m (H-3d 破碎帯) ・破碎部である。 ・左ずれセンスである。 ・主に灰色の固結礫状部からなる。 ・浅黄色の未固結粘土状部：累計幅1.0cm ・走向・傾斜はN26° E77° Wである。 ●14.41~14.52m (H-4' 破碎帯) ・破碎部である。 ・右ずれセンスである。 ・主に明黄褐色の固結礫状部からなる。 ・灰白色の未固結粘土状部：累計幅1.9cm ・走向・傾斜はN31° E66° NWである。 14.52~22.47m ・割れ目が少なく、短柱状を呈する。
					明褐灰	D'	100	1	0				
					にぶい橙	CL'	100	6	0				
					にぶい橙	D'	100	12	12				
					にぶい橙		100	10	10				
					にぶい橙		100	15	15				
					にぶい橙	CL'	100	13	34				
					にぶい橙		100	11	21				
					にぶい橙		100	10	20				
					にぶい橙		100	10	10				
					にぶい橙	明褐灰	CM'	100	7	0			
					にぶい橙		100	13	38				
					にぶい橙	CH'	100	23	44				
					にぶい橙		100	16	26				
					にぶい橙	CL'	100	22	32				
				にぶい橙		100	10	10					
				にぶい橙		100	15	15					
				にぶい橙		100	8	0					
				にぶい橙		100	12	22					
													22.47~23.77m ・硬質で柱状を呈する。

H24-D1-3

柱状図(30.00m~60.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)		記 事								
										最大コア長 (cm)	コア長 (cm)									
40			+	花崗斑岩	にぶい黄橙	明褐灰	CL'	100	5	0		<p>32.63~33.30m</p> <ul style="list-style-type: none"> 割れ目が多く、角礫状を呈する。 <p>●34.23~34.52m (D-1破碎帯)</p> <ul style="list-style-type: none"> 破碎部である。 正断層センスである。 主に黒褐色の固結礫状部からなる。 灰黄色の未固結粘土状部：累計幅0.8cm 走向・傾斜はN12° W89° Wである。 <p>36.53~36.82m</p> <ul style="list-style-type: none"> 割れ目が多く、角礫状を呈する。 								
							D'	100	2	0										
						50			+	花崗斑岩			明褐灰	CL'	100	6	0			
															100	6	0			
															100	13	13			
															100	9	0			
															100	5	0			
															100	7	0			
															100	13	13			
															100	8	0			
															100	12	12			
															100	11	11			
									+	花崗斑岩			明褐灰	CM'	100	8	0			
															100	8	0			
															100	5	0			
															100	7	0			
															にぶい褐	明褐灰	CL'	100	6	0
																		100	5	0
																		100	4	0
																		100	6	0
灰褐	明褐灰	CM'	100	5	0															
			100	6	0															
			+	花崗斑岩	明褐灰	CL'	100	4	0											
							100	6	0											
			+	花崗斑岩	明褐灰	CL'	100	3	0											
							100	5	0											
							100	6	0	<p>●52.13~52.28m</p> <ul style="list-style-type: none"> 破碎部である。 右ずれセンスである。 主に明褐灰色の固結礫状部からなる。 にぶい橙色の未固結粘土状部：累計幅0.5cm 走向・傾斜はN7° E70° Wである。 <p>●56.88~57.24m (D-35破碎帯)</p> <ul style="list-style-type: none"> 破碎部である。 右ずれ正断層センスである。 主にオリーブ灰色の固結礫状部からなる。 にぶい黄橙色の未固結粘土状部：累計幅0.5cm 走向・傾斜はN2° E89° Wである。 <p>58.29~58.53m</p> <ul style="list-style-type: none"> 割れ目が多く、角礫状を呈する。 										

H24-D1-4

柱状図(0.00m~30.00m)

H24-D1-4

孔 口 標 高	T.P.	6.95m	掘 削 長	70.00m
---------	------	-------	-------	--------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)		記 事	
										最 大 コ ア 長 (cm)	長 (cm)		
				埋土	黒褐 にぶい褐		100					0.00~2.94m ・埋土である。	
	4.87	2.94		改良土	明黄褐		100					2.94~7.62m ・改良土である。	
			にぶい黄橙			100							
	1.56	7.62				100							
						100							
10			+	花崗斑岩	にぶい橙	明褐灰	100	7	0			7.62~17.89m ・花崗斑岩である。	
					100		3	0					
					100		3	0					
					100		4	0					10.76~10.88m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。
					100		7	0					●10.91~10.93m(D-1破碎帯) ・破碎部である。 ・正断層センスである。 ・灰白色の未固結粘土状部からなる。この累計幅は1.8cmである。 ・走向・傾斜はN13° W78° Wである。
					100		6	0					
					100		7	0					
					100		8	0					
					100		6	0					11.22~17.89m ・割れ目が少なく、短柱状を呈する。
					100		7	0					
20			+	花崗斑岩	黒雲母 花崗岩	明褐灰	D'	100	6	0			17.89~18.44m ・黒雲母花崗岩である。
					100		7	0					18.44~20.00m ・花崗斑岩である。
					100		7	0					
					100		18	36					
					100		10	10					
					100		8	0					23.40~23.77m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。
					100		9	0					
					100		9	0					
					100		5	0					
					100		3	0					●27.75~28.43m(D-35破碎帯) ・破碎部である。 ・正断層センスである。 ・主に明褐灰色の固結礫状部からなる。 ・灰黄褐色の未固結粘土状部：累計幅0.4cm ・走向・傾斜はN6° E83° Wである。
				灰褐	CL'	100	5	0					
						100	9	0					

H24-D1-4

柱状図(30.00m~60.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)		記 事
										最大コア 長 (cm)	最大コア 長 (cm)	
40			+	花崗斑岩	灰褐色	CL'	100	12	12	0	0	34.57~34.63m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。
						CL'	100	7	0	0	0	
						CM'	100	9	0	0	0	
						CH'	100	13	34	0	0	
						CL'	100	9	0	0	0	
						CM'	100	9	0	0	0	
						CM'	100	6	0	0	0	
						CL'	100	6	0	0	0	
						CM'	100	4	0	0	0	
						CL'	100	7	0	0	0	
				にぶい橙	CL'	100	10	10	0	0	42.37~42.61m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。	
					CM'	100	7	0	0	0		
					CM'	100	7	0	0	0		
					CL'	100	12	12	0	0		
					CL'	100	6	0	0	0		
					CL'	100	5	0	0	0		
					CH'	100	12	33	0	0		
					CH'	100	18	34	0	0		
					CL'	100	9	0	0	0		
					CL'	100	8	0	0	0		
灰褐色 にぶい橙	CM'	100	9	0	0	0	●52.97~53.46m ・破砕部である。 ・正断層センスである。 ・主に灰白色の固結礫状部からなる。 ・褐灰色の未固結粘土状部：累計幅0.3cm ・走向・傾斜はN41° E50° NWである。					
	CM'	100	14	35	0	0						
灰褐色	D'	100	8	0	0	0	56.57~59.47m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。					
	D'	100	2	0	0	0						
	CL'	100	4	0	0	0						
	CL'	100	4	0	0	0						
灰褐色	CM'	100	12	12	0	0	●60.06~60.38m ・破砕部である。 ・右ずれセンスである。 ・主に灰白色の固結礫状部からなる。 ・暗緑灰色の未固結粘土状部：累計幅0.3cm ・走向・傾斜はN18° E86° Wである。					
	CM'	100	6	0	0	0						
	CM'	100	9	0	0	0						

H24-D1-4

柱状図(60.00m～70.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%) 最大コア長 (cm) R Q D [%]	記 事
				花崗斑岩	灰褐	CL'	100	4	0		<p>60.38～61.39m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・割れ目が多く、角礫状を呈する。 ●61.47～61.52m (f-d1-4-5破砕帯) ・破砕部である。 ・右ずれ正断層センスである。 ・主に灰白色の固結礫状部からなる。 ・暗緑灰色の未固結粘土状部；累計幅0.1cm ・走向・傾斜はN27° W83° Wである。 <p>●63.67～63.90m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・破砕部である。 ・逆断層センスである。 ・灰白色の固結礫状部及び赤灰色の固結粘土状部からなる。 ・走向・傾斜はN19° W89° Wである。 <p>66.65～67.05m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・割れ目が多く、角礫状を呈する。
							100	4	0		
							100	3	0		
						D'	100	3	0		
						CL'	100	9	0		
							100	5	0		
							100	4	0		
							100	2	0		
						明褐灰	100	3	0		
							100	5	0		
			灰褐	100	5	0					
	-42.55	70.00									

H24-D1-5

柱状図(0.00m~30.00m)

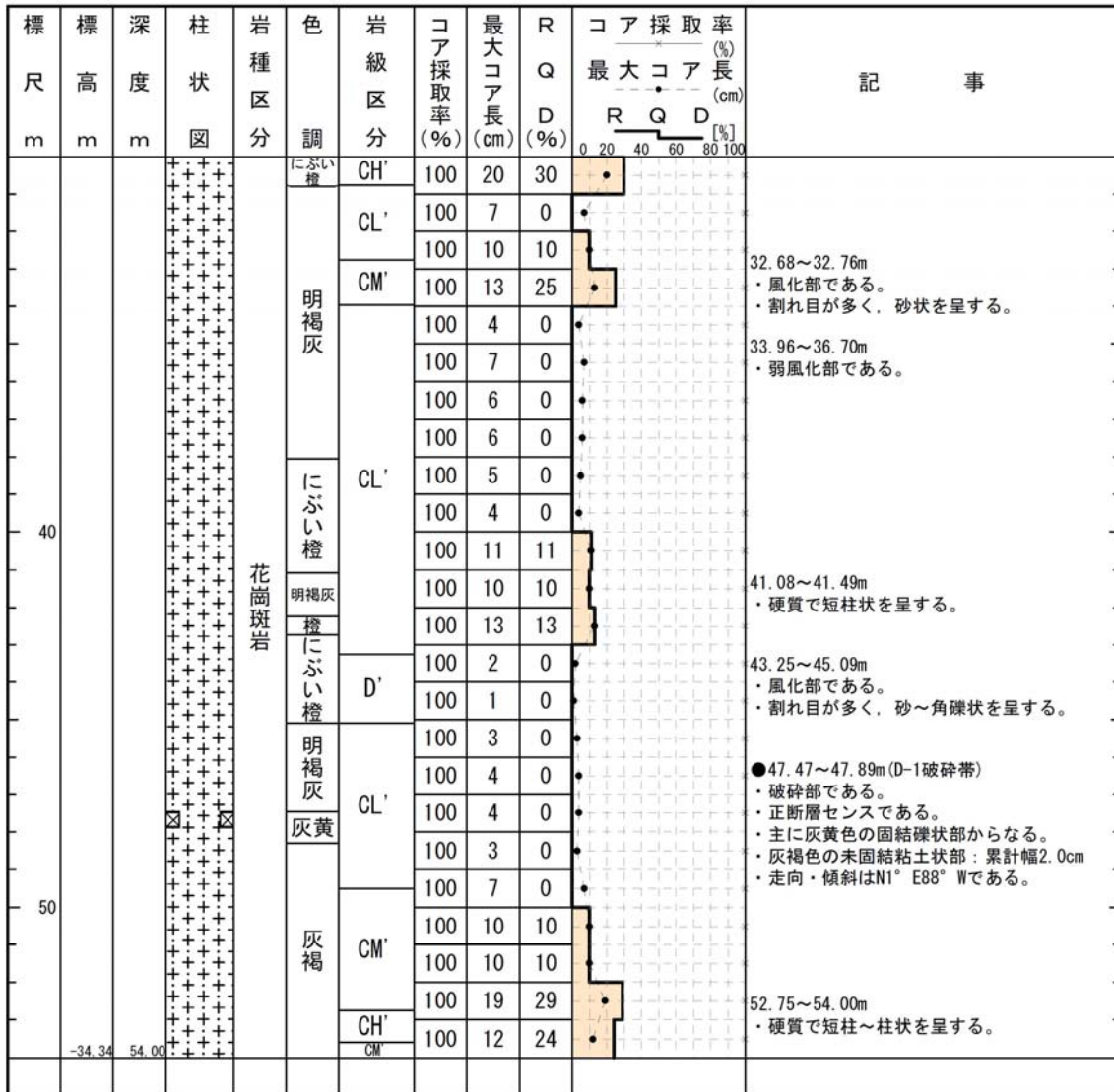
H24-D1-5

孔 口 標 高	T. P.	7.03m	掘 削 長	54.00m
---------	-------	-------	-------	--------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)		記 事	
										最 大 コ ア 長 (cm)	最 大 コ ア 長 (cm)		
10	4.73	3.00	[埋土]	埋土	にぶい黄褐		100					0.00~3.00m ・埋土である。	
							100						
							100						
							100						
	7.41	1.35	7.41	[改良土]	改良土	黄褐 灰黄褐 にぶい黄褐 にぶい黄褐 にぶい黄褐 にぶい黄褐		100					3.00~7.41m ・改良土である。
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
20			[花崗斑岩]	花崗斑岩	にぶい橙 にぶい黄橙 明褐灰 褐灰 明褐灰 灰褐 にぶい橙	D' CL' CH' CL' CM' CH' CM' CH'	100	2	0			7.41~54.00m ・花崗斑岩である。 7.41~8.51m ・強風化部である。 ●8.51~8.71m(f-d1-5-1破碎帯) ・破碎部である。 ・主ににぶい橙色の固結礫状部からなる。 ・明赤灰色の未固結粘土状部：累計幅0.6cm ・走向・傾斜はN7° W80° Wである。 8.71~10.19m ・強風化部である。 ●10.19~10.21m(H-3d破碎帯) ・破碎部である。 ・左ずれセンスである。 ・主ににぶい橙色の固結礫状部からなる。 ・灰白色の未固結粘土状部：累計幅0.5cm ・走向・傾斜はN12° E78° Wである。 ●10.45~10.50m(H-4'破碎帯) ・破碎部である。 ・主に灰白色の固結礫状部からなる。 ・白色の未固結粘土状部：累計幅0.1cm ・走向・傾斜はN31° E65° NWである。 18.17~19.11m ・風化部である。 19.11~20.10m ・硬質で短柱状を呈する。 19.56~19.67m ・ペグマタイト質である。 27.20~28.48m ・硬質で長柱状を呈する。	
							100	2	0				
							100	5	0				
							100	5	0				
							100	11	11				
							100	4	0				
							100	14	48				
							100	22	73				
							100	18	28				
							100	7	0				
							100	8	0				
							100	12	12				
							100	7	0				
							100	21	21				
100	14	35											
100	16	52											
100	16	54											
100	13	13											
100	11	22											
100	42	62											
100	29	58											
100	12	22											

H24-D1-5

柱状図(30.00m~54.00m)



H27-B-3

柱状図(0.00m~30.00m)

H27-B-3

孔 口 標 高	T. P.	7.06m	掘 削 長	180.00m
---------	-------	-------	-------	---------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)			記 事
										最 大 コ ア 長 (cm)	R	Q	
	5.36	1.70		埋 土	黒褐色に ぶい 黄褐色 灰黄褐色		100						0.00~10.05m ・盛土である。 ・よく締まる粗砂~砂礫からなる。 ・0.00~1.70mはボーリング掘削前に実施した試掘の埋土である。
							100						
							100						
							100						
							100						
							100						
							100						
							100						
							100						
							100						
10	-2.98	10.05		盛 土	にぶい 黄褐色		100	4	0	0		10.05~180.00m ・花崗斑岩である。	
							100						
							100						
							100						
							100						
							100						
							100						
							100						
							100						
							100						
				花崗斑岩	明褐色 灰	CL'	100	7	0	0		12.96~14.62m ・所々に灰白色の粘土を斑点~脈状に含む。	
							100						
							100						
							100						
							100						
							100						
							100						
							100						
							100						
							100						
				花崗斑岩	にぶい 橙	明褐色 灰	CL'	100	10	10	0	15.33~15.43m ・軟質化が著しい。	
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
				花崗斑岩	にぶい 橙	明褐色 灰	CM'	100	14	24	0	18.05~18.47m ・珪質化している。	
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
				花崗斑岩	明褐色 灰	明褐色 灰	CL'	100	3	0	0	20.04~20.93m ・硬質であるが、密着度の低い割れ目を含む。	
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
				花崗斑岩	明褐色 灰	明褐色 灰	CL'	100	5	0	0	22.50~22.64m ・軟質化が著しい。 ・上に褐色の粘土脈、下端に褐色の砂を伴う。 ・一部に灰白色の粘土を脈状に挟む。 ●26.70~26.90m ・破砕部である。 ・左ずれセンスである。 ・主に灰白色の固結礫状部からなる。 ・淡黄色の未固結粘土状部：累計幅0.1cm ・走向・傾斜はN18° E61° Wである。 ・上端境界の傾斜は43°、下端境界の傾斜は54°である。	
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
				花崗斑岩	明褐色 灰	明褐色 灰	CL'	100	8	0	0	28.12~28.14m ・破砕部である。 ・左ずれセンスである。 ・主ににぶい黄橙色の固結砂状部からなる。 ・浅黄色の未固結粘土状部：累計幅0.3cm ・走向・傾斜はN15° E64° Wである。 ・上端境界の傾斜は43°、下端境界の傾斜は45°~55°である。	
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
				花崗斑岩	明褐色 灰	明褐色 灰	CL'	100	5	0	0	29.10~29.12m ・破砕部である。 ・左ずれセンスである。 ・主に灰白色の固結粘土状部からなる。 ・灰白色の未固結粘土状部：累計幅1.0cm ・走向・傾斜はN31° E51° Wである。 ・上端境界の傾斜は49°、下端境界の傾斜は45°~50°である。	
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					
								100					

柱状図(30.00m~60.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取 率 (%) 最大コア 長 (cm)	R Q D [%]	記 事							
													0 20 40 60 80 100						
40			+	花崗斑岩	明褐色	CL'	100	26	36				30.56~32.21m ・硬質で割れ目が少なく、柱状を呈する。 34.20~35.94m ・硬質だが、密着度の低い割れ目が多い。 35.94~37.30m ・硬質で割れ目が少なく、柱状を呈する。 37.69~37.81m ・割れ目沿いに砂状を呈する。 ・白色の粘土脈を挟む。 40.79~41.83m ・硬質であるが、割れ目が多い。 ●42.85~42.91m(H-2破砕帯) ・破砕部である。 ・右ずれセンスである。 ・明褐色の固結礫状部からなる。 ・走向・傾斜はNS71° Wである。 ・上端境界の傾斜は45°、下端境界の傾斜は66°である。 46.14~48.61m ・硬質であるが、割れ目が多い。 ・上部は長石の多くが白濁化する。 ・一部で割れ目沿いに、砂状~細片状を呈する。 53.10~55.82m ・割れ目が多く、一部割れ目沿いに砂状を呈し、白色粘土を挟む。 ●56.69~56.72m ・破砕部である。 ・右ずれセンスである。 ・主に淡黄色の固結礫状部からなる。 ・黄灰色の未固結粘土状部：累計幅0.1cm ・走向・傾斜はN2° W36° Wである。 ・上端境界の傾斜は30°、下端境界の傾斜は31°である。 ●58.89~58.98m ・破砕部である。 ・左ずれセンスである。 ・主ににぶい黄橙色の固結礫状部からなる。 ・灰白色の未固結粘土状部：累計幅1.5cm ・走向・傾斜はN11° W54° Wである。 ・上端境界の傾斜は20°、下端境界の傾斜は25°である。 ●59.69~59.75m ・破砕部である。 ・右ずれ正断層センスである。 ・主ににぶい橙色の固結礫状部からなる。 ・黄褐色の未固結粘土状部：累計幅0.1cm ・走向・傾斜はN37° E48° Wである。 ・上端境界の傾斜は52°、下端境界の傾斜は37°である。						
						CH'	100	17	40										
						CM'	100	10	10										
						CL'	100	5	0										
						CM'	100	9	0										
						CM'	100	8	0										
						50			+	花崗斑岩	にぶい褐色	CH'		100	19	43			
												CM'		100	16	16			
												CL'		100	10	10			
												CM'		100	10	10			
												CL'		100	11	11			
												CM'		100	9	0			
												CL'		100	8	0			
												CL'		100	13	33			
												CM'		100	11	11			
												CL'		100	12	12			
									+	花崗斑岩	明褐色	CM'		100	11	21			
												CL'		100	11	11			
												CM'		100	6	0			
												CL'		100	7	0			
CL'	100	4	0																
CL'	100	4	0																
CL'	100	6	0																
CL'	100	6	0																
CL'	100	5	0																
CL'	100	3	0																
			+	花崗斑岩	にぶい橙	D'	100	2	0										
						CL'	100	3	0										
						CL'	100	2	0										
						D'	100	5	0										
						CL'	100	5	0										

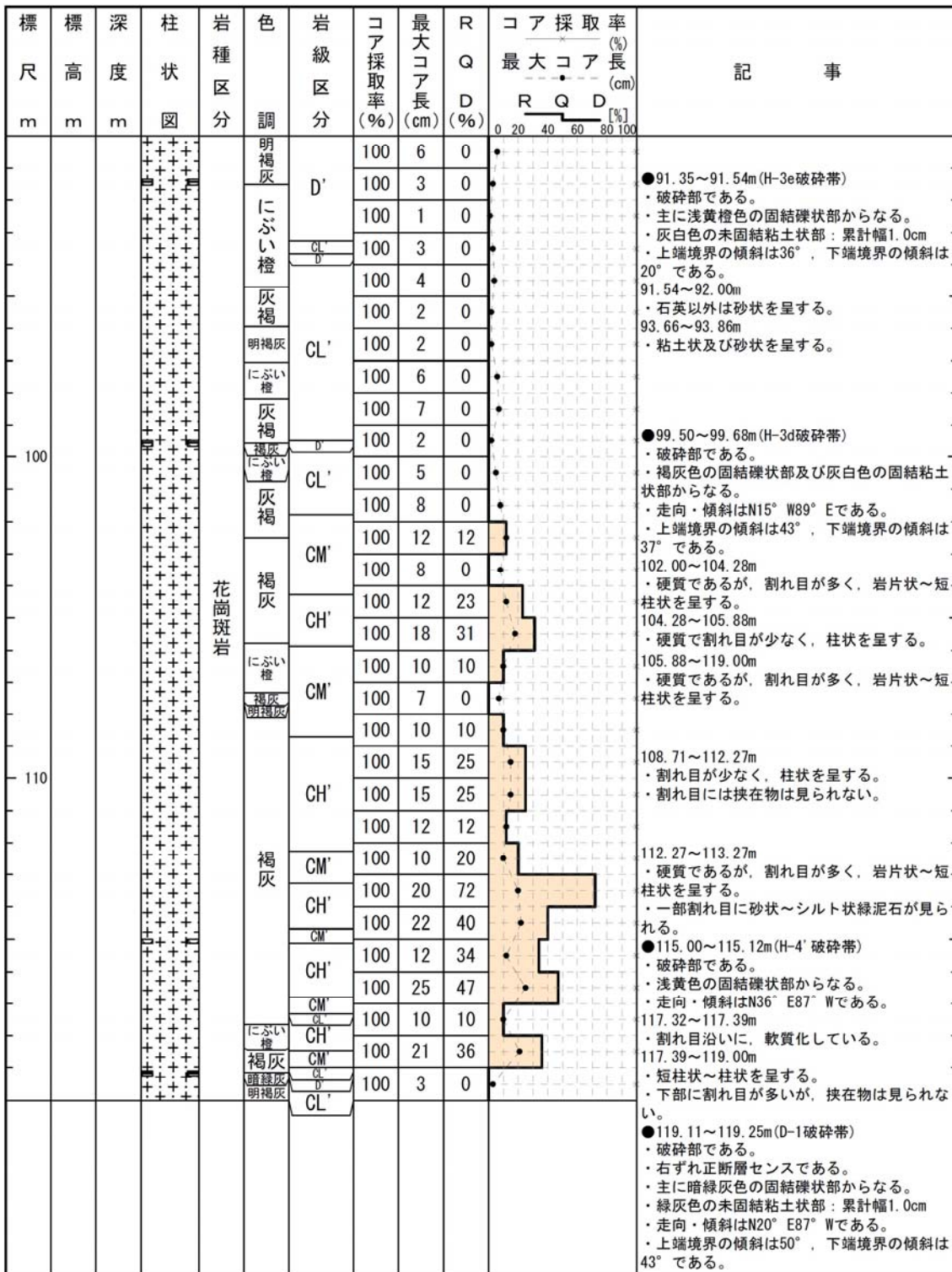
H27-B-3

柱状図(60.00m~90.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%) 最大コア長 (cm) R Q D [%]	記事	
												0 20 40 60 80 100
70						灰褐	CM'	100	5	0	●	60.00~62.23m ・硬質であるが、密着度の低い割れ目が多い。 ・一部割れ目沿いに砂状を呈する。
							CL'	100	7	0		
					にぶい橙 灰褐	明褐灰	CM'	100	7	0	●	62.82~62.93m ・硬質であるが、割れ目が多い。 ・一部割れ目沿いに薄く砂状を呈する。
							CL'	100	9	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	64.52~66.39m ・硬質であるが、割れ目が多い。 ・一部割れ目沿いに薄く砂状を呈する。
							CL'	100	4	0		
					明褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	68.06~68.93m ・砂礫状を呈する。
							CL'	100	4	0		
					明褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	70.10~71.72m ・著しく軟質化している。 ・粘土状~砂状を呈し、白色粘土脈を伴う。
							CL'	100	2	0		
					明褐灰	明褐灰	D'	100	3	0	●	72.65~73.38m ・著しく軟質化している。 ・一部、細砂礫状を呈する。
							CL'	100	5	0		
					にぶい橙 灰褐	明褐灰	CL'	100	5	0	●	● 76.59~76.89m (H-3c破砕帯) ・破砕部である。 ・左ずれ正断層センスである。 ・主ににぶい橙色の固結礫状部からなる。 ・明黄褐色の未固結粘土状部：累計幅0.1cm ・上端境界の傾斜は47°、下端境界の傾斜は37°である。
							D'	100	7	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	76.59~76.89m (H-3c破砕帯) ・破砕部である。 ・左ずれ正断層センスである。 ・主ににぶい橙色の固結礫状部からなる。 ・明黄褐色の未固結粘土状部：累計幅0.1cm ・上端境界の傾斜は47°、下端境界の傾斜は37°である。 79.15~85.03m ・粘土状を呈し、著しく軟質化している。 ・原岩組織と割れ目の一部は残っている。
							CL'	100	8	0		
					明黄褐 明褐灰 明黄褐	明褐灰	D'	100	4	0	●	84.54~84.71m ・砂状を呈し、軟質粘土を伴う。
							D'	100	4	0		
					灰褐	明褐灰	D'	100	5	0	●	85.61~93.25m ・著しく軟質化している。
							CL'	100	4	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	3	0	●	87.18~91.35m ・砂礫状を呈する。
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	2	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	
							CL'	100	3	0		
					にぶい橙 褐灰	明褐灰	D'	100	2	0	●	

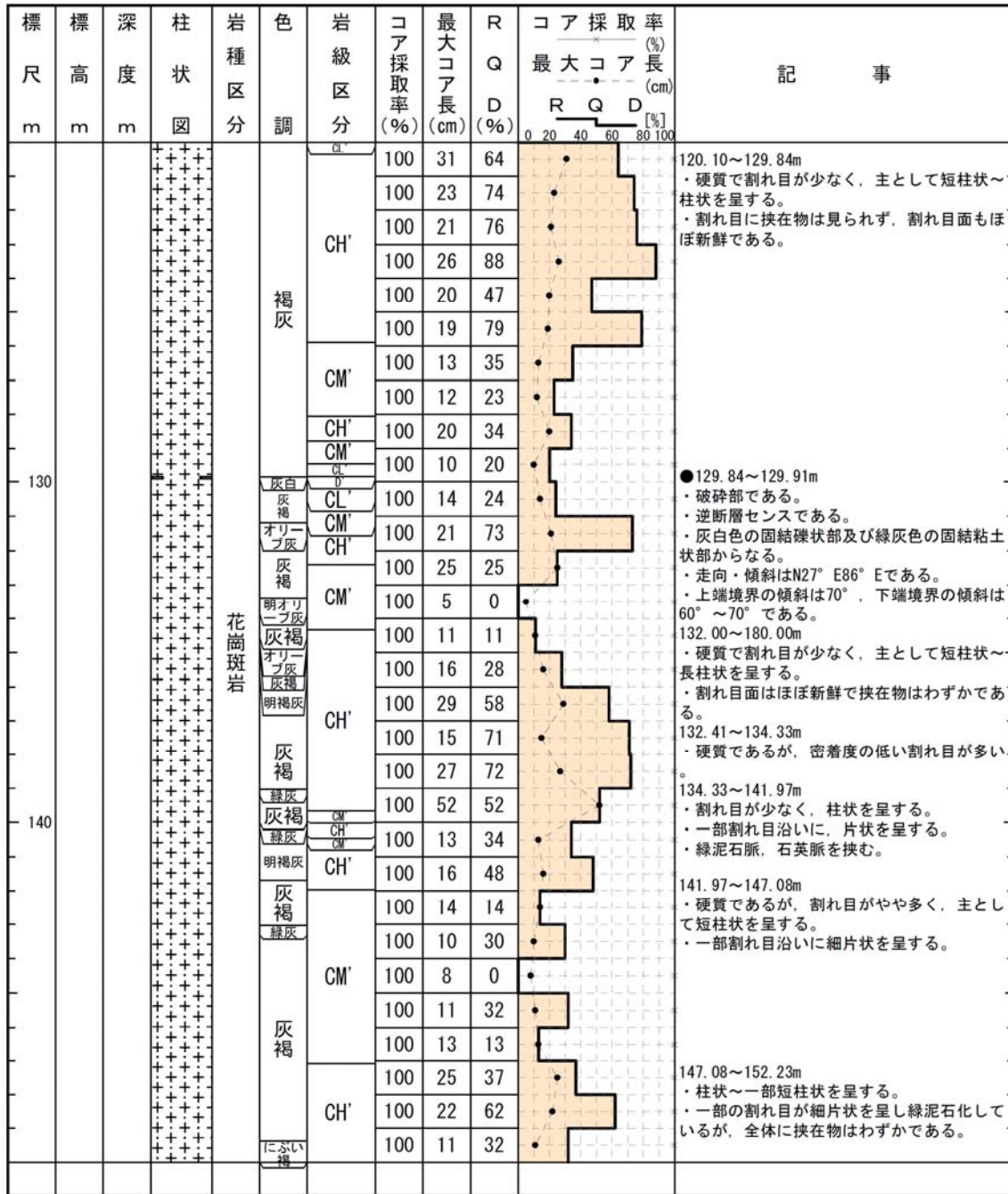
H27-B-3

柱状図(90.00m~120.00m)



H27-B-3

柱状図(120.00m～150.00m)

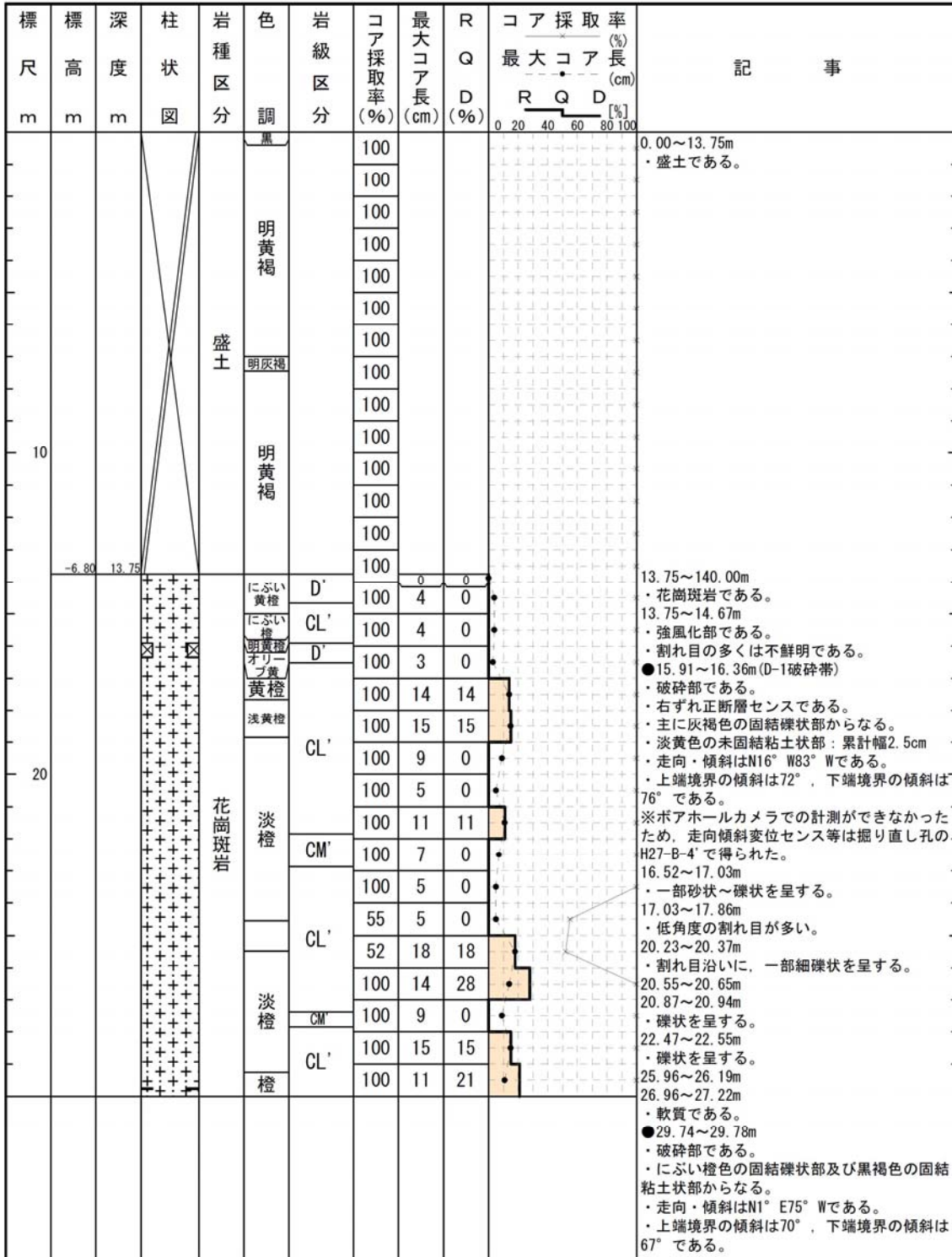


H27-B-4

柱状図(0.00m~30.00m)

H27-B-4

孔 口 標 高	T. P.	6.95m	掘 削 長	140.00m
---------	-------	-------	-------	---------



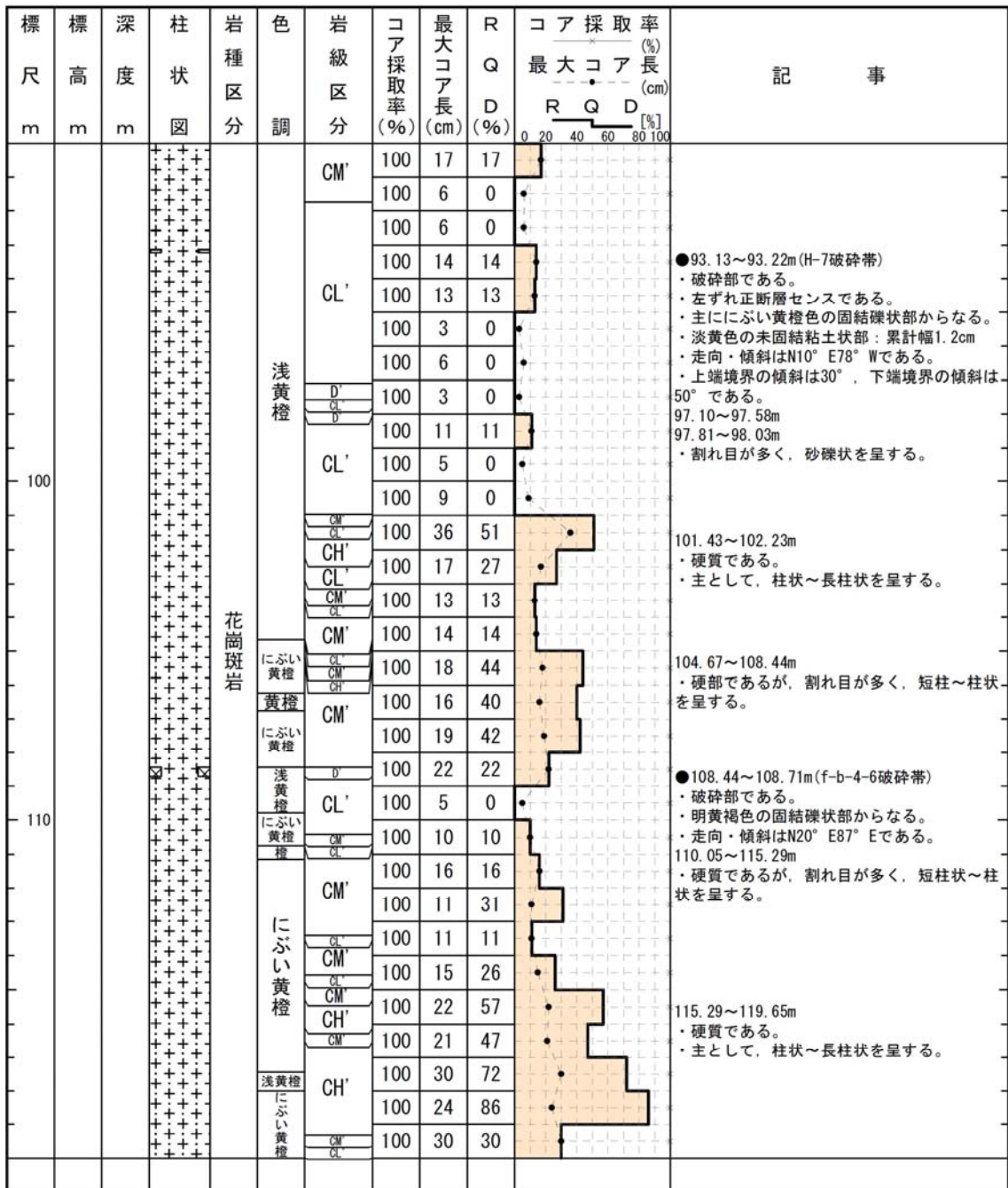
H27-B-4

柱状図(60.00m~90.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)		記 事													
										最大コア長 (cm)	コア長 (cm)														
70			+	花崗斑岩	にぶい橙	CL'	100	4	0	●	0 20 40 60 80 100	60.07~60.45m 60.82~61.72m ・微細な割れ目が多い。													
							100	3	0																
							100	3	0																
							100	6	0																
							黄橙	D'	CL'				100	4	0	●	63.90~64.30m ・変質している。 ・軟質化しており、割れ目は不鮮明である。								
							100						4	0											
							褐灰	D'	CL'				100	3	0	●	●64.65~64.91m(H-6c破碎帯) ・破碎部である。 ・右ずれ正断層センスである。 ・にぶい黄橙色の固結礫状部からなる。 ・走向・傾斜はN4° E87° Eである。 ・上端境界の傾斜は65°、下端境界の傾斜は65°である。								
							灰黄褐						100	3	0										
							灰白	D'	CL'				100	3	0	●	●65.59~65.72m ・破碎部である。 ・褐灰色の固結礫状部からなる。 ・走向・傾斜はNS78° Wである。 ・上端境界の傾斜は65°、下端境界の傾斜は62°である。								
							にぶい橙						100	2	0										
							80						+	花崗斑岩	淡橙	CL'	100	9	0	●	67.28~67.75m ・変質している。 ・灰白色粘土状を呈する。 68.97~69.08m ・砂状~細礫状を呈する。 75.05~75.29m ・ほぼ並行する低角度の割れ目が多い。				
																	100	5	0						
																	100	5	0						
																	100	8	0						
																	100	7	0						
																	100	6	0						
																	100	8	0						
																	100	6	0						
																	CM	CL'	100			13	13	●	80.13~80.29m ・同方向の割れ目が多い。
																	CL'		100			14	14		
CM	CL'	100	13	24	●	83.32~84.05m ・硬質であるが、割れ目が多く、短柱状~柱状を呈する。 84.09~84.77m ・割れ目が多く、軟質化している。																			
CL'		100	15	26																					
CM	CL'	100	13	13	●	86.14~88.26m ・硬質である。 ・主として、柱状~長柱状を呈する。																			
CL'		100	12	34																					
CM	CL'	100	8	0	●	89.27~89.44m ・微細な割れ目が多い。																			
CL'		100	9	0																					
CM	D'	CM'	100	13	23	●																			
CL'			100	23	62																				
CM	CL'	CM'	100	13	24	●																			
CL'			100	13	24																				
浅黄橙	D'	CM'	100	8	20	●																			
CM'			100	8	20																				

H27-B-4

柱状図(90.00m~120.00m)



H27-B-4

柱状図(120.00m~140.00m)

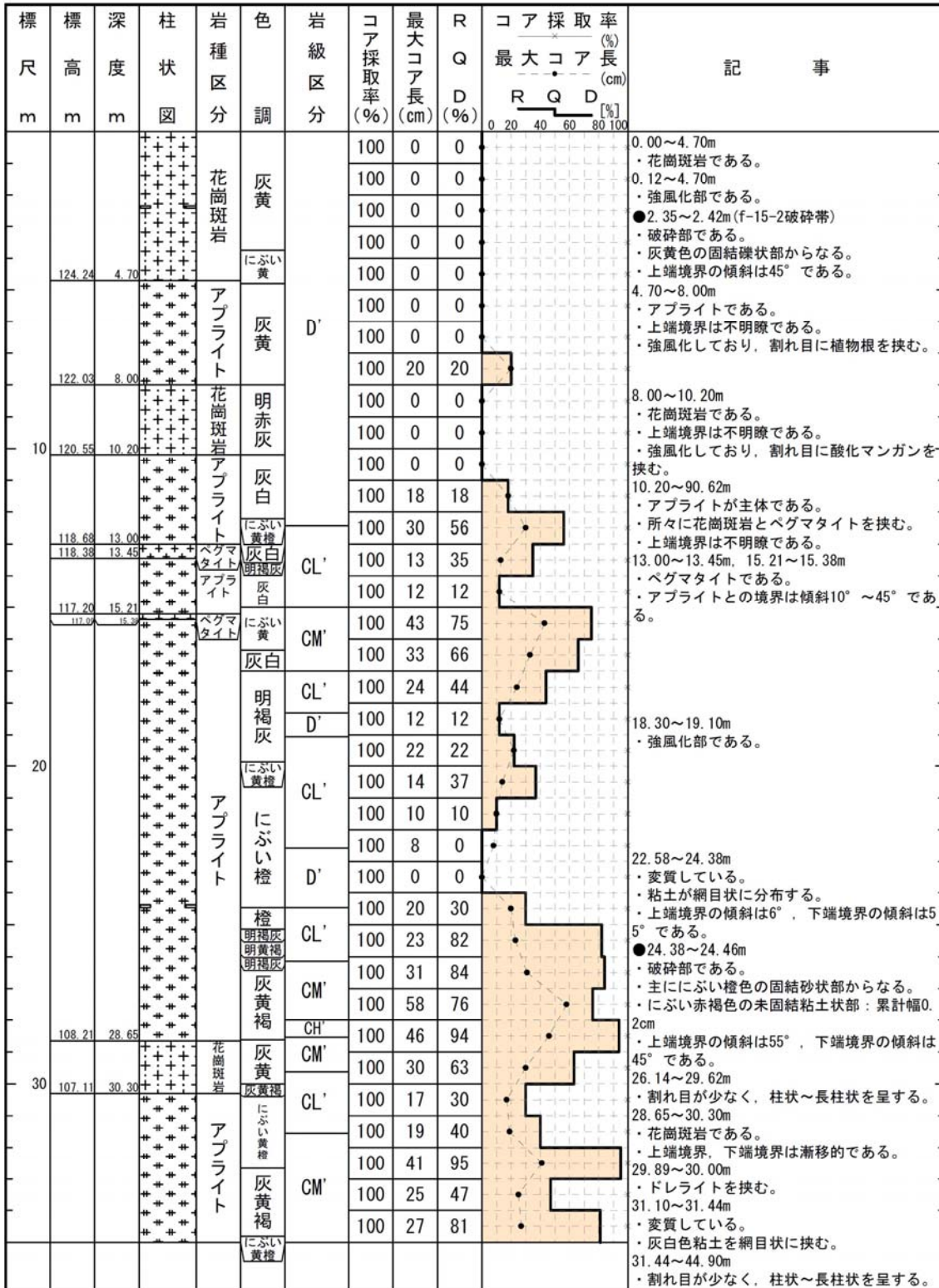
標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 最大コア長 (%)	R Q D [%]	記 事
130	-133.05	140.00	+	花崗斑岩	にぶい黄橙	CH'	100	32	55		120.40~122.46m ・硬質である。 ・主として、柱状~長柱状を呈する。	
						CM'	100	28	83			
						にぶい黄橙	CH'	100	36			36
						にぶい黄橙	CH'	100	8			0
						にぶい黄橙	CM'	100	26			71
						にぶい黄橙	CH'	100	20			47
						にぶい黄橙	CH'	100	14			24
						にぶい黄橙	CM'	100	12			12
						にぶい黄橙	CL'	100	8			0
						明黄橙	CM'	100	32			43
						にぶい黄橙	CL'	100	9			0
						にぶい黄橙	CM'	100	33			46
						にぶい黄橙	CM'	100	26			45
						にぶい黄橙	CH'	100	26			57
						橙	CH'	100	14			45
						灰白	CM'	100	22			38
						にぶい黄橙	CM'	100	9			0
						にぶい黄橙	CM'	100	24			54
						にぶい黄橙	CL'	100	16			28
						灰白	CH'	100	9			0
にぶい黄橙	CM'				138.01~138.16m ・微細な割れ目が多い。 140.00~141.42m ・割れ目沿いに、細礫状を呈する箇所が多い。							
にぶい黄橙	CM'											
にぶい黄橙	CM'											
にぶい黄橙	CL'											

H19-No.2

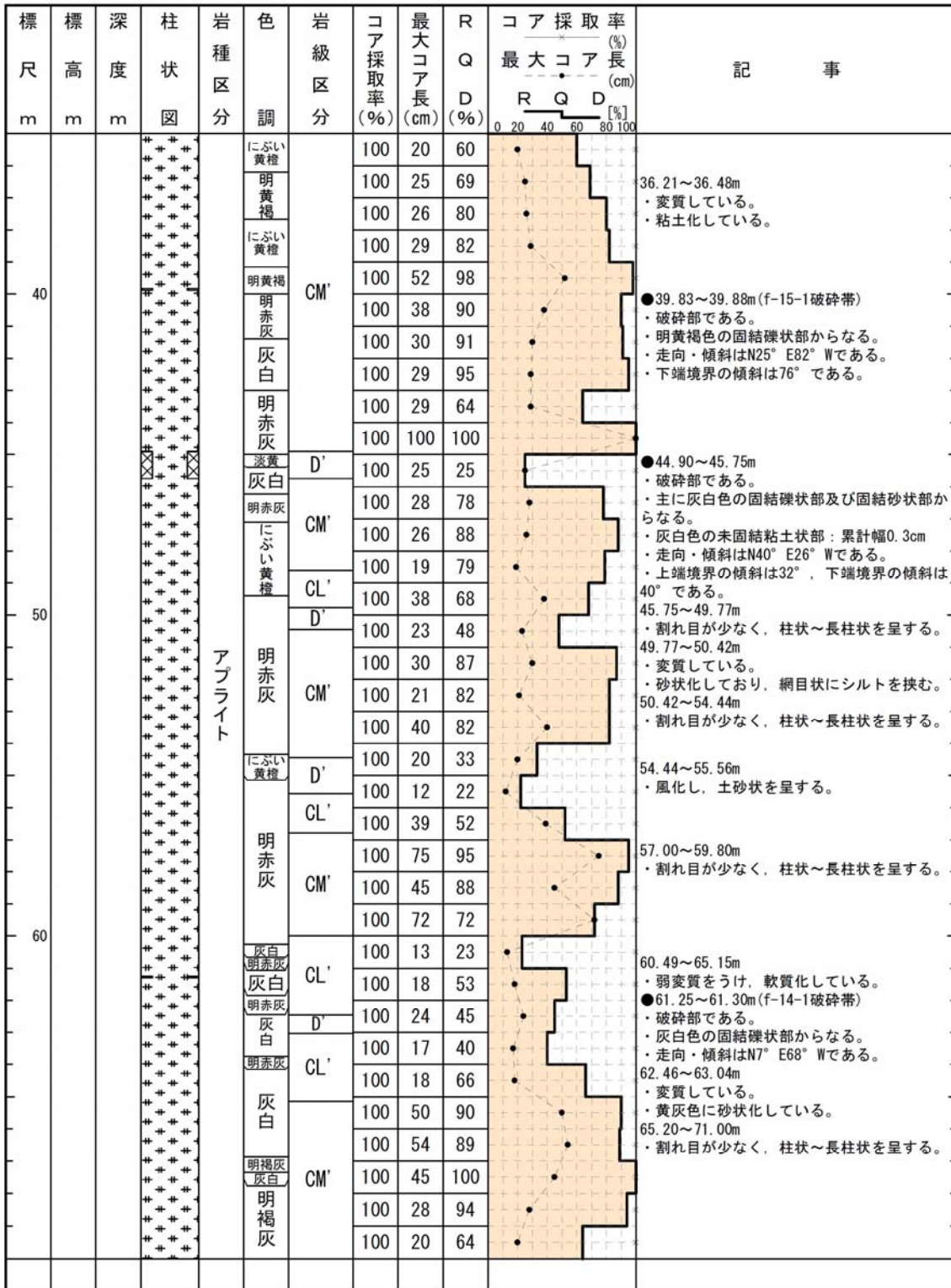
柱状図(0.00m~35.00m)

H19-No. 2

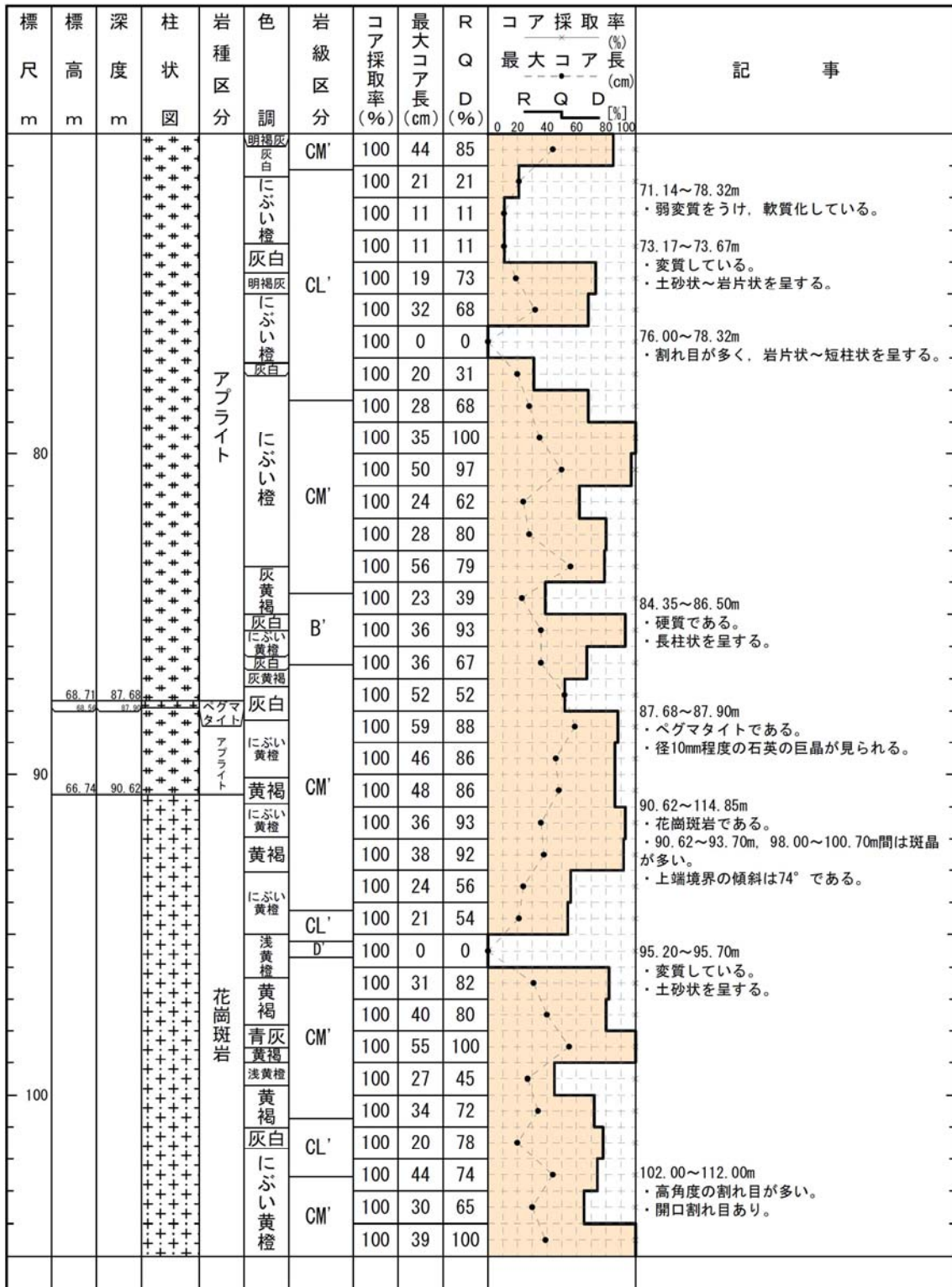
孔 口 標 高	T.P. 127.38m	掘 削 長	220.00m
---------	--------------	-------	---------



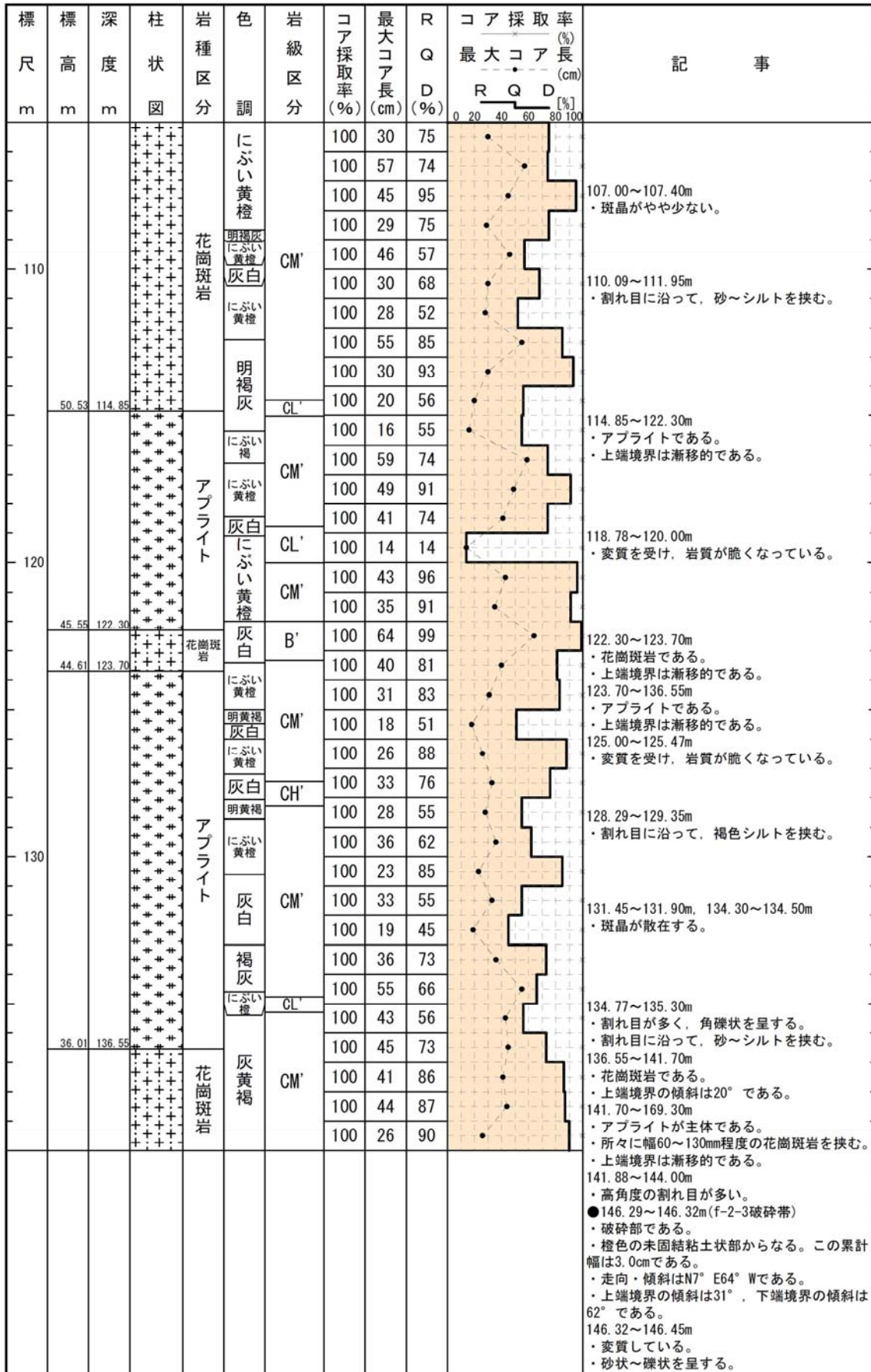
柱状図(35.00m~70.00m)



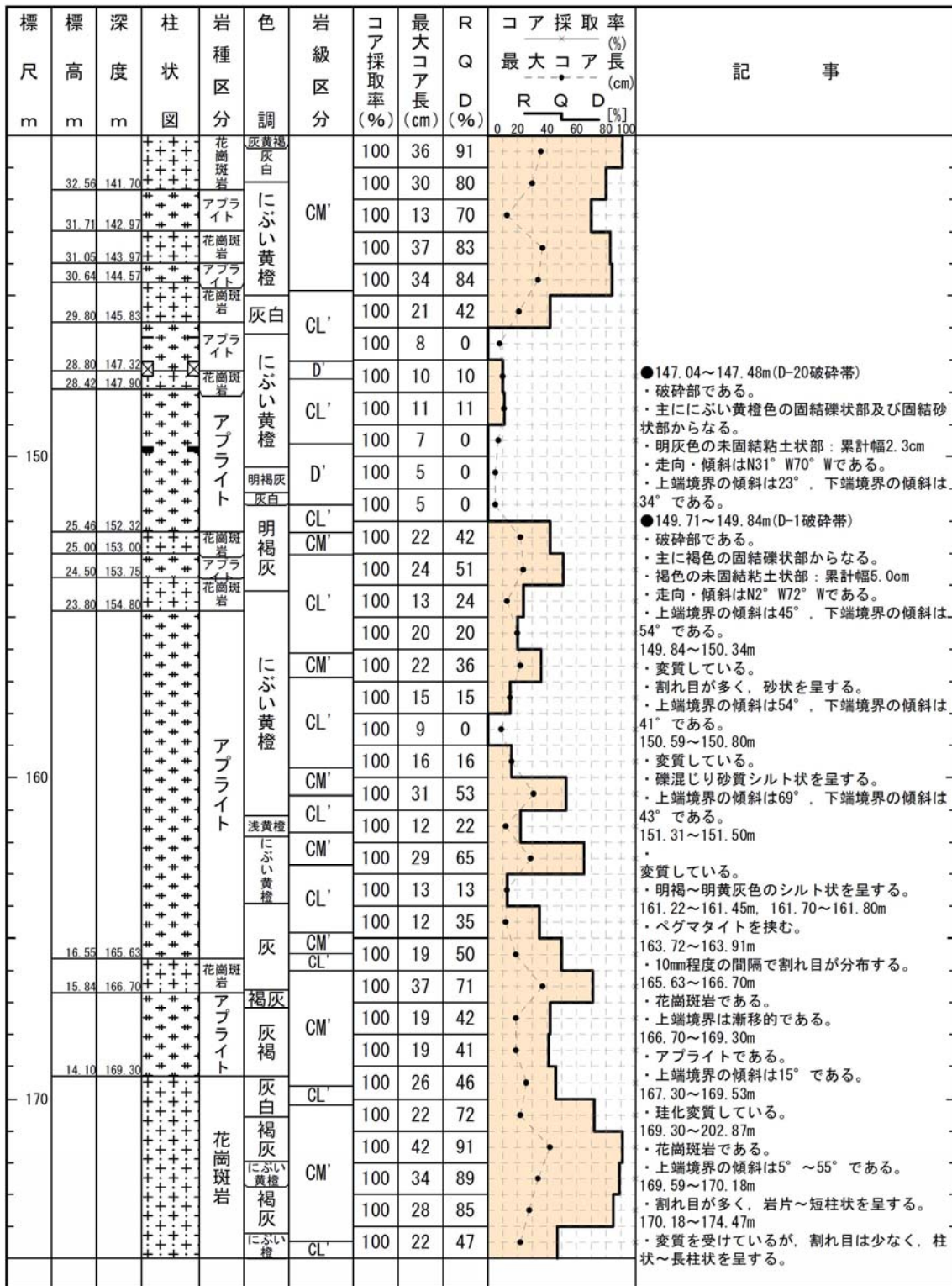
柱状図(70.00m~105.00m)



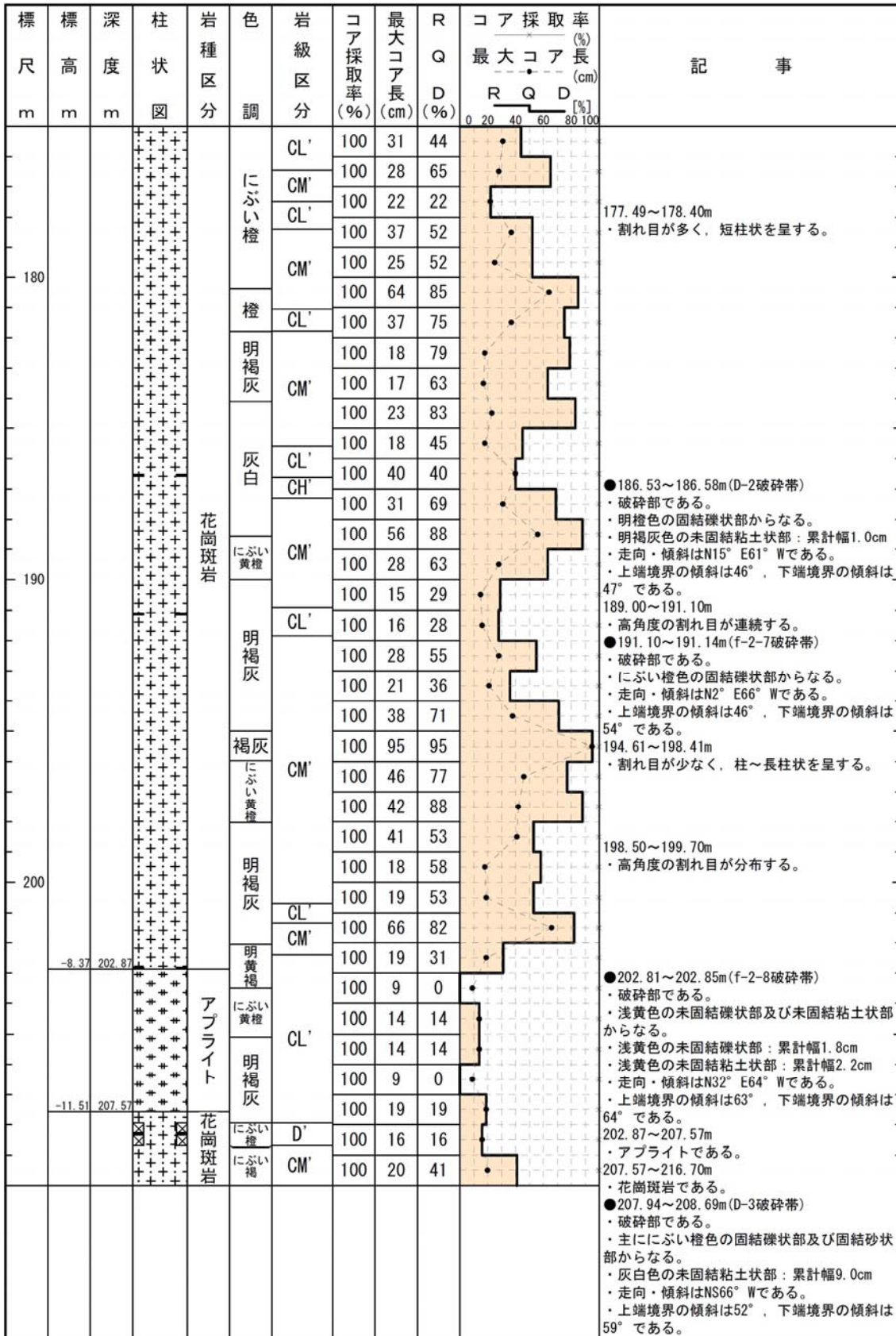
柱状図(105.00m~140.00m)



柱状図(140.00m~175.00m)



柱状図(175.00m~210.00m)



H19-No.2

柱状図(210.00m～220.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%) 最大コア 長 (cm)	R Q D [%]	記 事	
													0 20 40 60 80 100
				花崗斑岩	にぶい褐	CM'	100	19	73		<ul style="list-style-type: none"> ●212.00～212.07m(f-2-10破碎帯) ・破碎部である。 ・灰白色の固結礫状部からなる。 ・黒色の未固結粘土状部：累計幅3.8cm ・走向・傾斜はN6° W63° Wである。 ・上端境界の傾斜は55°，下端境界の傾斜は41°である。 ●215.42～215.46m(f-2-11破碎帯) ・破碎部である。 ・灰白色の未固結粘土状部からなる。この累計幅は3.0cmである。 ・走向・傾斜はN9° W64° Wである。 ・下端境界の傾斜は55°である。 ●216.15～216.24m(f-2-12破碎帯) ・破碎部である。 ・褐色の固結礫状部からなる。 ・走向・傾斜はN26° E61° Wである。 ・上端境界の傾斜は53°，下端境界の傾斜は63°である。 		
						CL'	100	18	18				
						CM'	100	24	68				
						明褐灰	CL'	100	6			0	
		-17.62 216.70				にぶい黄橙	CL'	100	17			27	
						アプライト	明褐灰	CM'	100			31	42
								CM'	100			21	67
								CL'	100			28	65
		-19.83 220.00						CL'	100			17	27

H19-No.14

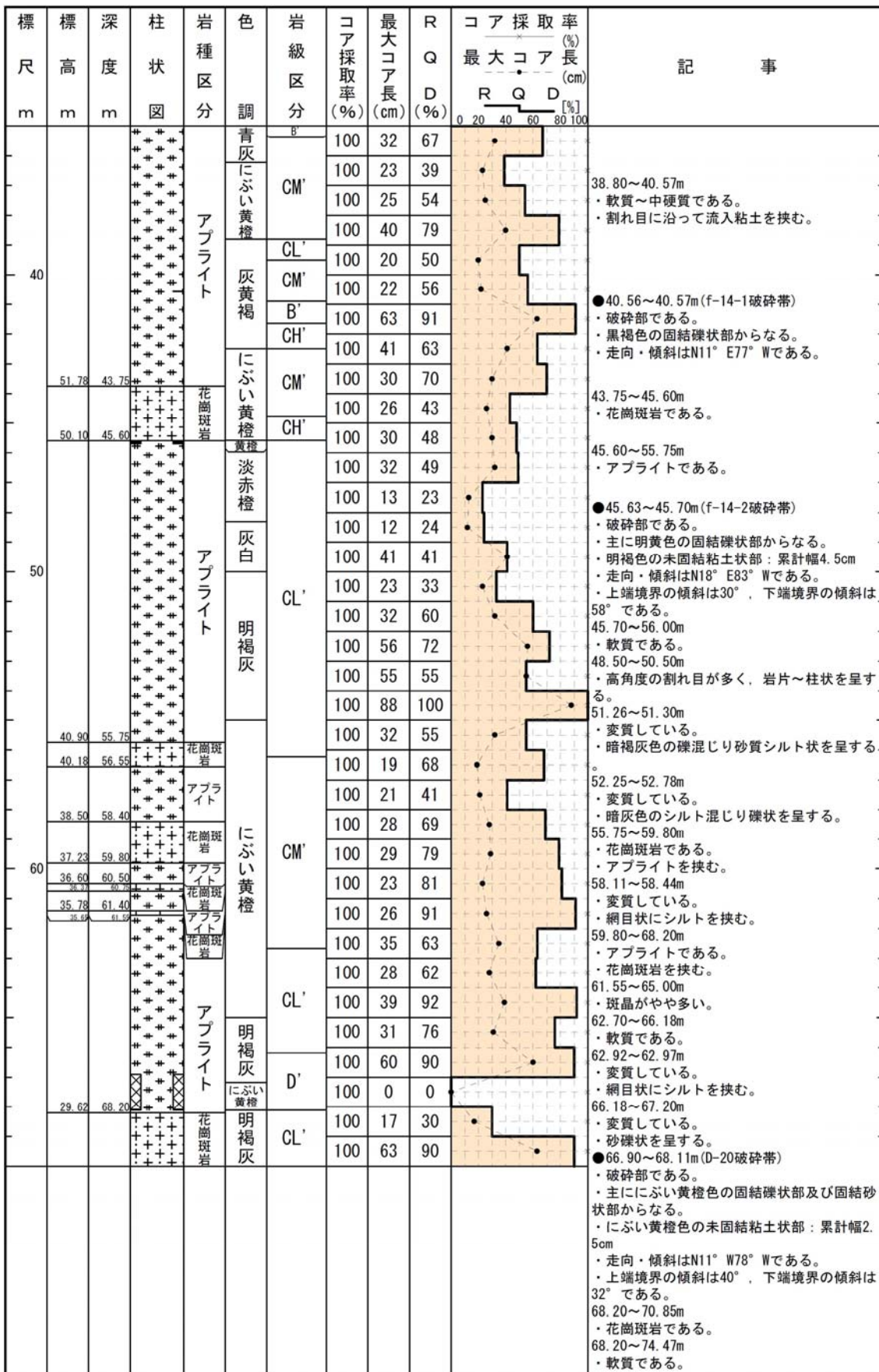
柱状図(0.00m~35.00m)

H19-No. 14

孔 口 標 高	T. P.	91.43m	掘 削 長	150.00m
---------	-------	--------	-------	---------

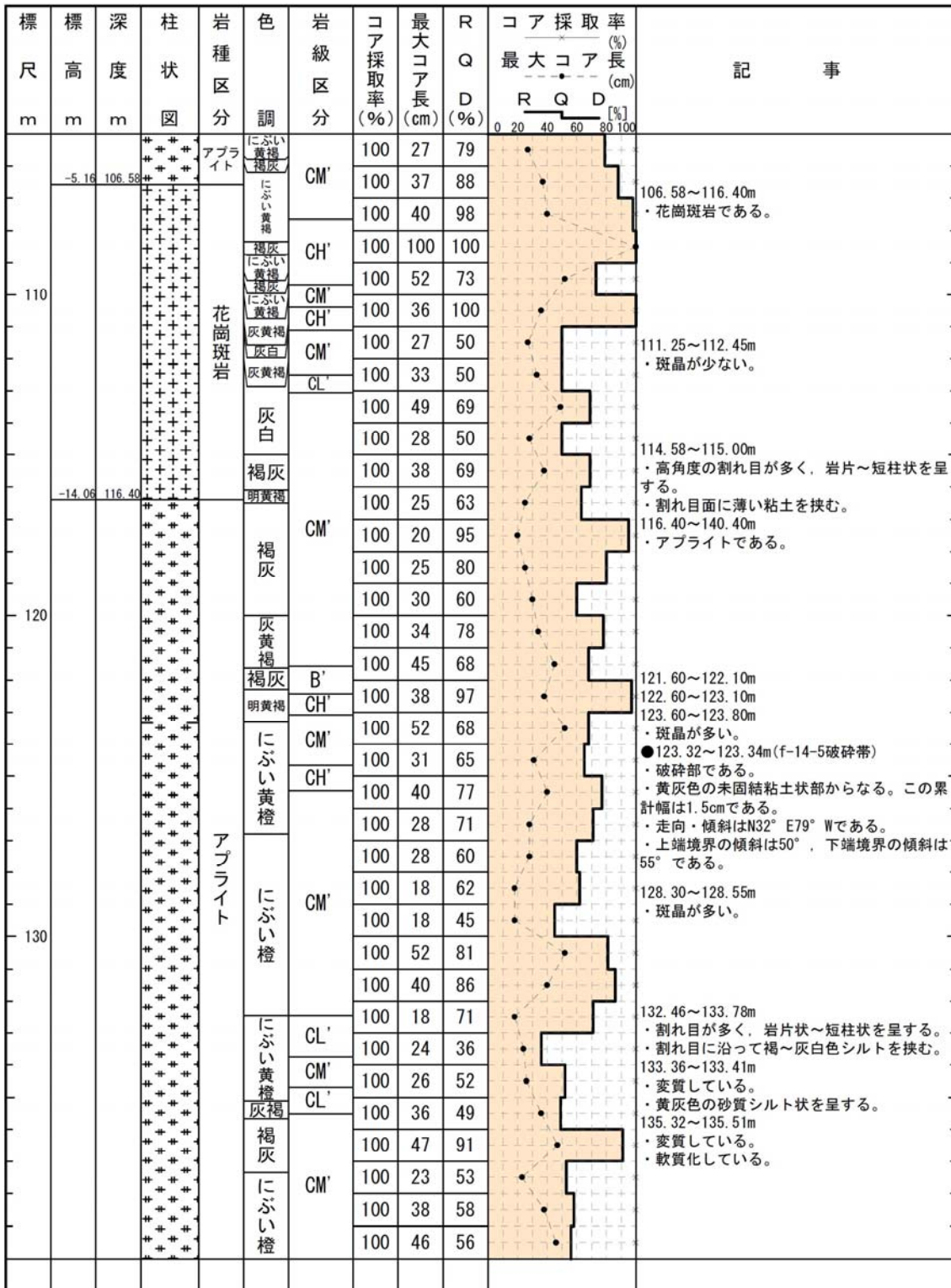
標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)			記 事
										最 大 コ ア 長 (cm)	R	Q	
10	91.37	0.00	+	高有機質土 アプライト	灰白 にぶい黄橙 灰黄褐	D'	100						0.00~0.12m ・高有機質土である。 0.12~3.77m ・アプライトである。
	88.01	3.77				CM'	100	28	46				
	87.06	4.82				CL'	100	34	61				
						CM'	100	28	28				
						CH'	100	18	64				
						CH'	100	59	94				
						CM'	100	40	92				
						CM'	100	28	85				
						CM'	100	24	62				
						CL'	100	49	63				
20			+	花崗斑岩 アプライト	灰白 にぶい黄橙 褐灰 にぶい黄橙 褐灰 にぶい黄橙 灰白	CH'	100	47	77				3.77~4.82m ・花崗斑岩である。 4.82~22.15m ・アプライトである。 8.00~8.08m ・明褐色流入粘土が見られる。 8.44~8.62m ・変質している。 ・シルト状~一部葉片状を呈する。 11.95~12.88m ・軟質~中硬質である。 14.35~16.90m ・高角度の割れ目が多く、流入粘土を挟む。 18.42~18.55m ・幅2~5mmの明褐色流入粘土が見られる。 19.23~19.37m ・変質している。 ・シルト混じり礫状を呈する。
						CM'	100	15	29				
						CL'	100	19	19				
						CM'	100	42	90				
						CM'	100	36	94				
						CL'	100	32	57				
						CL'	100	13	34				
						CM'	100	13	37				
						CL'	100	34	47				
						CL'	100	37	68				
30	71.36	22.15	+	花崗斑岩 アプライト	褐灰 灰白 にぶい黄橙	CM'	100	25	82				22.15~25.16m ・花崗斑岩である。 22.25m, 22.85m, 23.14~23.20m, 23.83m, 23.90m, 25.06~25.10m ・明褐色流入粘土が見られる。 25.16~29.45m ・アプライトである。 29.45~34.50m ・花崗斑岩である。 30.80m ・幅5mmの流入粘土が見られる。 33.65~35.15m ・割れ目が少なく、長柱状を呈する。 34.50~43.75m ・アプライトである。
	68.63	25.16				CM'	100	34	60				
						CM'	100	45	88				
						CM'	100	53	92				
						CH'	100	39	82				
						CH'	100	40	51				
						CM'	100	28	56				
						B'	100	54	100				
						CM'	100	21	53				
						CH'	100	95	95				
		CM'	100	60	100								
		CM'	100	38	82								
		B'	100	47	95								

柱状図(35.00m~70.00m)



H19-No.14

柱状図(105.00m~140.00m)



H19-No.14

柱状図(140.00m~150.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状図	岩種区分	色調	岩級区分	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%) 最大コア長 (cm) R Q D [%]	記事
	-35.82	140.40	+	アフライト	にふい橙	CM'	100	28	41		140.40~150.00m ・花崗斑岩である。
						CL'	100	14	36		
						CM'	100	17	49		
						CL'	100	39	55		
						CH'	100	46	80		
						CM'	100	20	37		
						CL'	100	29	74		
						CM'	100	18	18		
						CM'	100	70	82		
	-44.52	150.00									

H20-②-1

柱状図(0.00m~30.00m)

H20-②-1

孔 口 標 高	T.P.	69.01m	掘 削 長	65.00m
---------	------	--------	-------	--------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)			記 事
										最 大 コ ア 長 (cm)	R	Q	
	68.71	0.00	有機質土	淡橙	D'	100	0	0				0.00~0.07m ・有機質土である。	
	66.71	2.30	アプライト	浅黄橙	CL'	100	17	32				0.07~8.05m ・アプライトが主体である。	
	66.36	2.65	花崗斑岩	明褐灰	CM'	100	12	22				2.30~2.65m, 2.90~3.20m, 3.95~4.34m ・花崗斑岩である。	
	65.81	3.24	アプライト	淡橙	D'	100	13	13				0.07~2.01m ・極めて軟質である。	
	65.06	3.95	花崗斑岩	橙	CL'	100	17	49				0.07~14.79m ・傾斜25°及び60°程度の割れ目が見られる。	
	64.67	4.34	アプライト	淡橙	D'	100	22	22				・割れ目に沿って褐色化し、マンガンや灰白色粘土を伴うことが多い。	
	61.84	7.17	花崗斑岩	橙	CL'	100	4	0				2.01~10.94m ・軟質である。	
	61.32	7.69	ベグマタイト	浅黄橙	CL'	100	12	12				7.17~7.65m ・変質している。	
	60.96	8.05	ベグマタイト	浅黄橙	CL'	100	22	36				・灰白色粘土が網目状に分布する。	
10	59.34	9.67	花崗斑岩	灰白	CM'	100	36	46				7.71~8.81m ・傾斜40°~75°程度、幅1mm以下の石英脈を多数挟む。	
	58.93	10.06	黒雲母花崗斑岩	橙	CM'	100	11	22				8.05~10.94m ・花崗斑岩である。	
	58.07	10.94	花崗斑岩	明赤褐	CM'	100	32	61				9.67~10.06m ・黒雲母花崗斑岩を挟む。	
	57.93	11.21	ベグマタイト	明黄褐	CL'	100	14	40				10.94~11.21m ・ベグマタイトである。	
				浅黄橙	CL'	100	36	55				・径5~50mm程度の石英、長石からなる。	
				にふい黄橙	CM'	100	39	60				10.94~14.79m ・中硬質である。	
				明褐	CM'	100	42	53				11.21~32.25m ・花崗斑岩である。	
				明褐	CH'	100	31	68				14.79~18.26m ・軟質である。	
				明褐	CH'	100	48	77				14.79~18.69m ・傾斜70°程度の割れ目が見られる。	
				明褐	CH'	100	36	73				・割れ目に沿って褐色化し、マンガンや灰白色粘土を伴うことが多い。	
				にふい橙	CM'	100	27	47				18.26~29.70m ・硬質である。	
				にふい橙	CM'	100	23	56				18.69~29.55m ・傾斜20°及び70°程度の割れ目が見られる。	
				にふい橙	CH'	100	31	55				・割れ目に沿って褐色化し、一部灰白色粘土を伴う。	
				橙	CM'	100	38	95				24.61m ・傾斜80°程度、幅1~2mm程度の石英脈を挟む。	
				橙	CM'	100	38	71				26.62m ・傾斜76°程度、幅1~2mm程度の石英脈を挟む。	
				褐灰	CH'	100	36	77				29.55~39.55m ・傾斜45°及び75°程度の割れ目が見られる。	
				にふい橙	CM'	100	27	70				・割れ目に沿って褐色化し、マンガンを伴うことが多い。	
				にふい橙	CM'	100	30	77				29.70~33.90m ・中硬質である。	

H20-②-1

柱状図(30.00m~60.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)			記 事		
										R	Q	D			
40	36.76	32.25	+	花崗斑岩	にぶい橙	CM'	100	18	53		<p>32.01m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・傾斜66°程度、幅5~10mm程度の石英脈を挟む。マンガンを伴う。 <p>32.22m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・傾斜67°程度、幅10mm程度のマンガン脈を挟む。 <p>32.25~33.48m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アブライトである。 <p>33.48~65.00m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花崗斑岩が主体である。 <p>33.90~44.37m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・硬質である。 <p>39.55~41.72m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・傾斜20°及び80°程度の割れ目が見られる。 <p>41.72~65.00m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・傾斜60~70°程度の割れ目が見られる。 ・割れ目に沿って褐色化し、灰白色粘土を伴うことが多い。 <p>43.16m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・傾斜45°程度、幅5~8mm程度の石英脈を挟む。 <p>43.25~43.50m</p> <p>44.20~45.56m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アブライトを挟む。 <p>44.55~44.80m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変質している。 ・微細な割れ目に灰白色粘土を挟む。 <p>●45.13~46.34m(f-②-1-1破砕帯)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・破砕部である。 ・主に明褐色の固結礫状部、灰白色の固結砂状部及び固結粘土状部からなる。 ・黄褐色の未固結粘土状部：累計幅3.0cm ・走向・傾斜はN3° W60° Wである。 ・上端境界の傾斜は72°、下端境界の傾斜は68°である。 <p>●46.85~46.97m(f-②-1-2破砕帯)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・破砕部である。 ・主に明褐色の固結礫状部からなる。 ・灰白色の未固結粘土状部：累計幅0.6cm ・走向・傾斜はN63° E71° Sである。 ・上端境界の傾斜は72°、下端境界の傾斜は67°である。 <p>47.13~47.25m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変質している。 ・灰白色粘土が網目状に分布する。 <p>●48.26~48.95m(f-②-1-3破砕帯)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・破砕部である。 ・主に明褐色の固結礫状部及び灰白色の固結粘土状部からなる。 ・灰白色の未固結粘土状部：累計幅0.7cm ・走向・傾斜はN52° W71° SWである。 ・上端境界の傾斜は69°、下端境界の傾斜は45°である。 <p>●49.21~51.10m(D-1破砕帯)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・破砕部である。 ・右ずれ正断層センスである。 ・主に淡桃灰色~褐色の固結礫状部、灰白色の固結砂状部及び固結粘土状部からなる。 ・橙色の未固結粘土状部：累計幅0.8cm ・上端境界の傾斜は45°、下端境界の傾斜は36°、主せん断面の傾斜は65°である。 <p>51.10~57.42m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軟質である。 <p>51.73~52.12m, 52.53~52.67m,</p> <p>53.67~53.72m, 54.55~54.64m,</p> <p>55.85~55.90m, 56.57~56.67m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変質している。 ・灰白色粘土が網目状に分布する。 <p>57.42~65.00m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中硬質である。 <p>59.67~61.35m</p> <p>61.74~61.60m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アブライトである。 				
	35.53	33.48		アブライト	橙	花崗斑岩	にぶい橙	CM'	100			22	33		
	50	25.76		43.25	+		明褐色		明褐色			CH'	100	37	80
							にぶい橙		明褐色				100	46	69
							にぶい橙		明褐色				100	25	78
							にぶい橙		明褐色				100	17	71
							にぶい橙		明褐色				100	27	40
							にぶい橙		明褐色				100	10	10
							にぶい橙		明褐色				100	25	88
							にぶい橙		明褐色				100	18	42
							にぶい橙		明褐色				100	38	87
							にぶい橙		明褐色				100	15	25
24.81	44.20	アブライト	黄橙	CL'	100		8		0						
23.45	45.56	アブライト	灰白	D'	100	3	0								
50	9.34	59.67	+	明褐色	明褐色	CL'	100	2	0						
				明褐色	明褐色		100	7	0						
				明褐色	明褐色		100	8	0						
				明褐色	明褐色		100	8	0						
				明褐色	明褐色		100	2	0						
				明褐色	明褐色		100	0	0						
				明褐色	明褐色		100	0	0						
				明褐色	明褐色		100	3	0						
				明褐色	明褐色		100	4	0						
				明褐色	明褐色		100	14	14						
50	9.34	59.67	+	明褐色	明褐色	CL'	100	10	10						
				明褐色	明褐色		100	6	0						
				明褐色	明褐色		100	8	0						
				明褐色	明褐色		100	7	0						
				明褐色	明褐色		100	12	54						
				明褐色	明褐色		100	7	0						
				50	9.34		59.67	+	明褐色	明褐色	CL'	100	7	0	
									明褐色	明褐色		100	7	0	
									明褐色	明褐色		100	7	0	
									明褐色	明褐色		100	7	0	
明褐色	明褐色	100	7			0									
明褐色	明褐色	100	7			0									
明褐色	明褐色	100	7			0									
明褐色	明褐色	100	7			0									
明褐色	明褐色	100	7			0									
明褐色	明褐色	100	7			0									

H20-②-1

柱状図(60.00m~65.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%) 最大コア 長 (cm) R Q D [%]	記 事
	7.66	61.35		アプラ イト	明 褐 灰	CL'	100	8	0		64.78~65.00m ・変質している。 ・微細な割れ目が多く、一部に灰白色粘土、 マンガンが網目状に分布する。
	7.27	61.74		花崗斑 岩	浅 黄		CM'	100	15		
	7.14	61.87		アプラ イト		CL'	100	13	13		
	4.01	65.00		花崗斑 岩		D'	100	8	0		

H24-B14-2

柱状図(0.00m~30.00m)

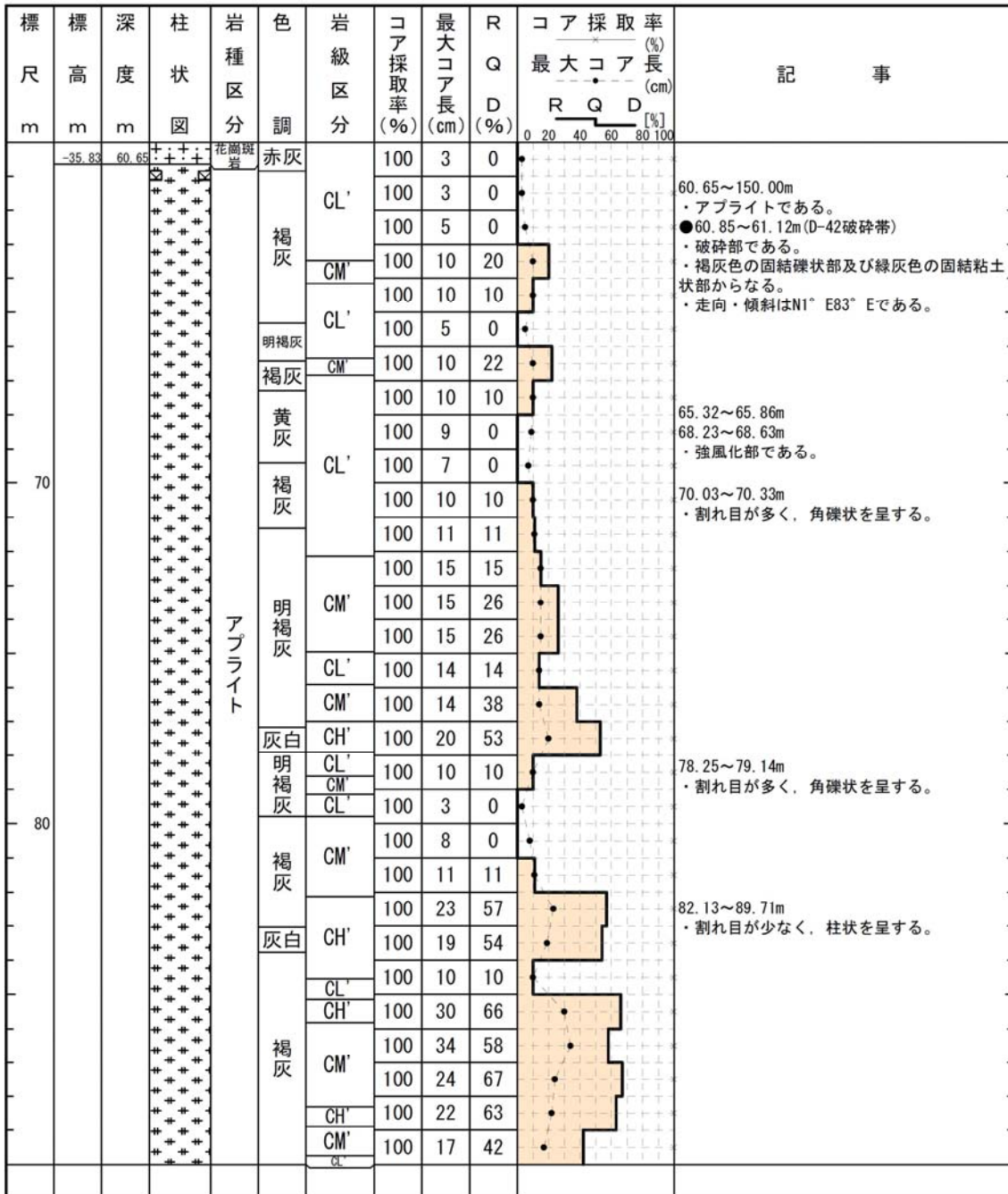
H24-B14-2

孔 口 標 高	T.P.	7.06m	掘 削 長	150.00m
---------	------	-------	-------	---------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)		記 事
										最 大 コ ア 長 (cm)	コ ア 長 (cm)	
				埋 土	明 褐		100					0.00~6.66m ・埋土である。
					灰		100					
					明 褐		100					
		2.35			灰		100					
		6.66			明 褐		100					
					褐 灰		100					
					礫 質 砂		100					
		1.13		砂 混 じ り 有 機 質 シ ル ト	灰 黒 褐	100					6.66~8.39m ・礫質砂である。 ・径2~5mmの細礫を含む。 8.39~8.83m ・砂混じり有機質シルトである。 ・未炭化木片を含む。 8.83~9.54m ・有機物混じり砂である。 9.54~11.12m ・砂礫である。 ・径2~50mmの花崗斑岩礫を含む。 11.12~12.04m ・礫混じり砂である。 12.04~12.69m ・有機物混じり砂である。 ・細粒~中粒砂が主体である。 12.69~13.09m ・有機物混じり砂質シルトである。 13.09~13.86m ・シルト混じり砂である。 13.86~16.24m ・砂礫である。 16.24~60.65m ・花崗斑岩である。 16.24~19.89m ・強風化し、変質している。	
		0.82		砂 混 じ り 有 機 質 シ ル ト	灰 黒 褐	100						
		0.31		有 機 物 混 じ り 砂	黄	100						
		-0.80		砂 礫	赤 褐 黄	87						
		-1.45		砂 礫	灰 白	100						
		-1.91		砂 混 じ り 有 機 質 シ ル ト	灰	100						
		-2.20		有 機 物 混 じ り 砂	灰 黒	100						
		-2.74		有 機 物 混 じ り 砂	灰 黒	100						
		-4.42		有 機 物 混 じ り 砂 質 シ ル ト	赤 褐 暗 褐	100						
		16.24		有 機 物 混 じ り 砂 質 シ ル ト	灰 白	100						
				砂 礫	明 褐 灰	D'	100	0	0		24.48~26.62m ・割れ目が多く、砂状~角礫状を呈する。 ●28.50~28.66m (f-b14-2-1破碎帯) ・破碎部である。 ・左ずれ正断層センスである。 ・主ににぶい黄橙色の固結礫状部からなる。 ・にぶい黄橙色の未固結粘土状部：累計幅0.1cm ・走向・傾斜はN35° E77° NWである。	
				砂 礫	明 褐 灰	D'	100	0	0			
				砂 礫	灰 白	D'	100	2	0			
				明 褐 灰	明 褐 灰	CL'	100	4	0			
				明 褐 灰	明 褐 灰	CL'	100	10	10			
				明 褐 灰	明 褐 灰	CL'	100	4	0			
				花 崗 斑 岩	褐 灰	D'	100	0	0			
				花 崗 斑 岩	に ぶ い 黄 橙	CL'	100	7	0			
				花 崗 斑 岩	灰 褐	CL'	100	4	0			
				花 崗 斑 岩	明 褐 灰	CL'	100	9	0			

H24-B14-2

柱状図(60.00m~90.00m)



H24-B14-2

柱状図(90.00m~120.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)		記 事	
										最大 コア 長 (cm)	R Q D [%]		
100			+	ア プ ラ イ ト		褐 灰	100	11	11			90.08~90.56m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。 94.00~94.63m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。 96.38~96.97m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。 ●101.47~101.52m(f-b14-2-6破碎帯) ・破碎部である。 ・灰白色の固結礫状部からなる。 ・走向・傾斜はN3° E65° Eである。 ●105.54~105.61m(D-41破碎帯) ・破碎部である。 ・緑灰色の固結礫状部からなる。 ・走向・傾斜はN16° E84° Eである。 107.29~107.45m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。 ●109.16~109.46m(D-1破碎帯) ・破碎部である。 ・右ずれ正断層センスである。 ・主に明緑灰色の固結礫状部及び固結粘土状部からなる。 ・明緑灰色の未固結粘土状部：累計幅2.2cm ・走向・傾斜はN1° W76° Wである。 109.46~112.49m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。 110.95~111.16m ・変質が著しく、暗緑灰色に変色する。 114.66~116.33m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。	
							CL'	100	9	0			
							CM'	100	16	47			
							CL'	100	6	0			
							CL'	100	7	0			
							CL'	100	5	0			
						明褐灰	100	5	0				
						褐灰	100	13	23				
						明褐灰	100	9	0				
						明褐灰	100	9	0				
						明褐灰	100	7	0				
						明褐灰	100	8	0				
						明褐灰	100	8	0				
						明褐灰	100	8	0				
						明褐灰	100	11	11				
						明褐灰	100	7	0				
						明褐灰	100	4	0				
						明緑灰	100	3	0				
明緑灰	100	8	0										
明緑灰	100	15	26										
明緑灰	100	5	0										
明緑灰	100	3	0										
明緑灰	100	11	21										
明緑灰	100	12	23										
明緑灰	100	11	11										
明緑灰	100	7	0										
明緑灰	100	9	0										
明緑灰	100	10	10										
明緑灰	100	7	0										
明緑灰	100	7	0										

H24-B14-2

柱状図(120.00m~150.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%) 最大コア 長 (cm)	R Q D [%]	記事
130			+	ア プ ラ イ ト		褐 灰	CL'	100	4	0	●	131.00~132.00m ・コア欠(ボアホールカメラで破砕部がないことを確認)。 132.00~133.00m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。 134.00~135.00m ・コア欠(ボアホールカメラで破砕部がないことを確認)。 135.00~135.50m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。 135.50~136.00m 136.50~136.75m ・コア欠(ボアホールカメラで破砕部がないことを確認)。 140.04~140.33m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。
								100	5	0	●	
								100	4	0	●	
								100	4	0	●	
								100	5	0	●	
								100	9	0	●	
								100	5	0	●	
								100	9	0	●	
								100	7	0	●	
								100	6	0	●	
								100	5	0	●	
								0			●	
								100	3	0	●	
								100	5	0	●	
140			+	ア プ ラ イ ト		灰 褐	CL'	100	3	0	●	
								100	5	0	●	
								0			●	
								50	2	0	●	
								75	3	0	●	
								100	4	0	●	
								100	5	0	●	
								100	4	0	●	
								100	5	0	●	
								100	3	0	●	
			+	ア プ ラ イ ト		赤 灰	CL'	100	6	0	●	
								100	8	0	●	
								100	11	11	●	
								100	10	10	●	
								100	9	0	●	
								100	3	0	●	
			+	ア プ ラ イ ト		赤 灰		100	3	0	●	
								100	9	0	●	

H24-D1-1

柱状図(0.00m~30.00m)

H24-D1-1

孔 口 標 高	T. P.	20.25m	掘 削 長	100.00m
---------	-------	--------	-------	---------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)		記 事	
										最 大 コ ア 長 (cm)	長 (cm)		
				埋土	にふい黄橙		100					0.00~4.33m ・埋土である。	
				砂礫	にふい黄橙		100					4.33~5.05m ・砂礫である。	
				砂	にふい黄橙		100					・径5~30mmの花崗斑岩の硬質礫を含む。	
				砂礫	にふい黄橙		100					5.05~5.45m ・砂である。	
				砂	にふい黄橙		100					・径1~3mmの石英を多く含む。	
				明褐灰	にふい黄橙		100					5.45~6.33m ・砂礫である。	
				シルト混じり砂	にふい黄橙		100					・径30~280mmの垂角礫からなる。	
				砂	にふい黄橙		100					6.33~6.59m ・砂礫である。	
				砂礫	にふい黄橙		100					・礫は径2~80mmの垂円~垂角礫を含み基質は中粒~粗粒砂からなる。	
				砂	にふい黄橙		100					6.59~6.72m ・シルト混じり砂である。	
				砂礫	にふい黄橙		100					6.72~9.48m ・砂である。	
				砂礫	にふい黄橙		100					・石英や花崗斑岩礫が点在する。	
				花崗斑岩	にふい黄橙	D'	100	7	0	●		9.48~10.25m ・砂礫である。	
							100	4	0	●			・礫は径2~70mmの石英、垂円~垂角礫からなる。
							100	8	0	●			10.25~11.00m ・砂である。
							100	6	0	●			・不均質に粘土分や有機物を含む。
							100	9	0	●			11.00~12.20m ・砂礫である。
							100	5	0	●			・礫は径2~160mmの垂円~垂角礫を含む。
							100	4	0	●			・礫率は40~50%程度である。
							100	3	0	●			12.20~100.00m ・花崗斑岩である。
							100	6	0	●			12.20~21.04m ・風化部である。
							100	7	0	●			21.04~30.53m ・割れ目が多く、短柱状を呈する。
				明褐灰	にふい黄橙	CL'	100	12	12	■			
							100	11	11	■			
							100	6	0	●			
				にふい褐	明褐灰	D'	100	5	0	●			
							100	7	0	●			
				明褐灰	にふい褐	CL'	100	2	0	●			
							100	16	16	■			
				明褐灰	にふい褐	D'	100	4	0	●			
							100	4	0	●			

H24-D1-1

柱状図(30.00m~60.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)			記 事
										最大 コア 長 (cm)	R Q D [%]	D	
		40		花崗斑岩	明褐灰	CL'	100	17	17	0	20	40	<p>32.38~42.23m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・割れ目が多く、砂~短柱状を呈する。 <p>●45.91~48.28m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・破砕部である。 ・左ずれセンスである。 ・主に明褐灰色の固結礫状部からなる。 ・明赤灰色の未固結粘土状部：累計幅1.5cm ・走向・傾斜はN1° E58° Wである。 <p>●49.20~49.91m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・破砕部である。 ・西上がりセンスである。 ・主に明褐灰色の固結礫状部からなる。 ・明黄褐色の未固結粘土状部：累計幅1.0cm ・走向・傾斜はN9° W74° Eである。 <p>●53.77~54.54m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・破砕部である。 ・正断層センスである。 ・主ににぶい黄橙色の固結礫状部からなる。 ・浅黄橙色の未固結粘土状部：累計幅1.5cm ・走向・傾斜はN20° E77° Eである。 <p>●58.96~59.30m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・破砕部である。 ・正断層センスである。 ・主に明褐灰色の固結礫状部からなる。 ・にぶい橙色の未固結粘土状部：累計幅1.4cm ・走向・傾斜はN8° E78° Wである。
					にぶい 褐		100	6	0	0	0	0	
					灰白		100	22	22	0	0	0	
					明褐灰		100	9	0	0	0	0	
					明黄褐		100	9	0	0	0	0	
					明褐灰		100	5	0	0	0	0	
					明黄褐		100	4	0	0	0	0	
					明黄褐		100	10	10	0	0	0	
					明褐灰		100	4	0	0	0	0	
					明褐灰		100	5	0	0	0	0	
					明褐灰	100	15	27	0	0	0		
					明褐灰	100	8	0	0	0	0		
					明褐灰	100	8	0	0	0	0		
					にぶい 橙	100	3	0	0	0	0		
					にぶい 橙	100	2	0	0	0	0		
					明黄褐	100	1	0	0	0	0		
					明黄褐	100	1	0	0	0	0		
					明褐灰	100	1	0	0	0	0		
					明褐灰	100	2	0	0	0	0		
					明褐灰	100	2	0	0	0	0		
			にぶい 橙	100	5	0	0	0	0				
			灰褐	100	4	0	0	0	0				
			灰褐	100	2	0	0	0	0				
			にぶい 黄橙	100	2	0	0	0	0				
			にぶい 黄橙	100	4	0	0	0	0				
			灰褐	100	4	0	0	0	0				
			灰褐	100	4	0	0	0	0				
			明褐灰	100	2	0	0	0	0				
			明褐灰	100	1	0	0	0	0				
			橙	100	4	0	0	0	0				
			明褐灰										

H24-D1-1

柱状図(60.00m~90.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)		記 事	
										最大コア 長 (cm)	最大コア 長 (cm)		
		70		花崗斑岩	明褐色	D'	100	1	0			<ul style="list-style-type: none"> ●60.12~60.15m (D-1破砕帯) ・破砕部である。 ・正断層センスである。 ・主ににぶい黄色の固結礫状部からなる。 ・灰白色の未固結粘土状部：累計幅0.1cm ・走向・傾斜はN9° E88° Wである。 <ul style="list-style-type: none"> ●68.84~69.00m ・破砕部である。 ・西上がり及び西下がりセンスである。 ・灰白色の固結礫状部からなる。 ・走向・傾斜はN31° W72° NEである。 <ul style="list-style-type: none"> ●78.77~79.19m ・破砕部である。 ・右ずれ逆断層センスである。 ・明オリーブ灰~褐色の固結礫状部からなる。 ・走向・傾斜はN4° E78° Eである。 <ul style="list-style-type: none"> 80.08~81.00m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。 <ul style="list-style-type: none"> ●81.20~81.42m ・破砕部である。 ・左ずれセンスである。 ・主ににぶい黄褐色の固結礫状部からなる。 ・灰赤色の未固結粘土状部：累計幅0.4cm ・走向・傾斜はN29° W79° Wである。 <ul style="list-style-type: none"> 87.14~88.35m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。 <ul style="list-style-type: none"> ●89.91~89.95m (D-33破砕帯) ・破砕部である。 ・右ずれ正断層センスである。 ・明赤灰色の未固結礫状部及び明赤灰色の未固結粘土状部からなる。 ・明赤灰色の未固結礫状部：累計幅0.2cm ・明赤灰色の未固結粘土状部：累計幅1.8cm ・走向・傾斜はN22° W80° Eである。 	
						CL'	100	2	0				
								100	5	0			
								100	6	0			
								100	10	10			
								100	10	10			
								100	11	21			
								100	6	0			
								100	4	0			
								100	3	0			
								100	3	0			
								100	3	0			
								100	2	0			
								100	3	0			
								100	4	0			
								100	2	0			
								100	4	0			
								100	4	0			
								100	1	0			
								100	3	0			
						100	3	0					
						100	5	0					
						100	5	0					
						100	6	0					
						100	6	0					
						100	8	0					
						100	9	0					
						100	11	11					
						100	6	0					
						100	4	0					

H24-D1-1

柱状図(90.00m~100.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%) 最大コア長 (cm)	R Q D [%]	記 事
		-50.46 ~ 100.00		花崗斑岩	灰褐	CL'	100	4	0			<ul style="list-style-type: none"> ●90.26~90.84m(f-d1-1-10破碎帯) ・破碎部である。 ・正断層センスである。 ・主ににぶい黄橙色の固結礫状部からなる。 ・赤灰色の未固結粘土状部：累計幅0.5cm ・走向・傾斜はN53° W80° NEである。 ●91.26~91.52m(f-d1-1-11破碎帯) ・破碎部である。 ・正断層センスである。 ・主ににぶい黄橙色の固結礫状部からなる。 ・赤灰色の未固結粘土状部：累計幅1.2cm ・走向・傾斜はN31° E83° SEである。 ●93.12~93.24m ・破碎部である。 ・正断層センスである。 ・主ににぶい黄橙色の固結礫状部からなる。 ・灰赤色の未固結粘土状部：累計幅0.2cm ・走向・傾斜はN11° E83° Eである。
					灰褐	D'	100	3	0			
					灰褐	CL'	100	4	0			
					灰褐	D'	100	3	0			
					灰褐	D'	100	5	0			
					灰褐	D'	100	5	0			
					灰褐	CL'	100	3	0			
					灰黄褐	CL'	100	4	0			
					灰褐	CL'	100	5	0			
											<ul style="list-style-type: none"> 95.23~99.46m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。 ●99.68~99.71m ・破碎部である。 ・正断層センスである。 ・主ににぶい黄橙色の固結礫状部からなる。 ・灰赤色の未固結粘土状部：累計幅0.8cm ・上端境界の傾斜は65°である。 	

H27-B-1

柱状図(0.00m~30.00m)

H27-B-1

孔 口 標 高	T. P.	20.22m	掘 削 長	140.00m
---------	-------	--------	-------	---------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)			記 事
										最 大 コ ア 長 (cm)	R	Q	
				盛土	にぶい黄褐		100						0.00~4.10m ・盛土である。
				明褐灰	明褐灰		100						
				砂礫	黄褐		100						4.10~4.30m ・砂礫である。
				砂礫	にぶい黄褐		100						4.30~4.65m ・礫混じり砂である。
				砂礫	灰褐		100						4.65~6.80m ・砂礫である。
				砂礫	明褐灰		100						6.80~7.15m ・礫混じり砂である。
				砂礫	黒褐		100						7.15~7.30m ・有機質土である。
				砂礫	にぶい黄褐		100						7.30~8.60m ・分解途中の有機物を多く含む。
				砂礫	灰黄褐		100						8.60~12.10m ・砂礫である。
				砂礫	明褐灰		100						12.10~12.49m ・砂である。
				砂礫	灰黄褐		100						12.49~94.07m ・少量のくさり礫を含む。
				砂礫	にぶい黄褐		100						94.07~12.94m ・花崗斑岩である。
				砂礫	明褐灰		100						12.94~14.84m ・強風化部である。
				砂礫	にぶい黄褐		100						14.84~21.16m ・土砂状を呈するが、原岩組織は残っている。
				砂礫	明褐灰		100						21.16~22.01m ・割れ目沿いに、砂状を呈する。
				砂礫	にぶい黄褐		100						22.01~23.05m ・割れ目沿いに、砂状を呈する。
				砂礫	明褐灰		100						23.05~23.80m ・割れ目の交差部で、一部細片状を呈する。
				砂礫	にぶい黄褐		100						23.80~24.44m ・土砂状を呈する。
				砂礫	明褐灰		100						24.44~27.10m ・砂礫状を呈する。
				砂礫	にぶい黄褐		100						27.10~27.60m ・砂礫状を呈する。
				砂礫	明褐灰		100						27.60~28.84m ・砂礫状を呈する。
				砂礫	にぶい黄褐		100						28.84~30.74m ・締まった砂礫状を呈する。

H27-B-1

柱状図(30.00m~60.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)			記 事
										R	Q	D	
				花崗斑岩	明褐灰	D'	100	4	0	0	0	0	31.05~31.23m ・変質している。 ・白色粘土状を呈する。 31.70~32.20m ・割れ目沿いに砂状を呈し、砂混じり岩片状を呈する。 33.40m ・割れ目沿いに幅20mm砂状を呈する。 ●34.54~34.59m ・破砕部である。 ・左ずれセンスである。 ・主ににぶい黄褐色の固結礫状部からなる。 ・灰黄褐色の未固結粘土状部：累計幅0.4cm ・走向・傾斜はN25° E46° Wである。 ・上端境界の傾斜は10°~40°、下端境界の傾斜は11°である。 35.37~37.15m ・著しく軟質化している。 37.80m ・割れ目沿いに、砂状を呈する。 40.32~40.77m ・砂礫状を呈する。 42.24~42.28m ・変質している。 ・淡黄色粘土状を呈する。 ●42.41~42.49m ・破砕部である。 ・右ずれ正断層センスである。 ・主ににぶい黄褐色の固結礫状部からなる。 ・にぶい黄褐色の未固結粘土状部：累計幅1.5cm ・走向・傾斜はN65° W36° NEである。 ・上端境界の傾斜は63°、下端境界の傾斜は18°である。 ●44.24~44.53m ・破砕部である。 ・左ずれセンスである。 ・主に灰褐色の固結礫状部からなる。 ・灰黄褐色の未固結粘土状部：累計幅0.2cm ・走向・傾斜はN1° E89° Wである。 ・上端境界の傾斜は5°~13°、下端境界の傾斜は70°である。 ●44.53~44.83m ・破砕部である。 ・左ずれセンスである。 ・主ににぶい橙色の固結礫状部からなる。 ・灰白色の未固結礫状部：累計幅1.2cm ・灰黄褐色の未固結粘土状部：累計幅0.5cm ・走向・傾斜はNS66° Eである。 ・上端境界の傾斜は70°、下端境界の傾斜は75°~85°である。 ●45.36~45.39m ・破砕部である。 ・右ずれ正断層センスである。 ・主ににぶい橙色の固結礫状部からなる。 ・灰褐色の未固結粘土状部：累計幅0.2cm ・走向・傾斜はN43° E70° SEである。 ・上端境界の傾斜は62°、下端境界の傾斜は65°である。 ●46.12~46.17m ・破砕部である。 ・主に淡黄色の固結礫状部からなる。 ・黒褐色の未固結粘土状部：累計幅1.0cm ・走向・傾斜はN14° E79° Wである。 ・上端境界の傾斜は31°、下端境界の傾斜は35°~70°である。
					にぶい黄橙	CL'	100	3	0	0	0	0	
						明褐灰	D'	100	6	0	0	0	
						明褐灰	CL'	100	14	14	0	0	
						にぶい黄橙	D'	100	4	0	0	0	
						にぶい黄橙	CL'	100	4	0	0	0	
						明褐灰	D'	100	9	0	0	0	
						明褐灰	D'	100	7	0	0	0	
						明褐灰	CL'	100	5	0	0	0	
						明褐灰	CL'	100	4	0	0	0	
						明褐灰	CL'	100	8	0	0	0	
						にぶい橙	D'	100	4	0	0	0	
						にぶい黄橙	D'	100	2	0	0	0	
						にぶい黄橙	D'	100	2	0	0	0	
						灰褐	D'	100	1	0	0	0	
						灰白	D'	100	1	0	0	0	
						にぶい橙	D'	100	1	0	0	0	
						淡黄	D'	100	1	0	0	0	
						にぶい褐	D'	100	2	0	0	0	
						にぶい黄橙	CL'	100	1	0	0	0	
					にぶい黄橙	D'	100	4	0	0	0		
					にぶい黄橙	CL'	100	6	0	0	0		
					にぶい黄橙	D'	100	5	0	0	0		
					灰褐	CL'	100	2	0	0	0		
					にぶい橙	D'	100	4	0	0	0		
					にぶい橙	CL'	100	3	0	0	0		
					にぶい橙	D'	100	7	0	0	0		
					にぶい橙	D'	100	5	0	0	0		
					にぶい橙	CL'	100	6	0	0	0		
					にぶい橙	D'	100	5	0	0	0		
					にぶい橙	CL'	100	2	0	0	0		

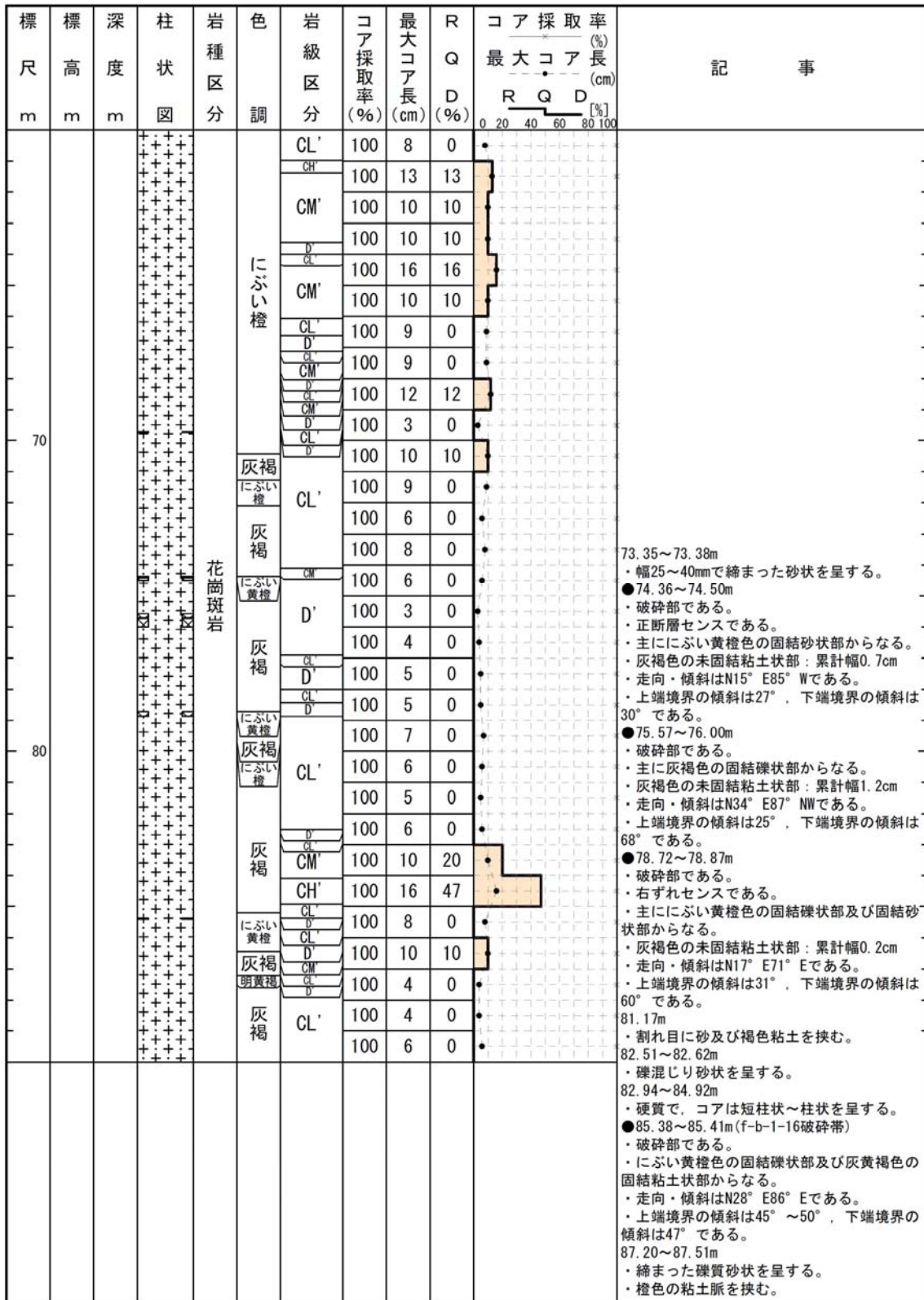
H27-B-1

柱状図(30.00m~60.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%) 最大コア長 (cm)	R Q D [%]	記事
40			+	花崗斑岩	明褐灰	D'	100	4	0			<ul style="list-style-type: none"> ●47.40~47.51m ・破砕部である。 ・正断層センスである。 ・黄褐色の固結砂状部からなる。 ・灰褐色の未固結粘土状部：累計幅0.2cm ・走向・傾斜はN21° E84° Eである。 ・上端境界の傾斜は58°、下端境界の傾斜は55°である。 ●49.17~49.22m ・破砕部である。 ・右ずれセンスである。 ・主に明黄褐色の固結礫状部及び固結砂状部からなる。 ・明黄褐色の未固結粘土状部：累計幅1.5cm ・走向・傾斜はN47° E45° Wである。 ・上端境界の傾斜は25°、下端境界の傾斜は23°である。 ●52.72~52.81m ・破砕部である。 ・右ずれセンスである。 ・主に明褐灰色の固結礫状部からなる。 ・灰白色の未固結粘土状部：累計幅1.0cm ・走向・傾斜はN15° E82° Eである。 ・上端境界の傾斜は56°、下端境界の傾斜は14°である。 ●53.17~53.22m ・破砕部である。 ・正断層センスである。 ・灰褐色の未固結粘土状部からなる。この累計幅は0.2cmである。 ・走向・傾斜はN27° E64° Wである。 ・上端境界の傾斜は29°、下端境界の傾斜は27°である。 ●59.82~59.85m (D-1破砕帯) ・破砕部である。 ・正断層センスである。 ・主ににぶい褐色の固結礫状部からなる。 ・灰白色の未固結粘土状部：累計幅0.7cm ・走向・傾斜はN26° E80° Wである。 ・上端境界の傾斜は22°、下端境界の傾斜は28°である。 60.99~63.61m ・硬質であるが、割れ目が多い。 63.61~64.00m ・砂礫状を呈する。 64.33~66.07m ・硬質であるが、割れ目が多い。 67.80~67.93m ・砂礫状を呈する。 ●69.70~69.73m ・破砕部である。 ・右ずれセンスである。 ・主に灰黄色の固結礫状部からなる。 ・にぶい黄褐色の未固結粘土状部：累計幅0.1cm ・走向・傾斜はN25° E82° Eである。 ・上端境界の傾斜は55°、下端境界の傾斜は57°である。
					にぶい黄橙	CL'	100	3	0			
					明褐灰	D'	100	6	0			
					にぶい黄橙	CL'	100	14	14			
					明褐灰	D'	100	4	0			
					にぶい黄橙	CL'	100	4	0			
					明褐灰	D'	100	9	0			
					明褐灰	D'	100	7	0			
					明褐灰	D'	100	5	0			
					明褐灰	CL'	100	4	0			
					明褐灰	D'	100	8	0			
					にぶい黄橙	D'	100	4	0			
					にぶい黄橙	D'	100	2	0			
					にぶい黄橙	D'	100	2	0			
					灰褐	D'	100	1	0			
					灰白	D'	100	1	0			
					灰褐	D'	100	1	0			
					淡黄	D'	100	2	0			
					にぶい黄橙	CL'	100	1	0			
					にぶい黄橙	D'	100	4	0			
にぶい黄橙	CL'	100	6	0								
にぶい黄橙	D'	100	5	0								
灰褐	D'	100	2	0								
にぶい黄橙	CL'	100	4	0								
にぶい黄橙	CL'	100	3	0								
にぶい黄橙	CL'	100	7	0								
にぶい黄橙	D'	100	5	0								
にぶい黄橙	CL'	100	6	0								
にぶい黄橙	D'	100	5	0								
にぶい黄橙	CL'	100	2	0								

H27-B-1

柱状図(60.00m~90.00m)



H27-B-1

柱状図(120.00m~140.00m)

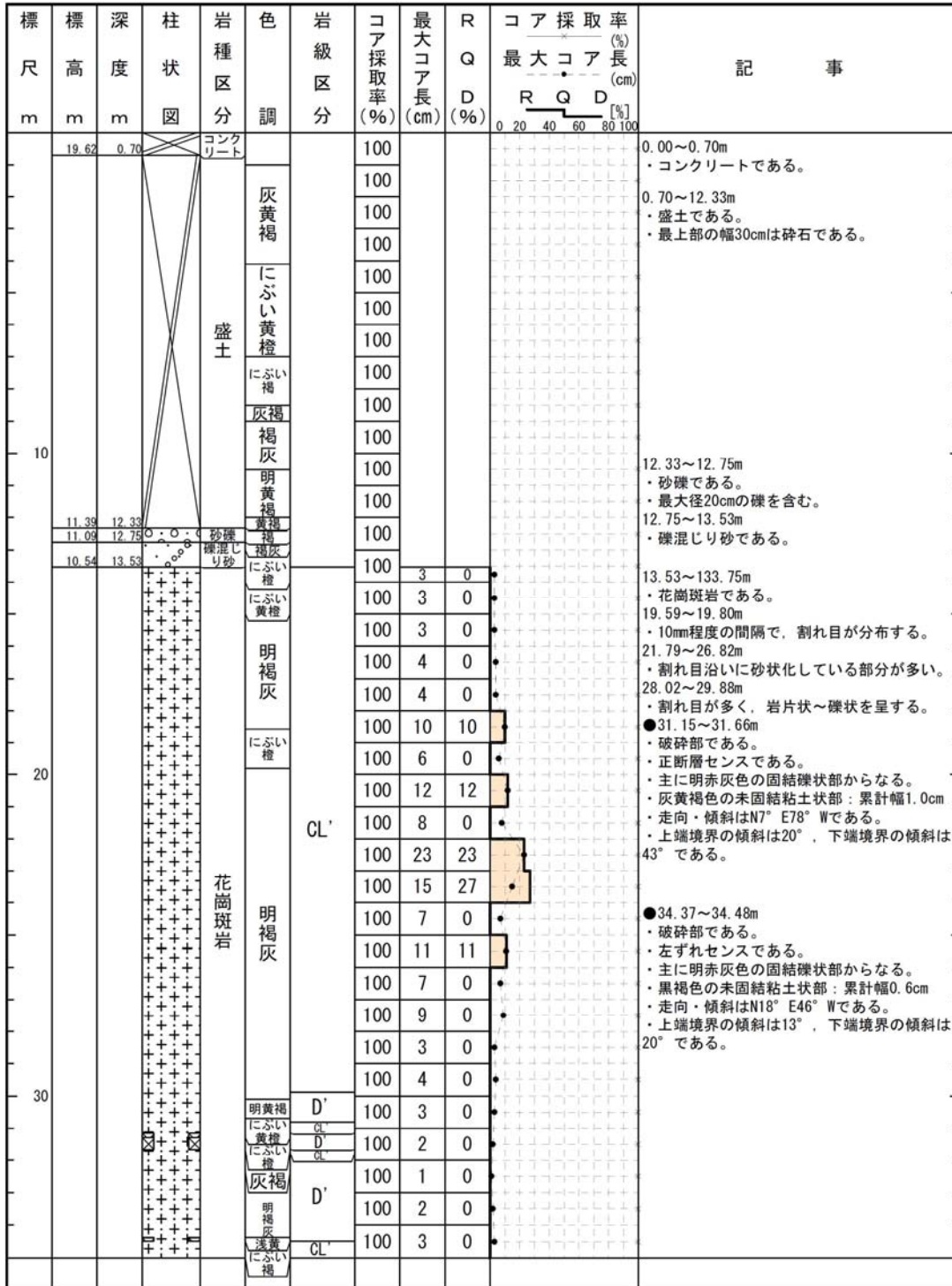
標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)			記 事	
										最大 コア 長 (cm)	R Q D [%]	D [%]		
130	-78.77	140.00	+	花崗斑岩	灰褐	CM'	100	15	25	0	20	40	60	119.30~138.00m ・硬質であるが、全体に割れ目が多く、岩片状~短柱状を主体とする。
						CH'	100	24	34	0	20	40	60	
						CM'	100	5	0	0	20	40	60	
						CM'	100	8	0	0	20	40	60	
						CM'	100	6	0	0	20	40	60	
						CL'	100	8	0	0	20	40	60	
					に ふ い 褐 灰 黄 褐	CL'	100	8	0	0	20	40	60	125.06~125.28m ・割れ目沿いに細片状を呈する。 ・割れ目には挟在物は見られない。 127.16~127.25m ・径10mm前後の角礫状を呈する。
						CM'	100	10	10	0	20	40	60	
						CL'	100	9	0	0	20	40	60	
					褐 灰	CM'	100	11	11	0	20	40	60	129.91~131.93m ・割れ目が少なく、柱状を呈する。
						CH'	100	16	26	0	20	40	60	
						CH'	100	28	53	0	20	40	60	
						CM'	100	11	11	0	20	40	60	132.07~132.24m ・珪質化している。 ・径10~20mmの角礫状を呈する。 ・微細な黄鉄鉱が晶出している。 135.80~136.00m ・割れ目沿いに、径10~30mmの細片状を呈する。
							100	7	0	0	20	40	60	
							100	9	0	0	20	40	60	
							100	6	0	0	20	40	60	
							100	11	11	0	20	40	60	
						CL'	100	12	23	0	20	40	60	●139.82~139.88m(D-42破碎帯) ・破碎部である。 ・右ずれ正断層センスである。 ・主に暗緑灰色の固結礫状部からなる。 ・暗緑灰色の未固結粘土状部：累計幅0.1cm ・走向・傾斜はN27° E88° Eである。 ・上端境界の傾斜は52°、下端境界の傾斜は52°である。
CL'	100	3	0	0		20	40	60						
CL'	100	3	0	0	20	40	60							

H27-B-2

柱状図(0.00m~35.00m)

H27-B-2

孔 口 標 高	T. P. 20.11m	掘 削 長	160.00m
---------	--------------	-------	---------



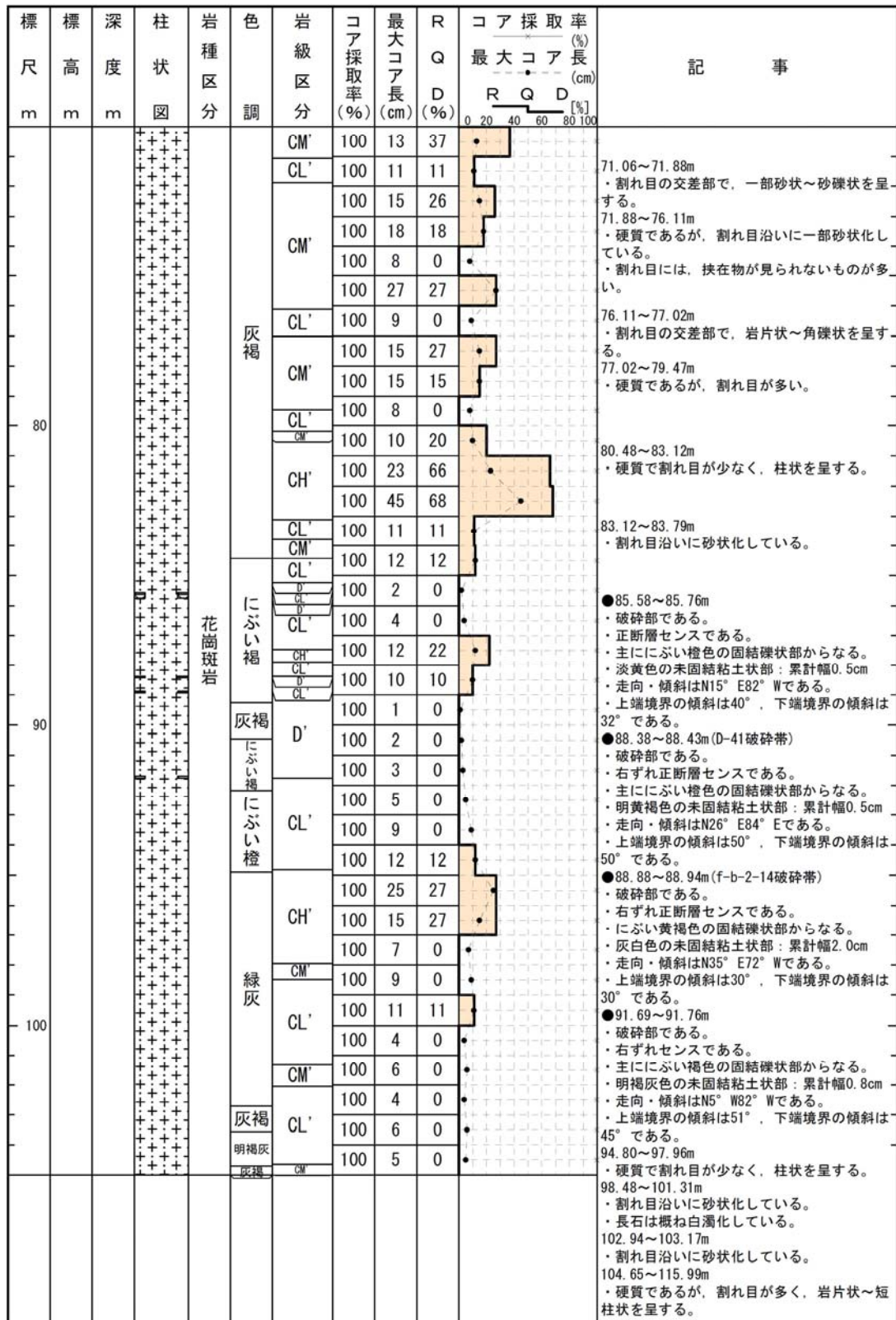
H27-B-2

柱状図(35.00m~70.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)			記 事				
										最大 コア 長 (cm)	R	Q		D			
40			+	花崗斑岩	にぶい 橙	D'	100	5	0	●	●61.29~61.69m (D-1破碎帯) ・破碎部である。 ・正断層センスである。 ・主ににぶい橙色の固結礫状部からなる。 ・灰黄褐色の未固結粘土状部：累計幅1.5cm ・走向・傾斜はN8° E89° Wである。 ・上端境界の傾斜は45°，下端境界の傾斜は60°である。 ●63.75~63.85m ・破碎部である。 ・にぶい橙色の固結礫状部からなる。 ・走向・傾斜はN47° W24° Eである。 ・上端境界の傾斜は3°，下端境界の傾斜は47°である。 ●68.02~68.06m ・破碎部である。 ・正断層センスである。 ・主ににぶい橙色の固結礫状部からなる。 ・灰黄褐色の未固結粘土状部：累計幅0.2cm ・走向・傾斜はN23° E74° Wである。 ・上端境界の傾斜は41°，下端境界の傾斜は20°~40°である。						
						明褐灰	100	7	0	●							
						にぶい 橙	CL	100	10	10		■					
							CM	100	10	10		■					
						にぶい 橙	CL'	100	8	0		●					
							D'	100	8	0		●					
						にぶい 橙	CL'	100	2	0		●					
							D'	100	5	0		●					
						にぶい 黄橙	D'	100	3	0		●					
							D'	100	3	0		●					
						明褐灰	CL'	100	3	0		●					
							CL'	100	5	0		●					
						にぶい 黄橙	D'	100	4	0		●					
							明褐灰	CL'	100	8		0	●				
						50			+	花崗斑岩		にぶい 橙	D'	100	14	14	■
													CL'	100	10	10	■
						にぶい 橙	D'	100	9	0		●					
							CM'	100	11	11		■					
						にぶい 黄橙	D'	100	4	0		●					
							明褐灰	CL'	100	4		0	●				
にぶい 黄橙	D'	100	4	0	●												
	明赤褐	D'	100	3	0	●											
明褐灰	CL'	100	2	0	●												
	灰黄褐	D'	100	3	0	●											
60			+	花崗斑岩	にぶい 黄橙	D'	100	3	0	●							
						CL	100	9	0	●							
にぶい 橙	CL'	100	3	0	●												
	D'	100	2	0	●												
にぶい 橙	明褐灰	D'	100	2	0	●											
	CL'	100	4	0	●												
明褐灰	D'	100	2	0	●												
	灰褐	CH'	100	18	34	■											
明褐灰	D'	100	17	17	■												
	CL'	100	6	0	●												
にぶい 橙	CL'	100	15	15	■												
	D'	100	4	0	●												
灰褐	CM'	100	10	10	■												
	CL	100	10	10	■												

H27-B-2

柱状図(70.00m~105.00m)



H27-B-2

柱状図(105.00m~140.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)			記 事	
										最大 コア 長 (cm)	R	Q		D
				花崗斑岩	灰褐	CM'	100	14	24				107.15~107.62m ・割れ目沿いに一部細片化している。 108.57~108.60m ・割れ目沿いに砂状化している。 113.63~113.81m ・密着した割れ目が間隔6~10mmで分布する。 115.99~116.49m ・割れ目が多く、岩片状を呈する。 116.49~119.47m ・硬質であるが、割れ目が多く、岩片~短柱状を呈する。 ・割れ目沿いに一部砂状化している。 ●120.63~120.65m ・破砕部である。 ・左ずれセンスである。 ・主にオリブ灰色の固結礫状部からなる。 ・オリブ灰色の未固結粘土状部：累計幅0.3cm ・走向・傾斜はN34° E77° NWである ・上端境界の傾斜は12°~32°、下端境界の傾斜は32°である。 123.41~125.38m ・硬質であるが、割れ目が多く、岩片状~短柱状を呈する。 125.38m ・割れ目沿いに細片化している。 ●127.41~127.48m(D-42破砕帯) ・破砕部である。 ・右ずれセンスである。 ・にぶい黄橙色の固結礫状部からなる。 ・走向・傾斜はN18° E82° Eである。 ・上端境界の傾斜は52°、下端境界の傾斜は52°である。 ●128.82~128.97m(D-44破砕帯) ・破砕部である。 ・右ずれセンスである。 ・主に灰赤色の固結礫状部からなる。 ・暗緑灰色の未固結粘土状部：累計幅0.5cm ・走向・傾斜はN28° E81° Eである。 ・上端境界の傾斜は30°、下端境界の傾斜は62°である。 130.79~131.79m ・割れ目沿いに砂状化している。 133.75~134.23m ・アブライトである。 ●133.75~133.92m ・破砕部である。 ・主にオリブ灰色の固結礫状部からなる。 ・明緑灰色の未固結粘土状部：累計幅0.1cm ・走向・傾斜はN1° E72° Eである。 ・上端境界の傾斜は45°、下端境界の傾斜は50°である。 ●134.15~134.23m(f-b-2-20破砕帯) ・破砕部である。 ・正断層センスである。 ・主にオリブ灰色の固結礫状部からなる。 ・オリブ灰色の未固結粘土状部：累計幅2.0cm ・走向・傾斜はN16° E67° Eである。 ・上端境界の傾斜は75°である。 134.23~160.00m ・花崗斑岩である。 135.34~145.65m ・割れ目が多く、岩片状~一部土砂状を呈する。 136.54~136.56m ・暗緑灰色の礫状を呈する。	
						CL'	100	14	14					
								CM'	100	6	0			
								CM'	100	5	0			
								CM'	100	9	0			
								CM'	100	11	11			
								CM'	100	4	0			
								CM'	100	9	0			
							緑灰		100	9	0			
							にぶい橙	CL'	100	8	0			
							灰褐		100	9	0			
							にぶい橙	CL'	100	8	0			
							灰褐		100	8	0			
							明褐灰	CL'	100	6	0			
							灰褐		100	5	0			
							明褐灰	CM'	100	10	10			
							にぶい橙	CL'	100	23	79			
							灰褐		100	10	10			
							にぶい橙	CL'	100	12	12			
							灰褐		100	10	10			
					にぶい橙	CL'	100	15	30					
					明褐灰	CM'	100	7	0					
					にぶい橙	CL'	100	8	0					
					灰褐		100	3	0					
					明褐灰	CL'	100	4	0					
					にぶい橙	CM'	100	5	0					
					明褐灰	CL'	100	3	0					
					にぶい橙	D'	100	3	0					
					明褐灰	CL'	100	2	0					
					アブライト	D'	100	5	0					
					明褐灰	CL'	100	3	0					
					明褐灰	D'	100	3	0					
					緑黒	CL'	100	4	0					
					灰褐		100	3	0					
					褐灰		100	3	0					
					褐灰		100	3	0					

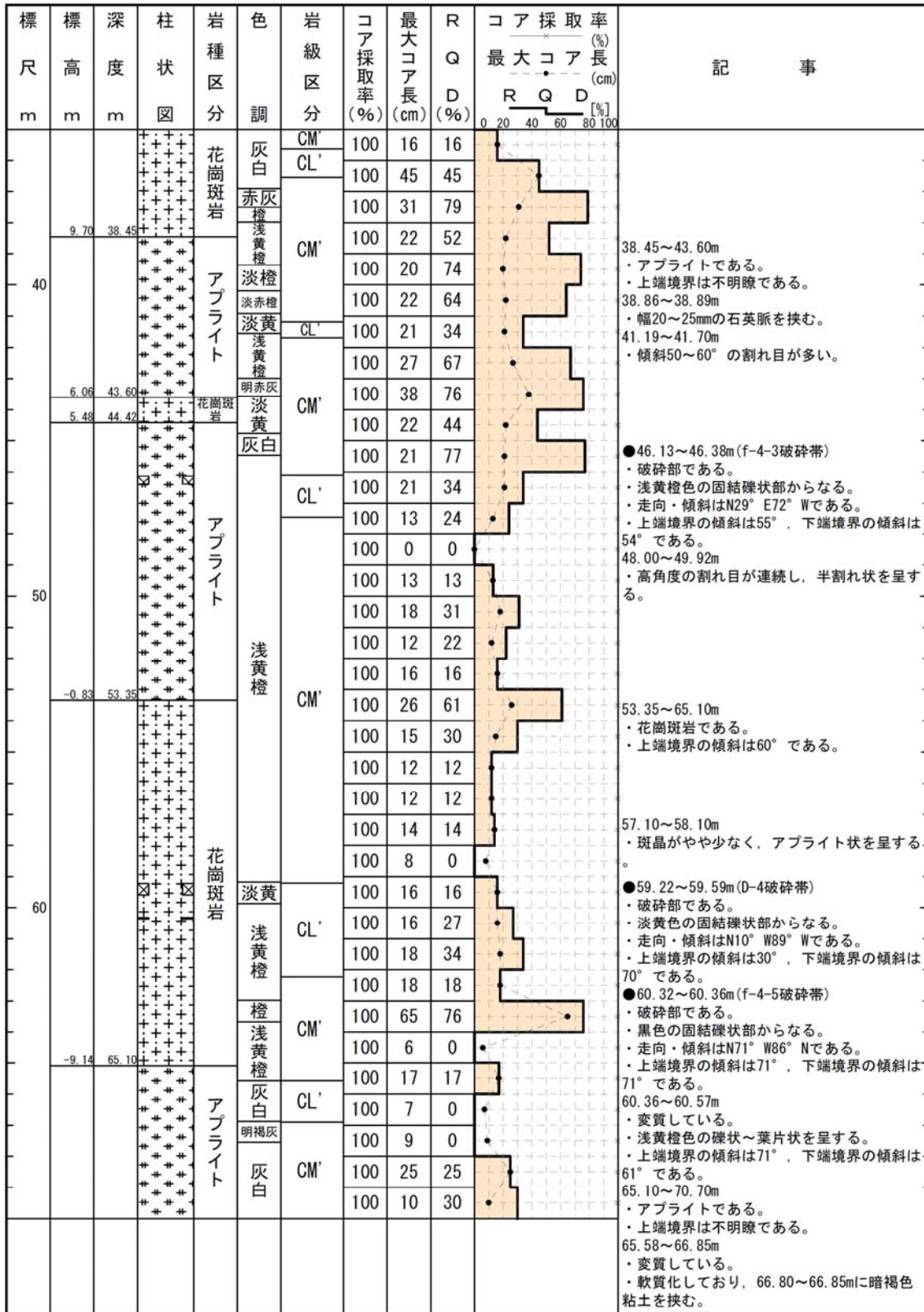
H27-B-2

柱状図(140.00m~160.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%) 最大コア長 (cm) R Q D [%]	記事
150				花崗斑岩	褐灰	CL'	100	5	0	●	141.96~142.23m ・割れ目が細かく交差し、細片化している。
							100	5	0		
							100	4	0		
							100	7	0		
							100	6	0		
					明褐灰	D'	100	2	0	●	145.65~148.26m ・砂礫状~礫質砂状を呈する。 ・一部灰白~暗緑灰色の粘土脈を挟む。
							100	4	0		
							100	6	0		
					褐灰	CL'	100	5	0	●	149.19~149.67m ・砂礫状を呈する。 ・灰白色粘土が点在する。
							100	4	0		
					明褐灰	D'	100	5	0	●	●152.10~152.15m(f-b-2-21破碎帯) ・破碎部である。 ・右ずれ正断層センスである。 ・主に明褐灰色の固結礫状部からなる。 ・暗緑灰色の未固結粘土状部：累計幅0.1cm ・走向・傾斜はN28° E84° Eである。 ・上端境界の傾斜は45°，下端境界の傾斜は55°である。
							100	7	0		
					暗緑灰	CL'	100	4	0	●	●154.53~154.71m(f-b-2-22破碎帯) ・破碎部である。 ・正断層センスである。 ・主に灰褐色の固結礫状部からなる。 ・灰赤色の未固結粘土状部：累計幅0.5cm ・走向・傾斜はN42° E75° Eである。 ・上端境界の傾斜は63°，下端境界の傾斜は65°~80°である。
							100	5	0		
					明褐灰	D'	100	5	0	●	157.89~160.00m ・割れ目沿いの緑泥石化が著しい。
							100	4	0		
明褐灰	D'	100	5	0	●						
		100	5	0							
灰褐	CL'	100	2	0	●						
		100	4	0							
緑灰	CL'	100	3	0	●						
		100	5	0							

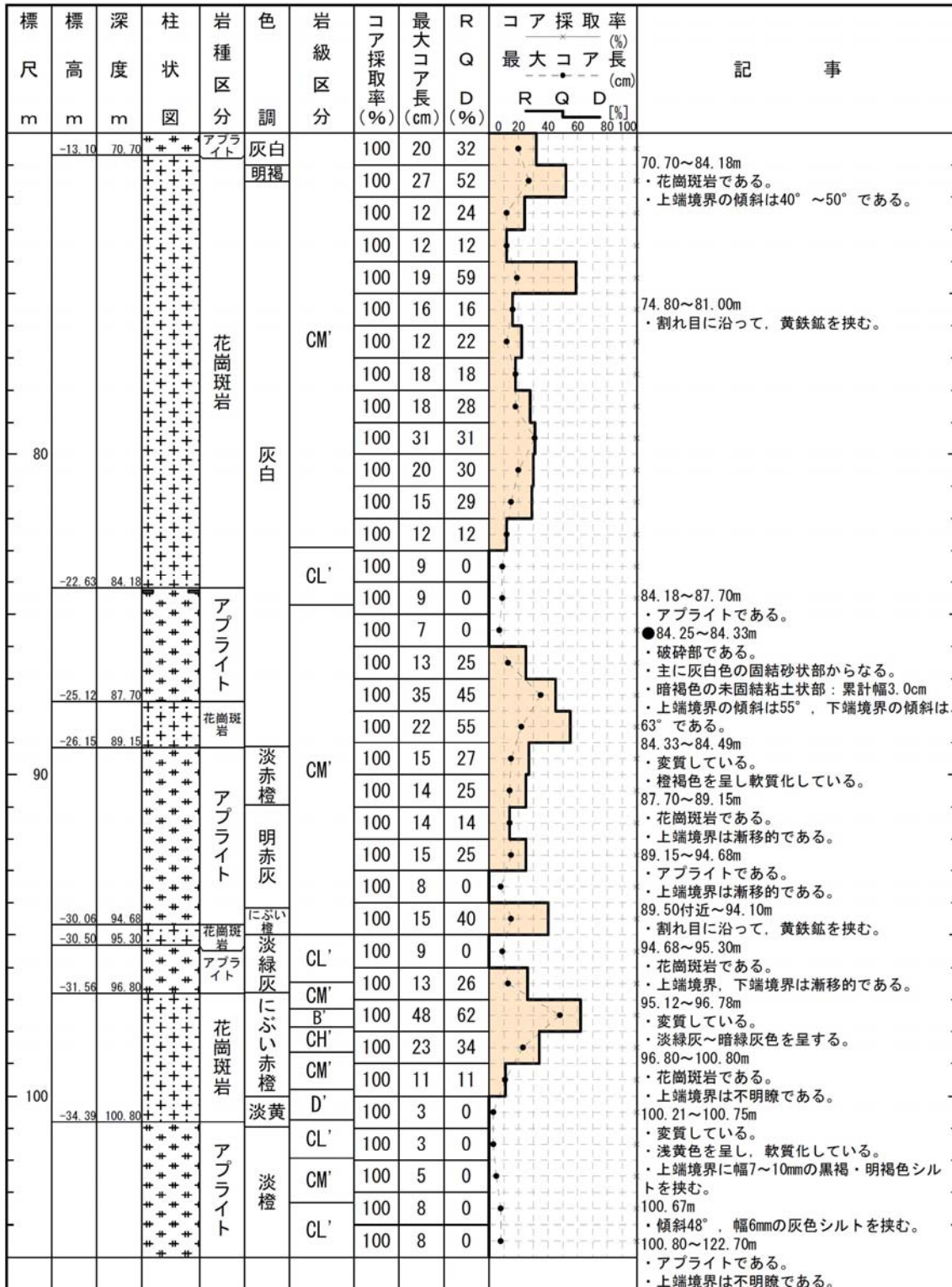
H19-No.4

柱状図(35.00m~70.00m)



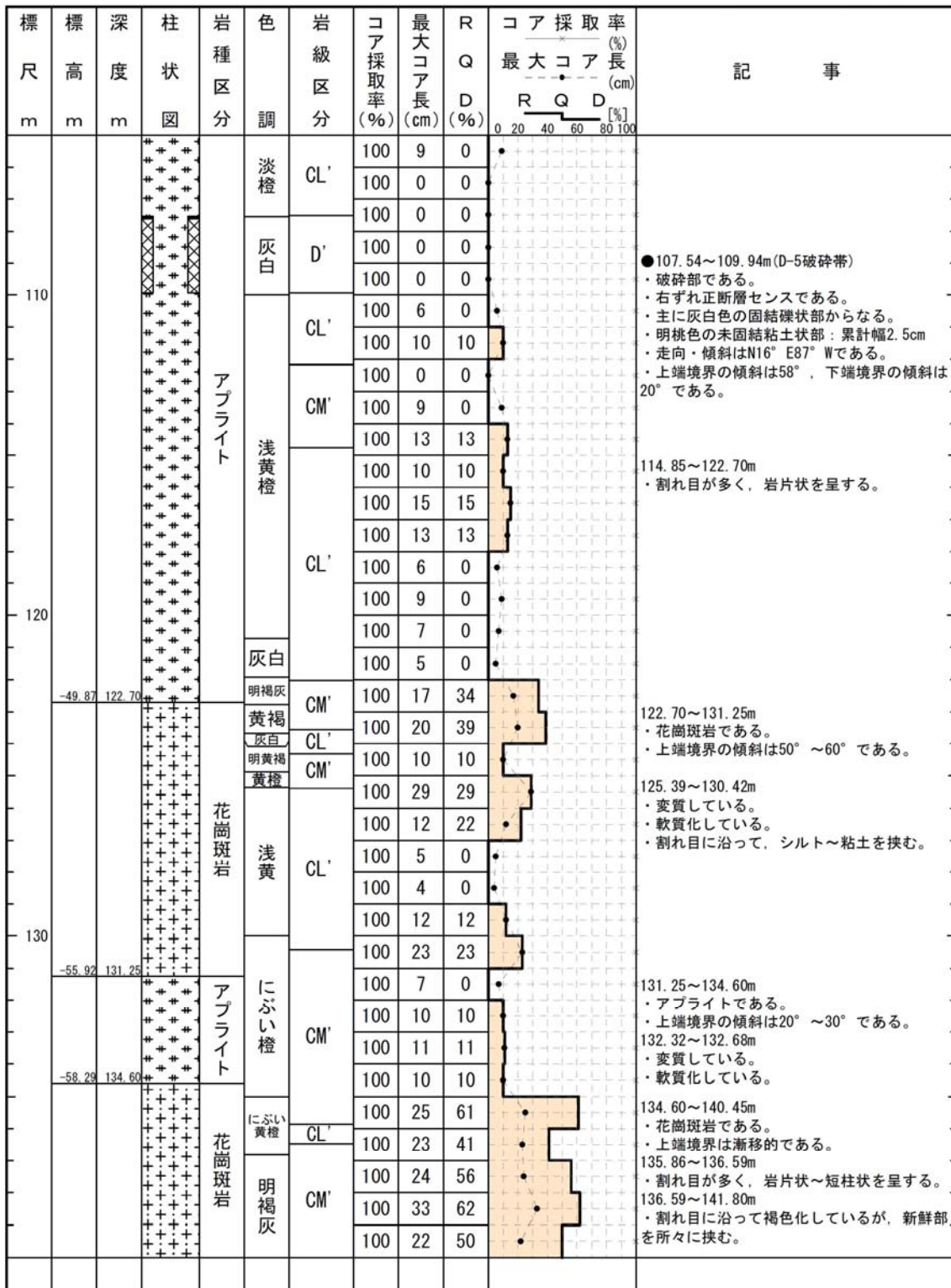
H19-No.4

柱状図(70.00m~105.00m)



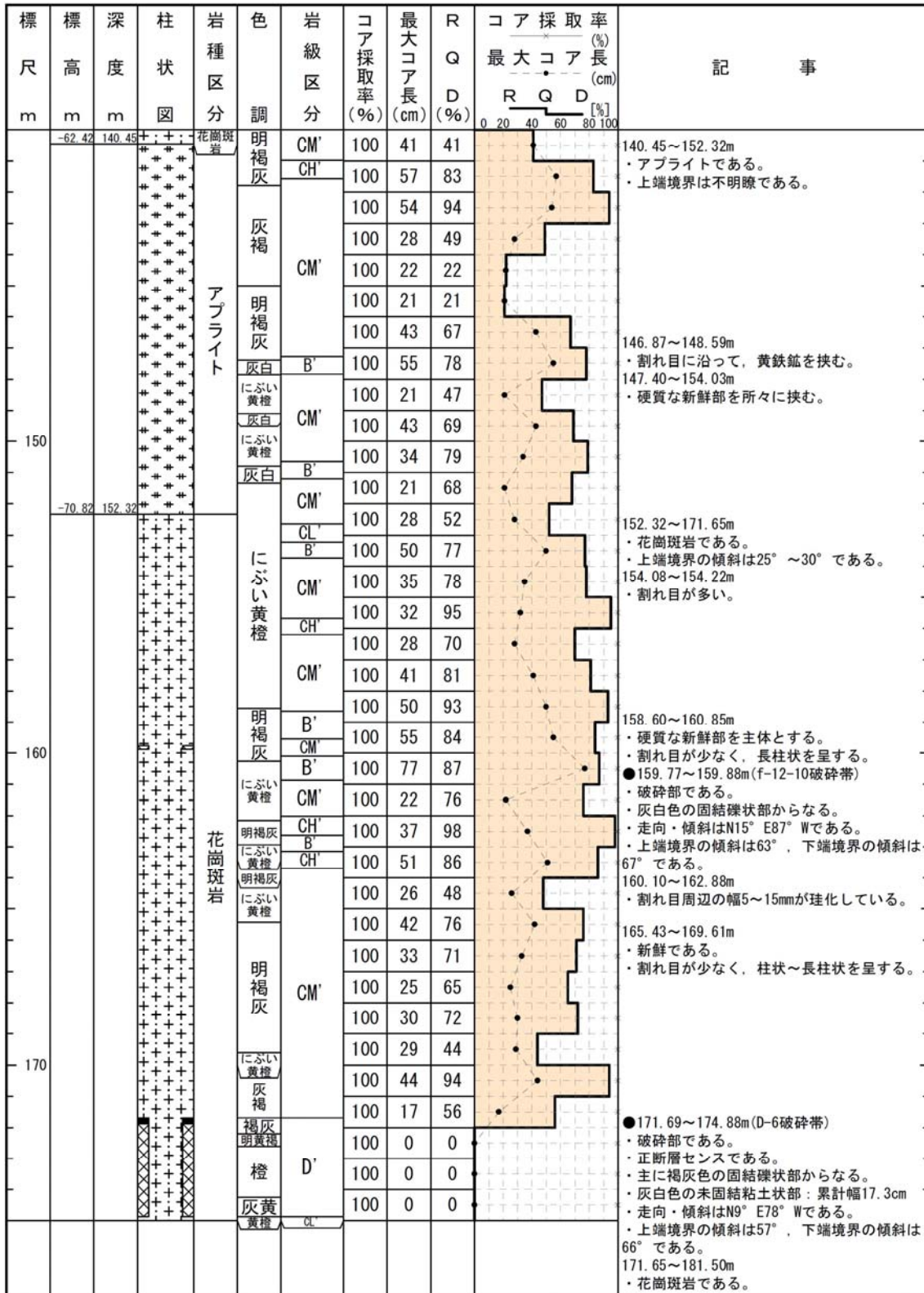
H19-No.4

柱状図(105.00m~140.00m)



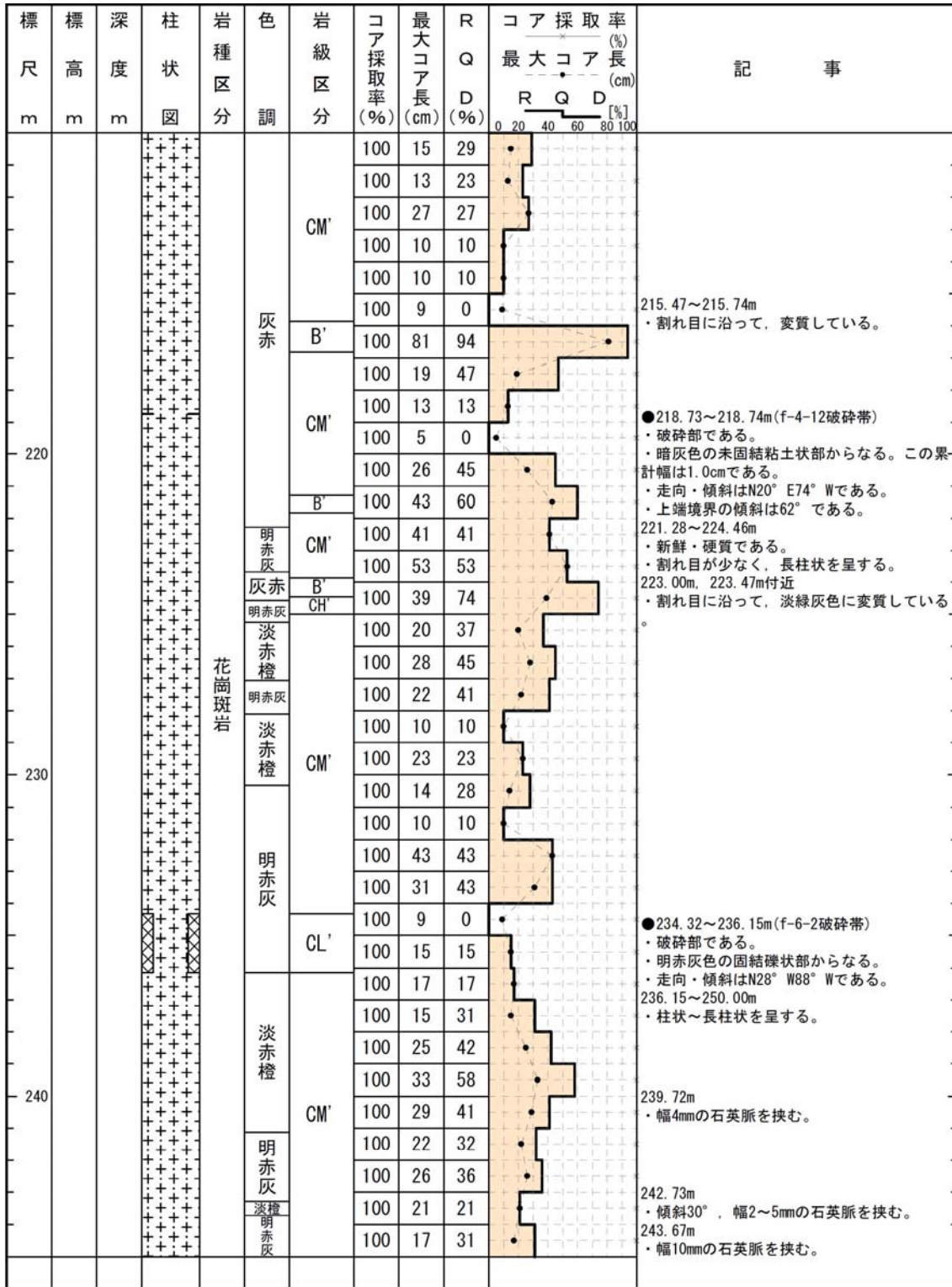
H19-No.4

柱状図(140.00m~175.00m)



H19-No.4

柱状図(210.00m~245.00m)



H19-No.4

柱状図(245.00m～250.00m)

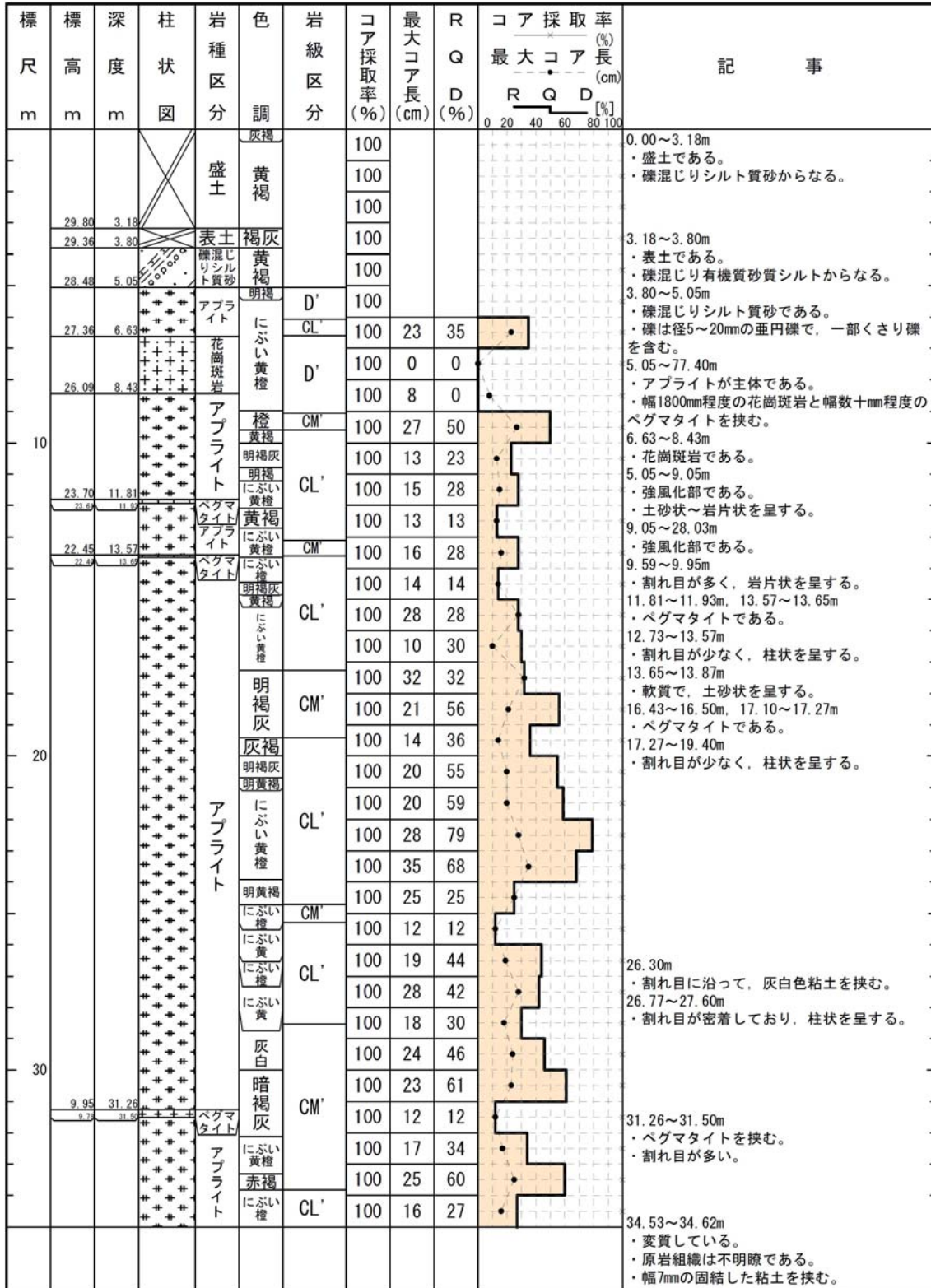
標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%) 最大コア 長 (cm) R Q D [%]	記事		
				花崗斑岩	明赤灰	CM'	100	21	49		245.31m, 246.08m ・幅20～30mm程度の淡緑灰色変質脈を挟む。 ・黄鉄鉱を伴う。		
	-139.88	250.00											

H19-No.12

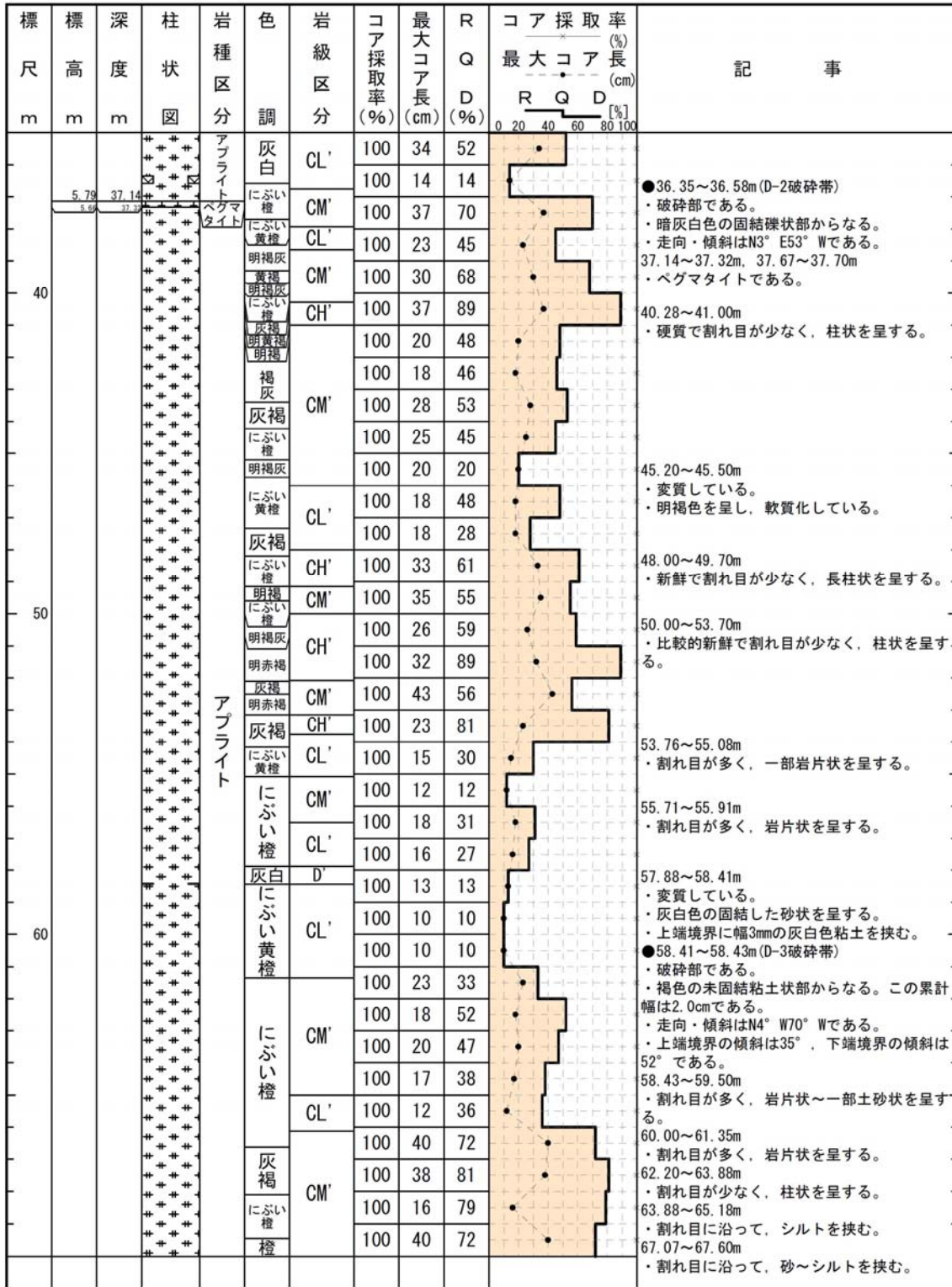
柱状図(00.00m~35.00m)

H19-No. 12

孔 口 標 高	T. P.	32.05m	掘 削 長	250.00m
---------	-------	--------	-------	---------

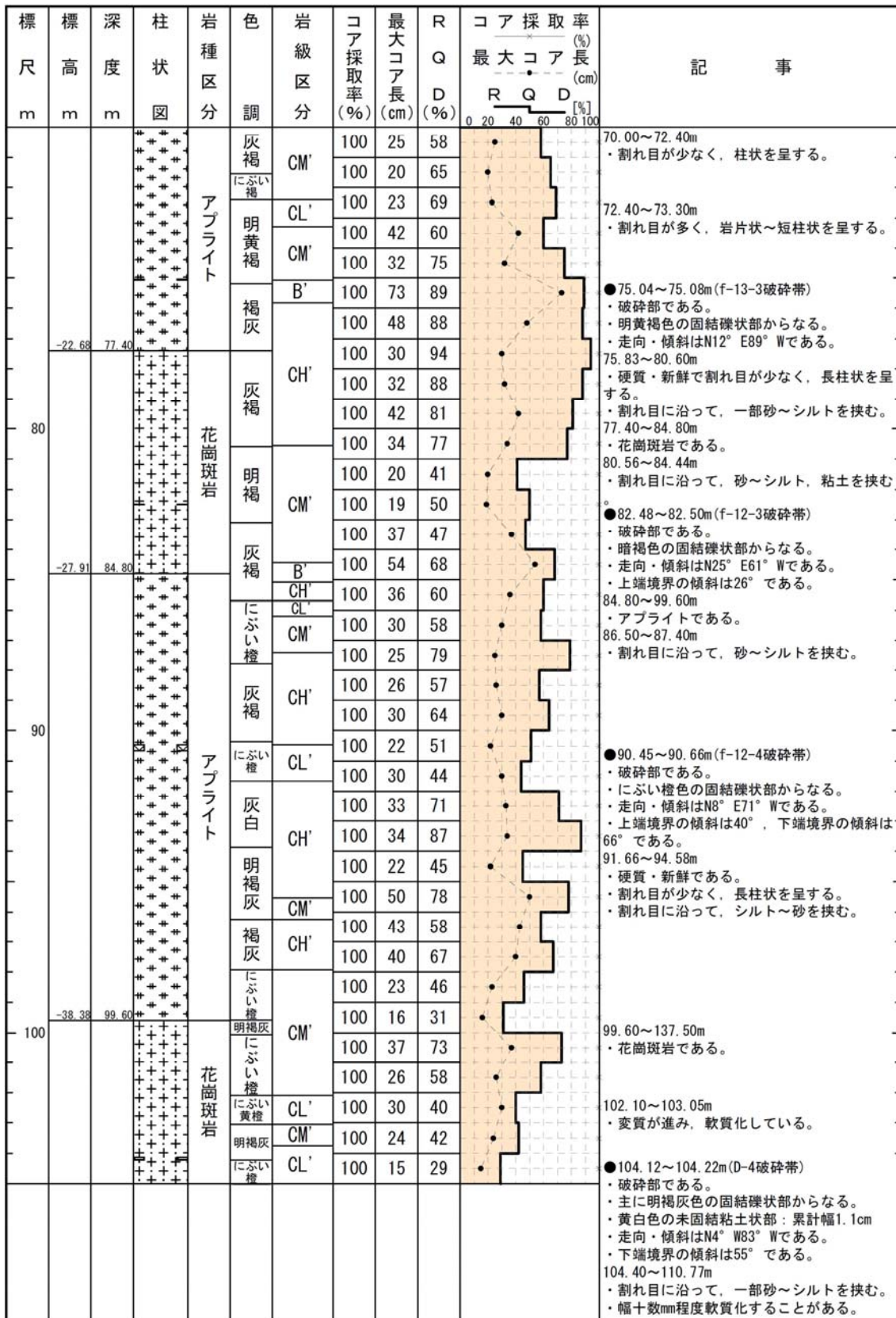


柱状図(35.00m~70.00m)

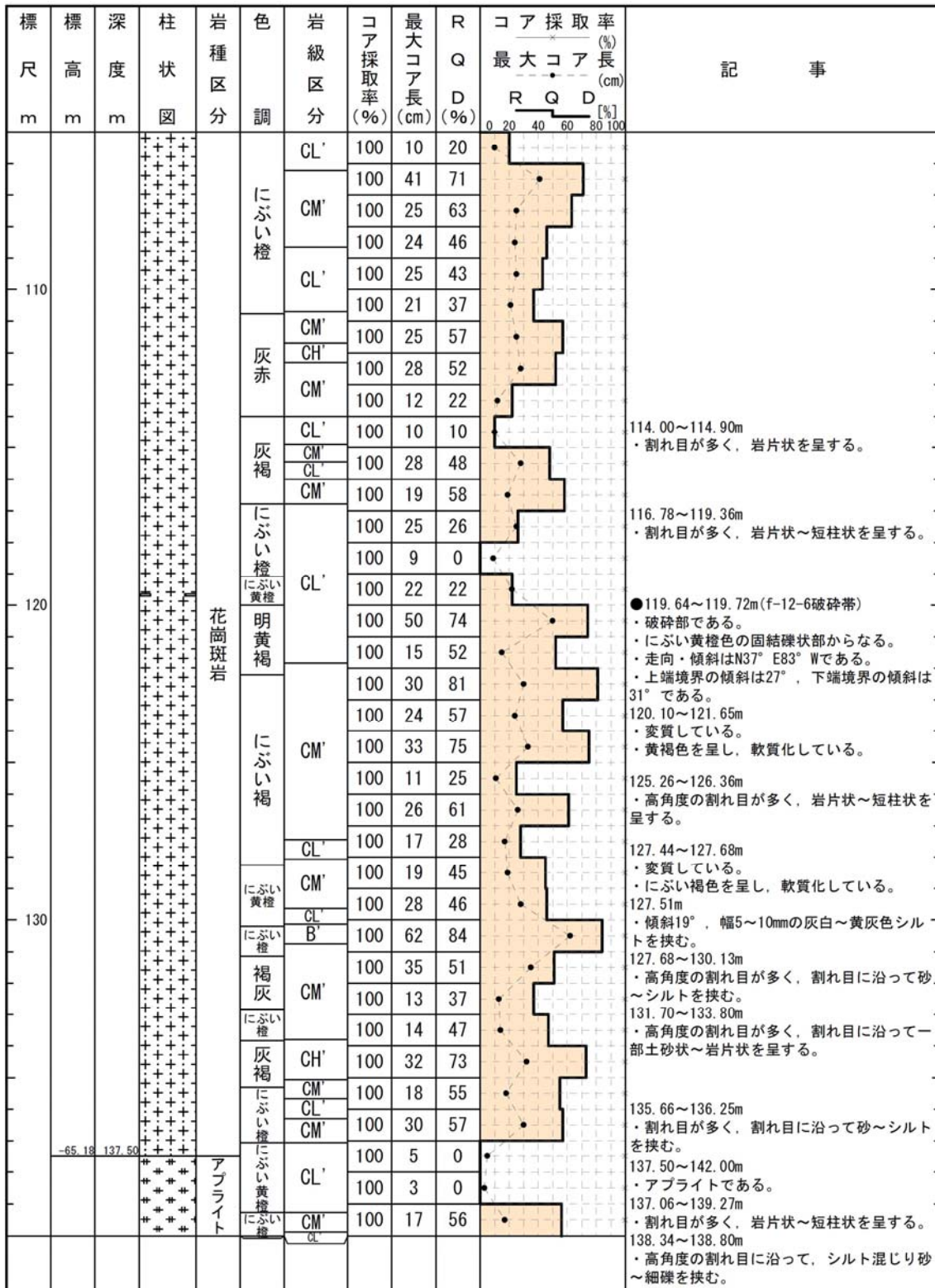


H19-No.12

柱状図(70.00m~105.00m)



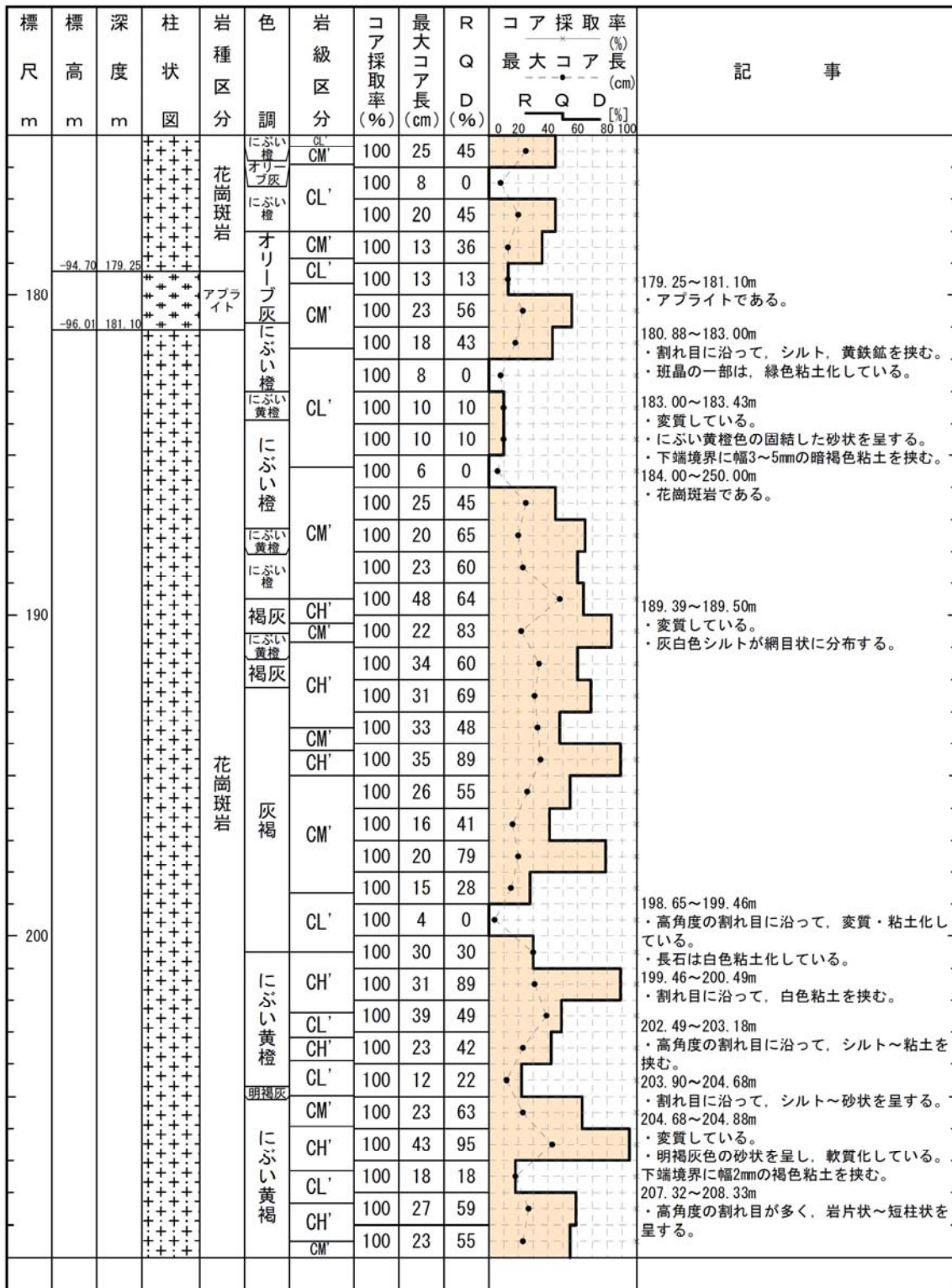
柱状図(105.00m~140.00m)



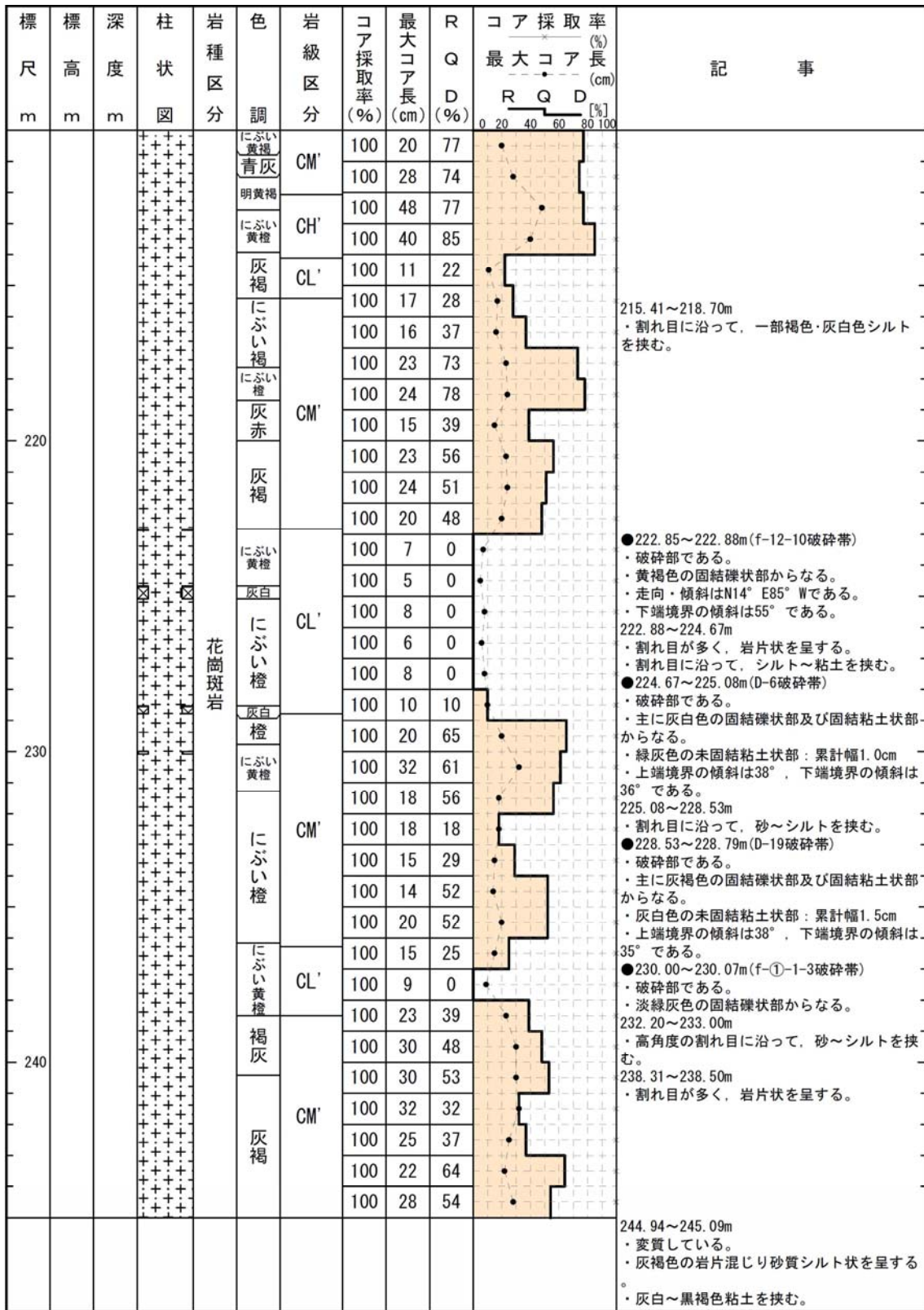
柱状図(140.00m~175.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)		記 事	
										最大コア長 (cm)	R Q D [%]		
		-68.36	142.00	アブライト	にぶい橙	CL'	100	10	10				
				花崗斑岩	橙	CM'	100	20	61			142.00~156.70m ・花崗斑岩である。	
						CM'	100	29	66				
						CH'	100	30	52				
					褐灰	CM'	100	41	77			145.08~150.28m ・割れ目に沿って、黄鉄鉱を挟む。	
					にぶい黄褐	CM'	100	21	32				
					褐灰	CH'	100	22	69			147.60~149.50m ・硬質・新鮮である。 ・割れ目が少なく、柱状~長柱状を呈する。	
					にぶい橙	CH'	100	36	77				
					にぶい橙	CM'	100	16	56				
					にぶい黄橙	CM'	100	21	57			150.28~152.82m ・割れ目が多く、岩片状~柱状を呈する。 ・所々に割れ目密集部を挟む。	
					にぶい黄橙	CL'	100	22	38				
					にぶい黄橙	CM'	100	18	45			●152.06~152.09m(f-12-7破砕帯) ・破砕部である。 ・黒色の未固結粘土状部からなる。この累計幅は3.0cmである。 ・走向・傾斜はN40° E71° Wである。 ・上端境界の傾斜は15°、下端境界の傾斜は30°である。	
					にぶい褐	CM'	100	16	28				
					灰褐	CM'	100	15	55				
					にぶい橙	CM'	100	34	44				
					にぶい橙	CL'	100	25	63			156.70~184.00m ・花崗斑岩である。 157.09~159.56m ・割れ目に沿って、所々にシルト~砂を挟む。	
					にぶい橙	CM'	100	10	10				
					にぶい橙	CM'	100	20	60				
					にぶい橙	CL'	100	19	19				
				にぶい黄橙	CM'	100	15	25					
				にぶい黄橙	CM'	100	20	32					
				浅黄	D'	100	4	0			161.80~162.04m ・変質している。 ・にぶい黄橙色の礫状を呈し、灰白色の砂混じりシルトが礫間を埋める。		
				にぶい黄橙	CM'	100	13	13			162.42~163.08m ・変質している。 ・浅黄色の固結した砂状を呈する。		
				にぶい橙	CL'	100	14	34			165.05~169.74m ・割れ目に沿って、一部砂、細礫~シルトを挟む。		
				にぶい橙	CM'	100	18	42					
				にぶい橙	CL'	100	14	34					
				にぶい橙	CM'	100	15	51					
				にぶい黄橙	CL'	100	17	17			●169.38~169.46m(f-12-8破砕帯) ・破砕部である。 ・灰白色の未固結粘土状部からなる。この累計幅は6.2cmである。 ・走向・傾斜はN21° E84° Wである。 ・上端境界の傾斜は45°、下端境界の傾斜は50°である。		
				にぶい黄橙	CM'	100	33	33					
				にぶい橙	CL'	100	9	0					
				浅黄	D'	100	6	0			169.74~170.80m ・変質している。 ・にぶい黄橙色の細礫状~砂状を呈し、網目状に褐色シルトを挟む。		
				アブライト	橙	D'	100	6	0			169.84~169.90m ・灰白色の砂質シルト状を呈する。 ●172.20~172.45m(D-5破砕帯) ・破砕部である。 ・主に浅黄色の固結礫状部からなる。 ・暗褐色の未固結粘土状部：累計幅0.2cm ・上端境界の傾斜は62°、下端境界の傾斜は63°である。	
				花崗斑岩	にぶい橙	CL'	100	16	16			172.45~173.82m ・変質している。 ・浅黄色~橙色を呈し、軟質化している。 ・割れ目に沿って、灰白色シルトを挟む。	
											172.87~173.95m ・アブライトである。		

柱状図(175.00m~210.00m)



柱状図(210.00m~245.00m)



H19-No.12

柱状図(245.00m～250.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%) 最大コア 長 (cm)	R Q D [%]	記事
		-144.73 250.00	+	花崗斑岩	灰褐	CM'	100	24	45		●247.57～247.64m(D-7破碎帯) ・破碎部である。 ・灰褐色の固結礫状部からなる。 ・上端境界の傾斜は41°，下端境界の傾斜は47°である。	
							100	15	68			
					にふい 黄橙	CL'	100	13	35			
					灰褐	CM'	100	17	32			

H24-B11-2

柱状図(0.00m~30.00m)

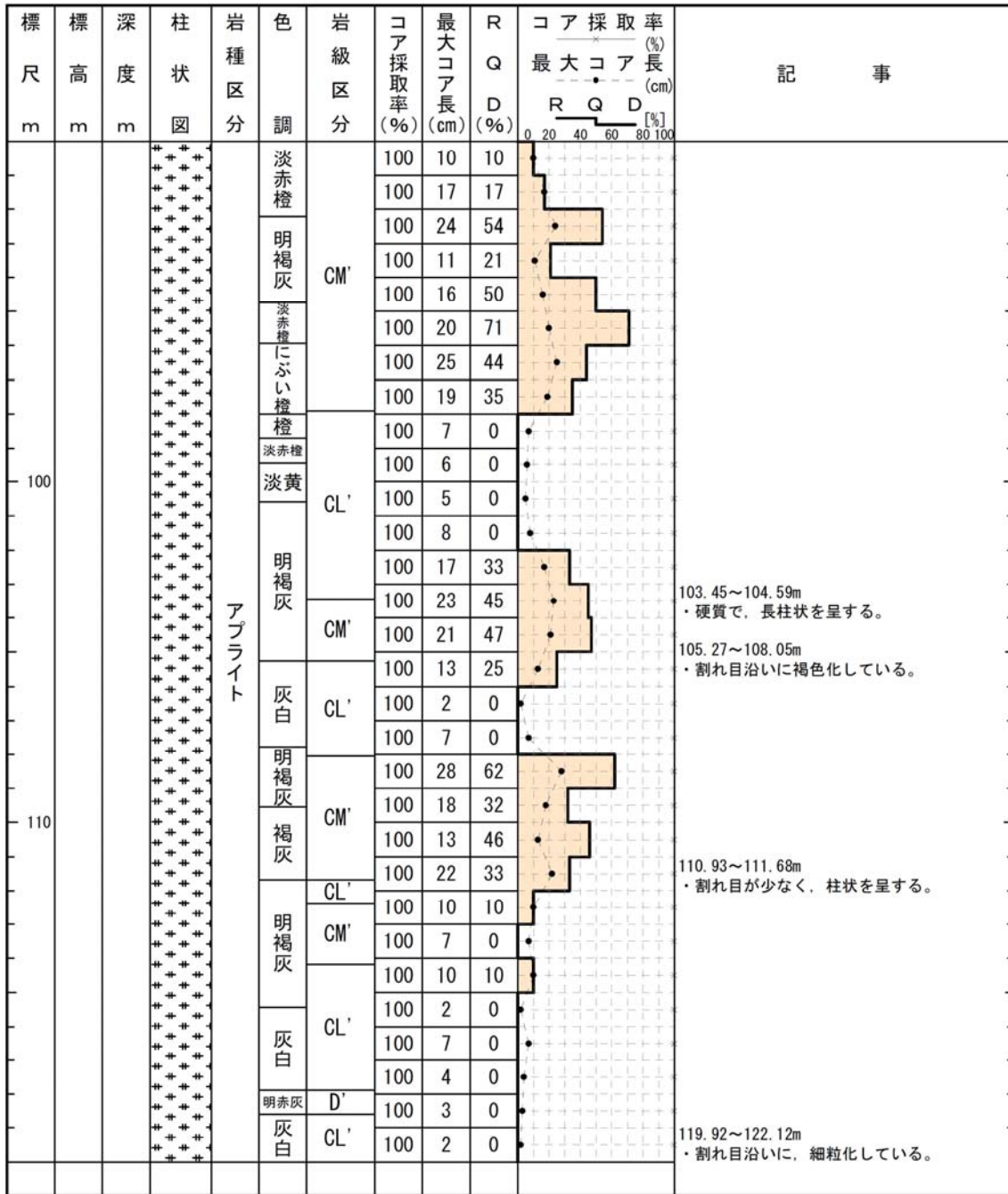
H24-B11-2

孔 口 標 高	T. P.	3.14m	掘 削 長	150.00m
---------	-------	-------	-------	---------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)		記 事
										最 大 コ ア 長 (cm)	コ ア 長 (cm)	
10			埋土	にぶい黄褐			100					0.00~5.00m ・埋土である。
				灰黄褐			100					
				にぶい黄			100					
				明黄褐			100					
				にぶい黄橙			100					
		-0.40	5.00	礫混じり砂	黄褐			100				5.00~7.59m ・礫混じり砂である。
			灰黄				100					
			褐灰				100					
			黄灰				100					
			灰黄褐				100					
	-2.23	7.59	砂	灰黄			100				7.59~13.92m ・砂である。 ・中粒~粗粒砂が主体である。	
		黄灰				100						
		灰				100						
		にぶい黄橙				100						
		礫混じり砂				100						
	-6.70	13.92	砂	灰黄			100				13.92~14.94m ・礫混じり砂である。 ・細礫の混じる粗粒砂が主体である。	
		灰				100						
		にぶい黄橙				100						
		礫混じり砂				100						
		灰黄				100						
	-7.42	14.94	黄灰	灰			100				14.94~17.04m ・砂である。 ・粗粒砂が主体である。	
		礫混じり砂				100						
		礫質砂				100						
		有機質土混じり砂				100						
		有機質土混じり砂				100						
	-8.91	17.04	黄灰	シルト・礫混じり砂/砂礫互層			100				17.04~18.73m ・礫混じり砂である。 ・粗粒砂が主体である。 ・有機物を少量含む。	
		礫質砂				100						
		有機質土混じり砂				100						
		有機質土混じり砂				100						
		有機質土混じり砂				100						
	-10.10	18.73	黄灰	シルト・礫混じり砂/砂礫互層			100				18.73~19.05m ・礫質砂である。	
		礫質砂				100						
		有機質土混じり砂				100						
		有機質土混じり砂				100						
		有機質土混じり砂				100						
	-10.33	19.05	黄灰	シルト・礫混じり砂/砂礫互層			100				19.05~22.69m ・有機質土混じり砂である。	
		礫質砂				100						
		有機質土混じり砂				100						
		有機質土混じり砂				100						
		有機質土混じり砂				100						
	-12.90	22.69	黄灰	シルト・礫混じり砂/砂礫互層			100				22.69~25.13m ・シルト・礫混じり砂、砂礫互層である。 ・中粒砂が主体で、径10~50mmの垂角~垂円礫を40~60%含む。	
		礫質砂				100						
		有機質土混じり砂				100						
		有機質土混じり砂				100						
		有機質土混じり砂				100						
	-14.63	25.13	黄灰	シルト・礫混じり砂/砂礫互層			100				25.13~26.19m ・礫混じりシルト質砂である。	
		礫質砂				100						
		有機質土混じり砂				100						
		有機質土混じり砂				100						
		有機質土混じり砂				100						
	-15.38	26.19	黄灰	シルト・礫混じり砂/砂礫互層			100				26.19~123.51m ・アプライトである。	
		礫質砂				100						
		有機質土混じり砂				100						
		有機質土混じり砂				100						
		有機質土混じり砂				100						
			アプライト	明褐灰	CL'		100	20	42		28.17~28.37m ・風化部である。	
				明褐灰	CM'		100	18	18			
				淡橙	CL'		100	10	10			

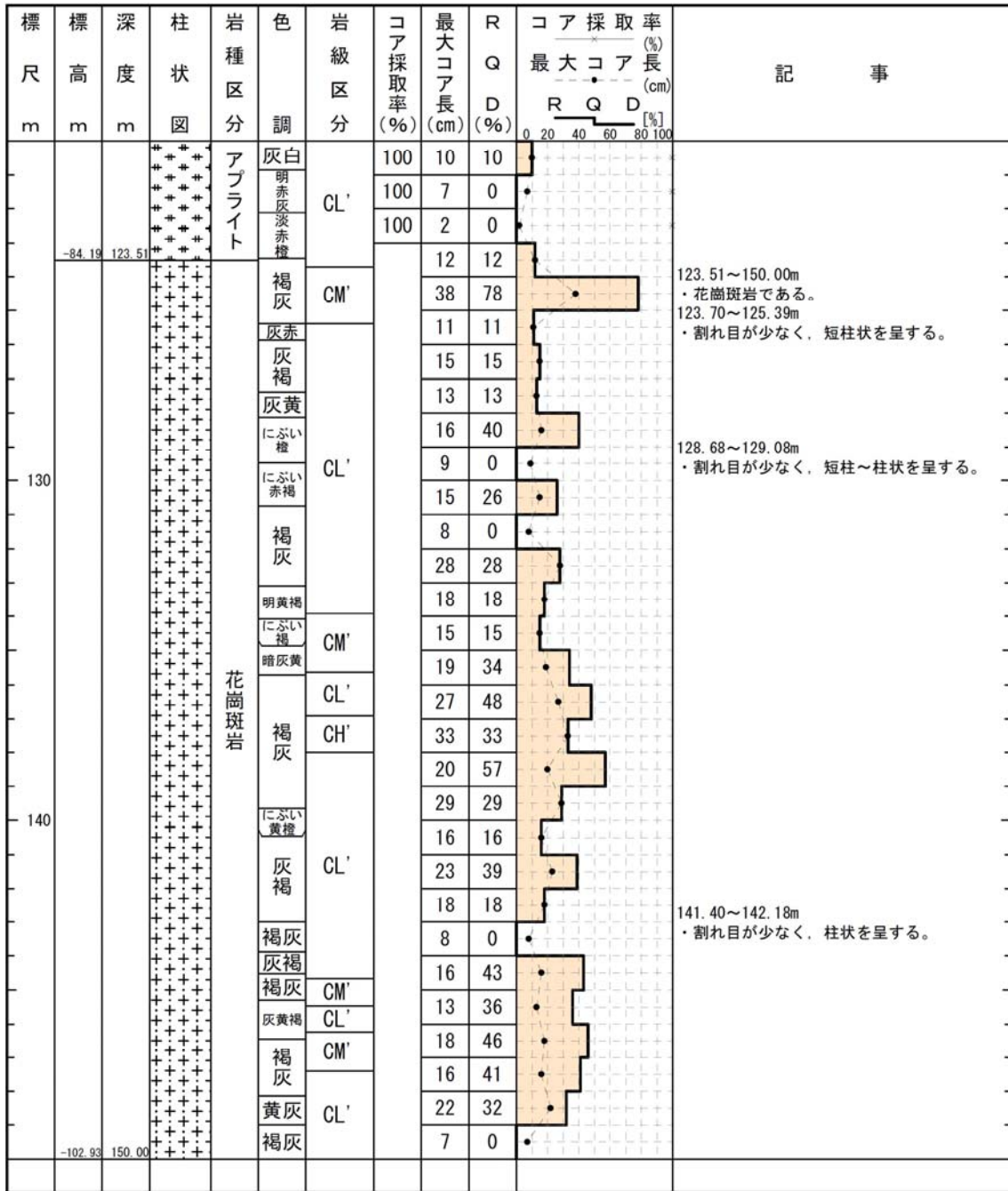
H24-B11-2

柱状図(90.00m~120.00m)



H24-B11-2

柱状図(120.00m~150.00m)



H24-B8-22

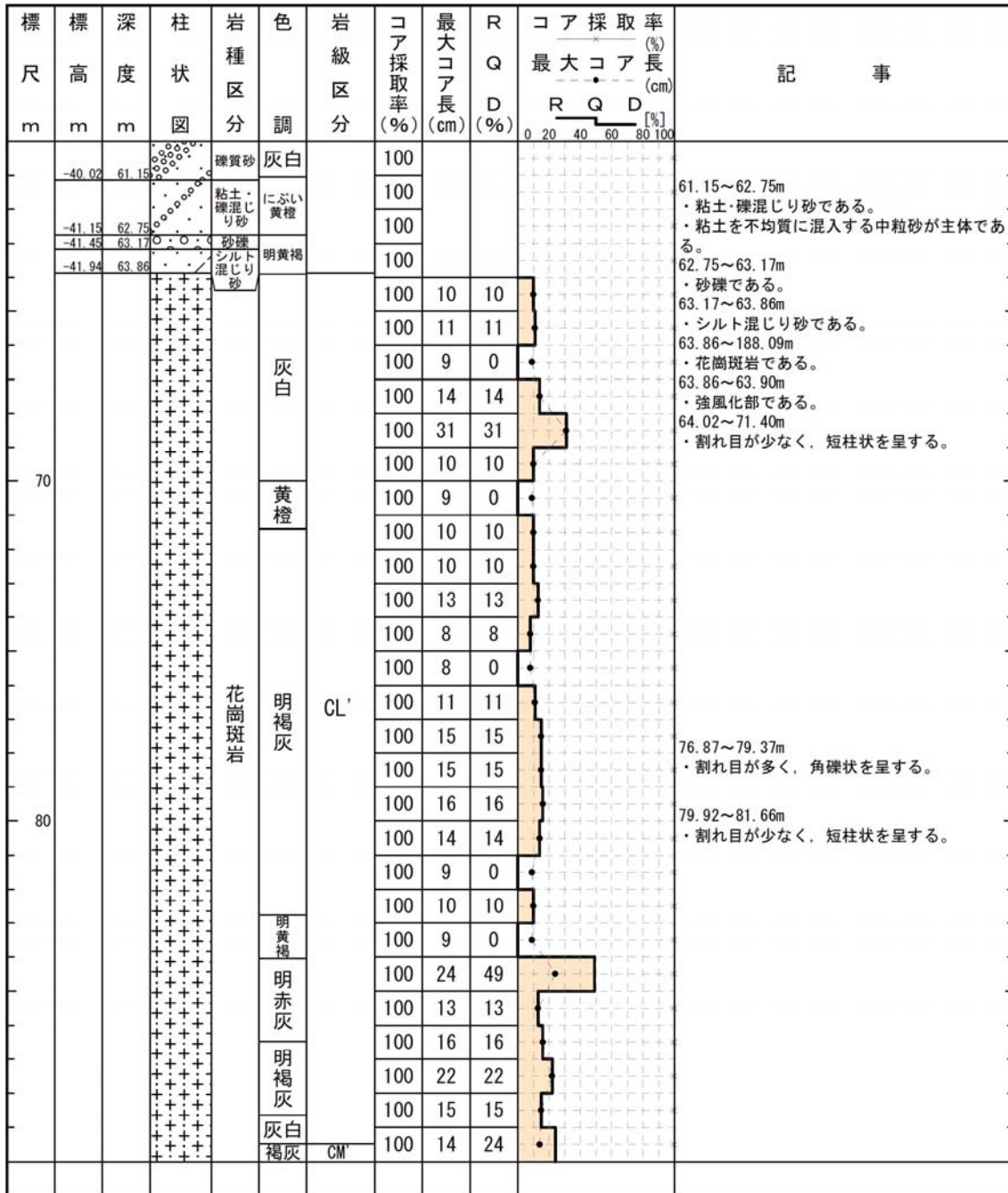
柱状図(0.00m~30.00m)

H24-B8-22

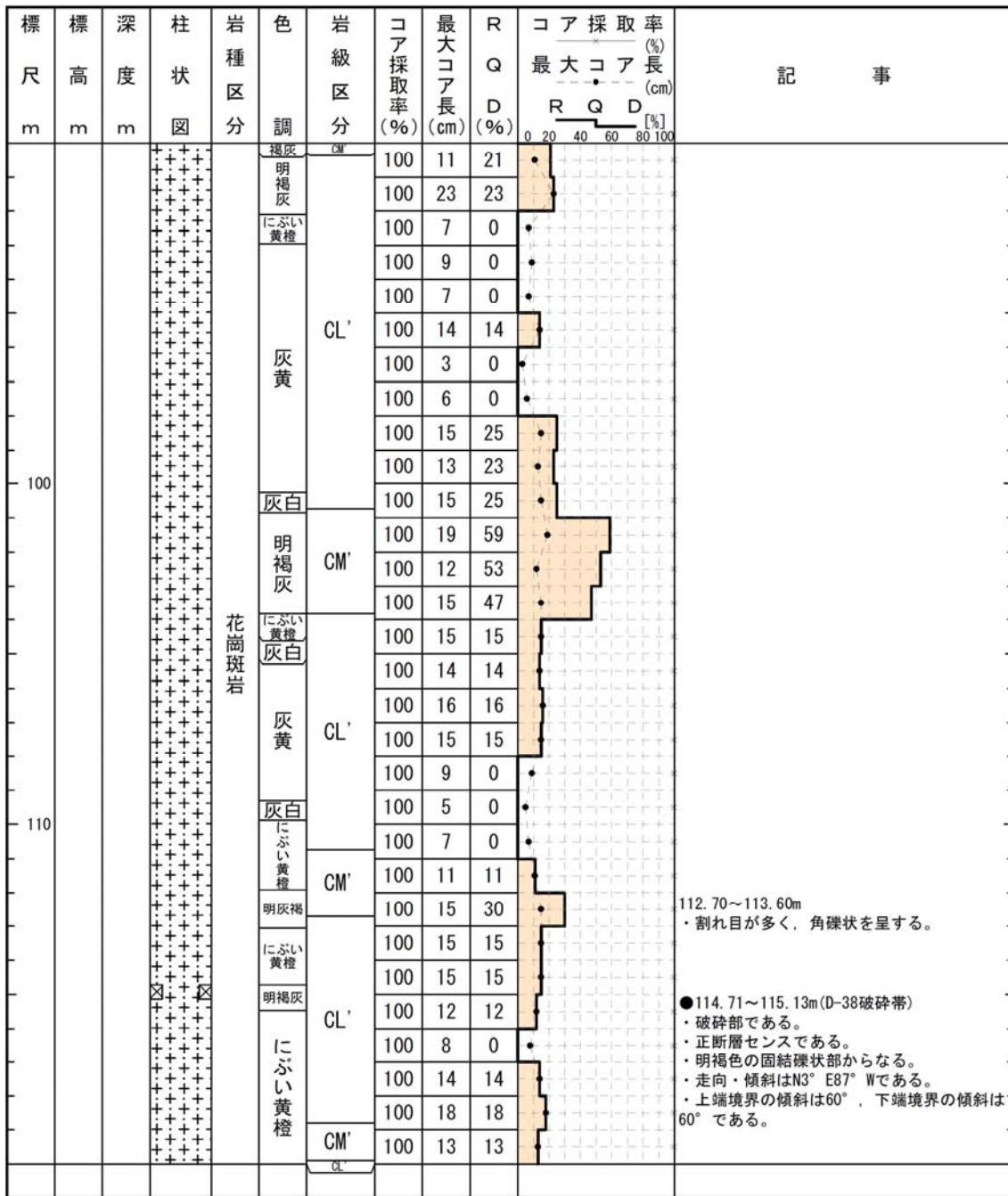
孔 口 標 高	T. P.	3.22m	掘 削 長	240.00m
---------	-------	-------	-------	---------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)		記 事
										最 大 コ ア 長 (cm)	最 大 コ ア 長 (cm)	
					オリブ黒 灰オリブ		100					0.00~4.97m ・埋土である。
				埋土	オリブ黒 灰		100					
					浅黄 灰		100					
		4.97		シルト質砂 有機質シルト	黒褐		100					4.97~5.16m ・シルト質砂である。 ・中粒砂が主体である。
		7.22		礫混じり砂	灰白		100					5.16~7.22m ・有機質シルトである。
		8.27		礫質砂	灰黄		100					7.22~8.27m ・礫混じり砂である。 ・中~粗粒砂が主体である。
		9.45			明黄褐		100					8.27~9.45m ・礫質砂である。
				砂	にふい 黄橙		100					9.45~14.95m ・砂である。 ・中~粗粒砂が主体である。
		14.95			灰白		100					14.95~17.20m ・シルト混じり砂である。
		17.20		砂	オリブ黄 明黄褐		100					17.20~18.72m ・砂である。 ・シルト混じり中~粗粒砂が主体である。
		18.72		礫混じりシルト質砂	浅黄 オリブ灰		100					18.72~22.45m ・礫混じりシルト質砂である。
		22.45			暗オリブ灰		100					22.45~24.09m ・礫・砂質シルトである。
		24.09		礫・砂質シルト			100					24.09~25.51m ・礫混じりシルト質砂である。
		25.51		礫混じりシルト質砂	暗緑灰		100					25.51~27.25m ・礫混じり砂質シルトである。
		27.25		礫混じりシルト質砂			100					27.25~27.94m ・シルト質砂である。
		27.94		シルト質砂			100					27.94~29.29m ・礫・シルト質砂である。
		29.29		礫質砂			100					29.29~30.25m ・礫質砂である。 ・中~粗粒砂が主体である。

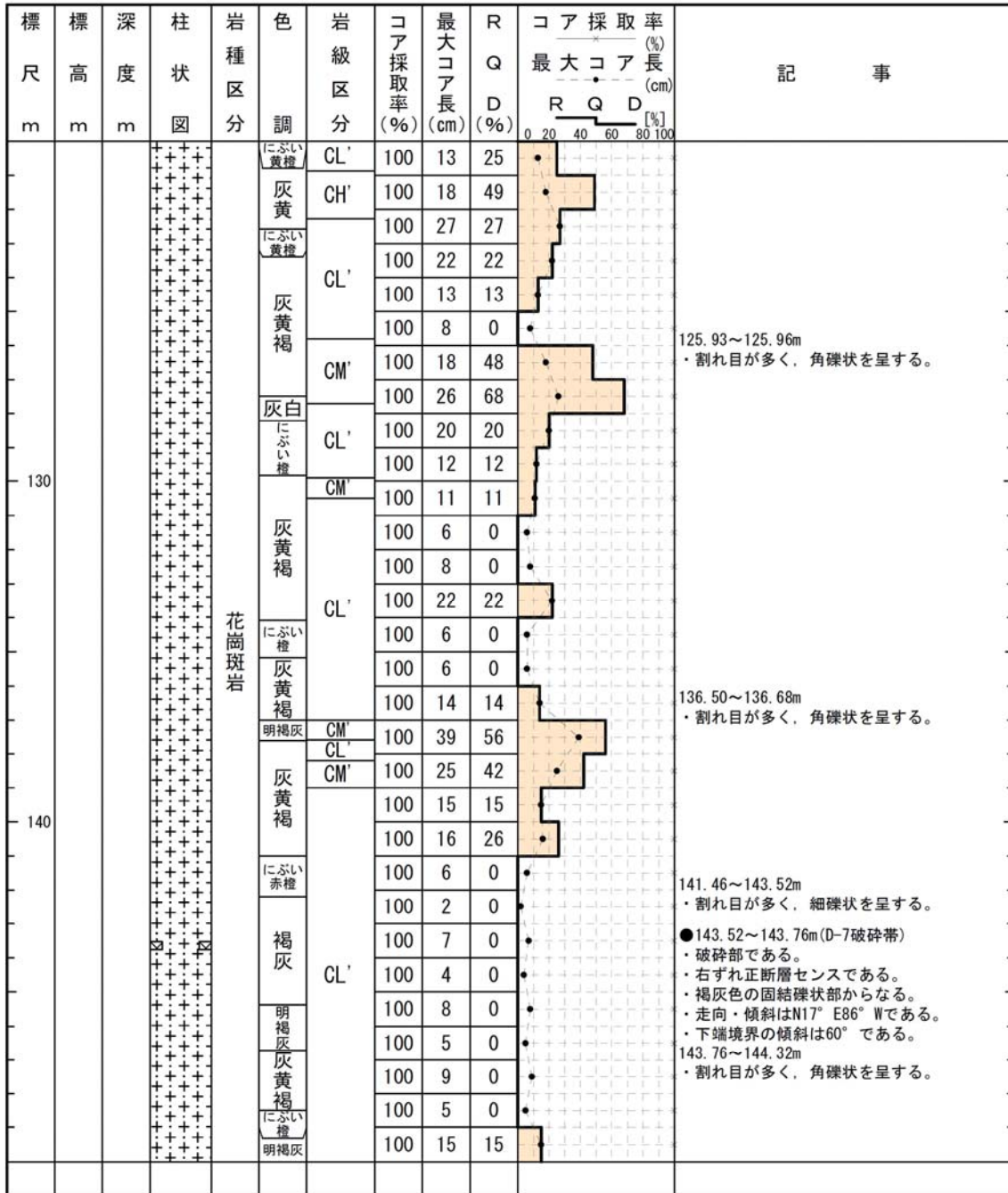
柱状図(60.00m~90.00m)



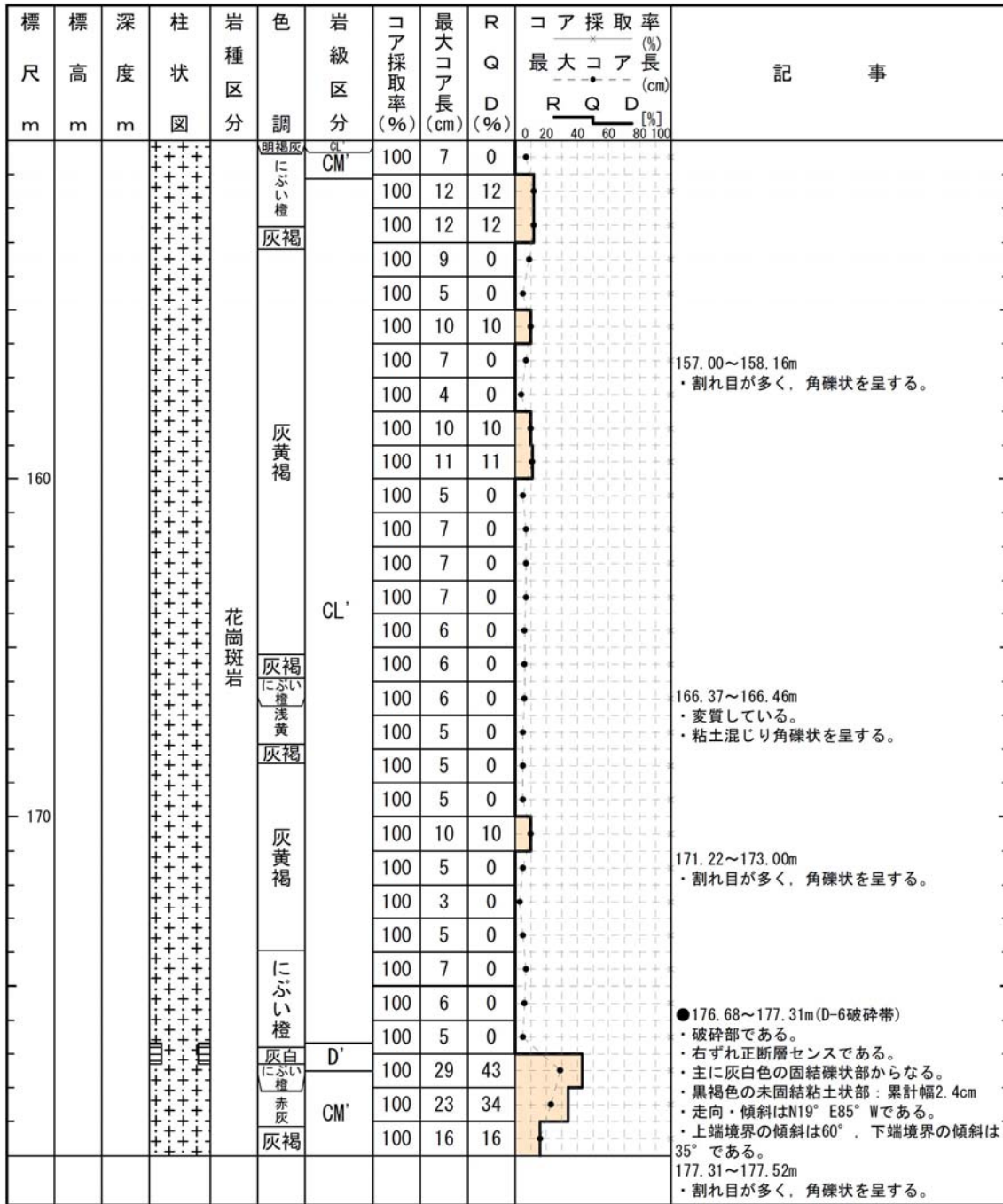
柱状図(90.00m~120.00m)



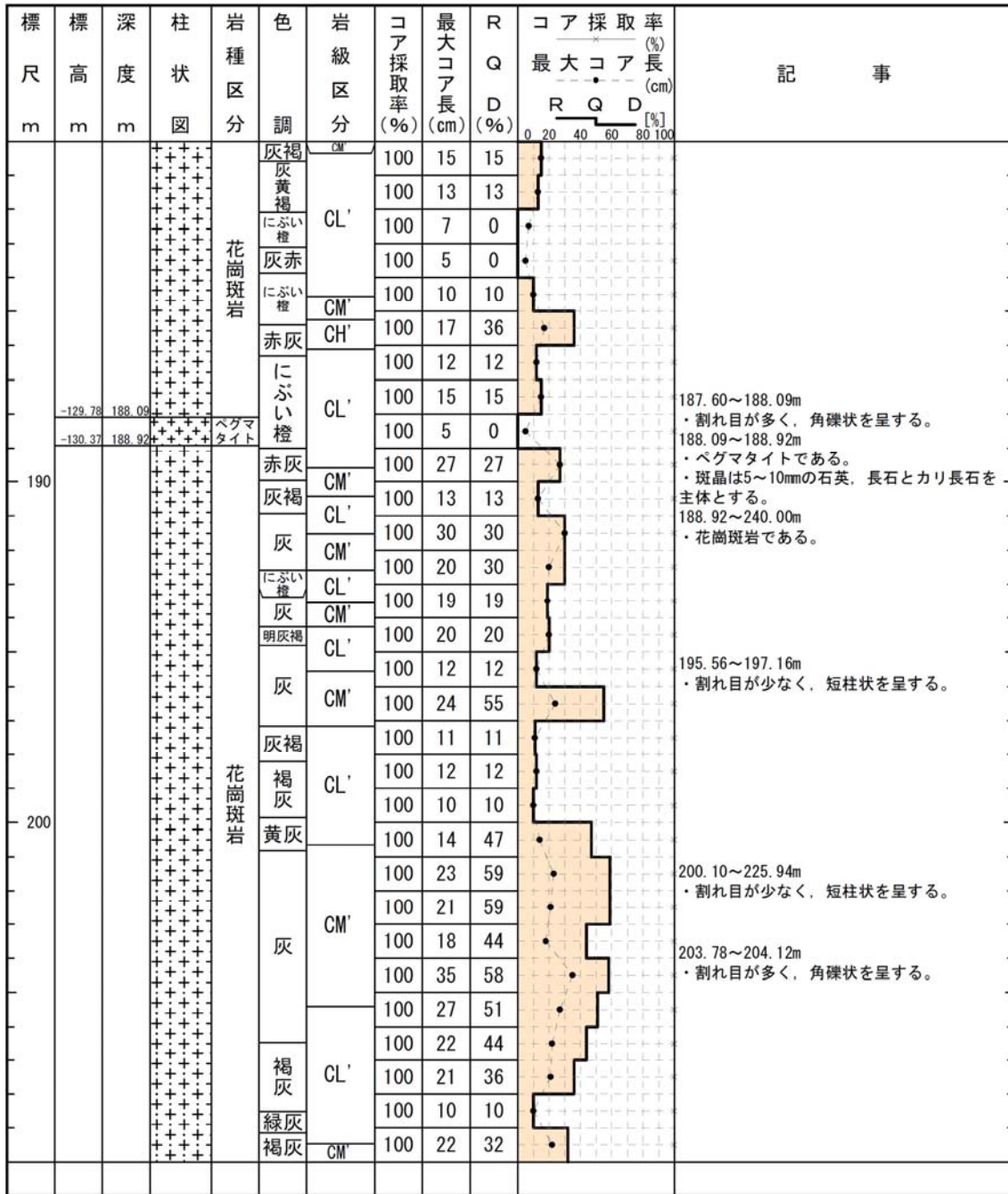
柱状図(120.00m~150.00m)



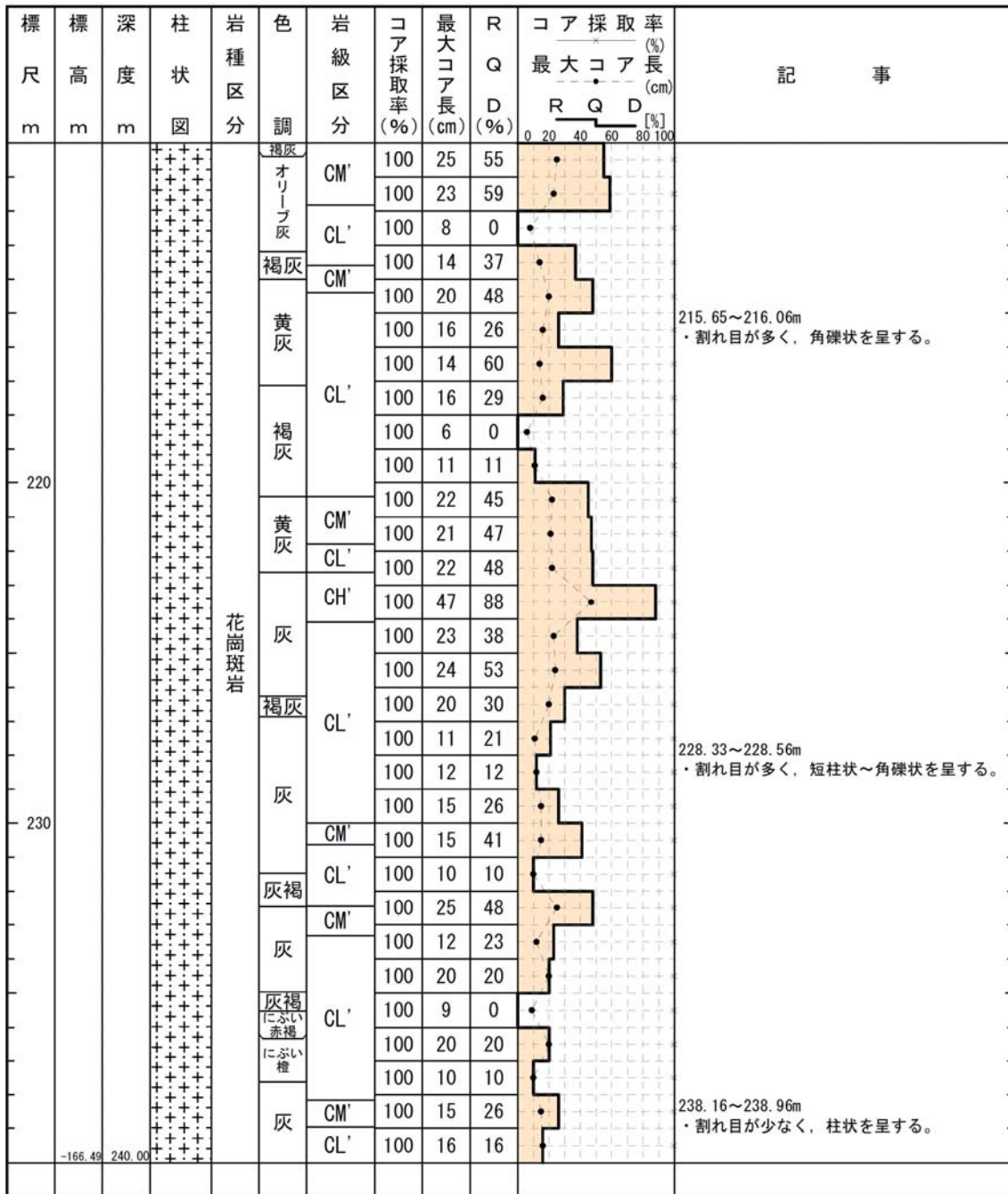
柱状図(150.00m~180.00m)



柱状図(180.00m~210.00m)



柱状図(210.00m~240.00m)



H20-①-9

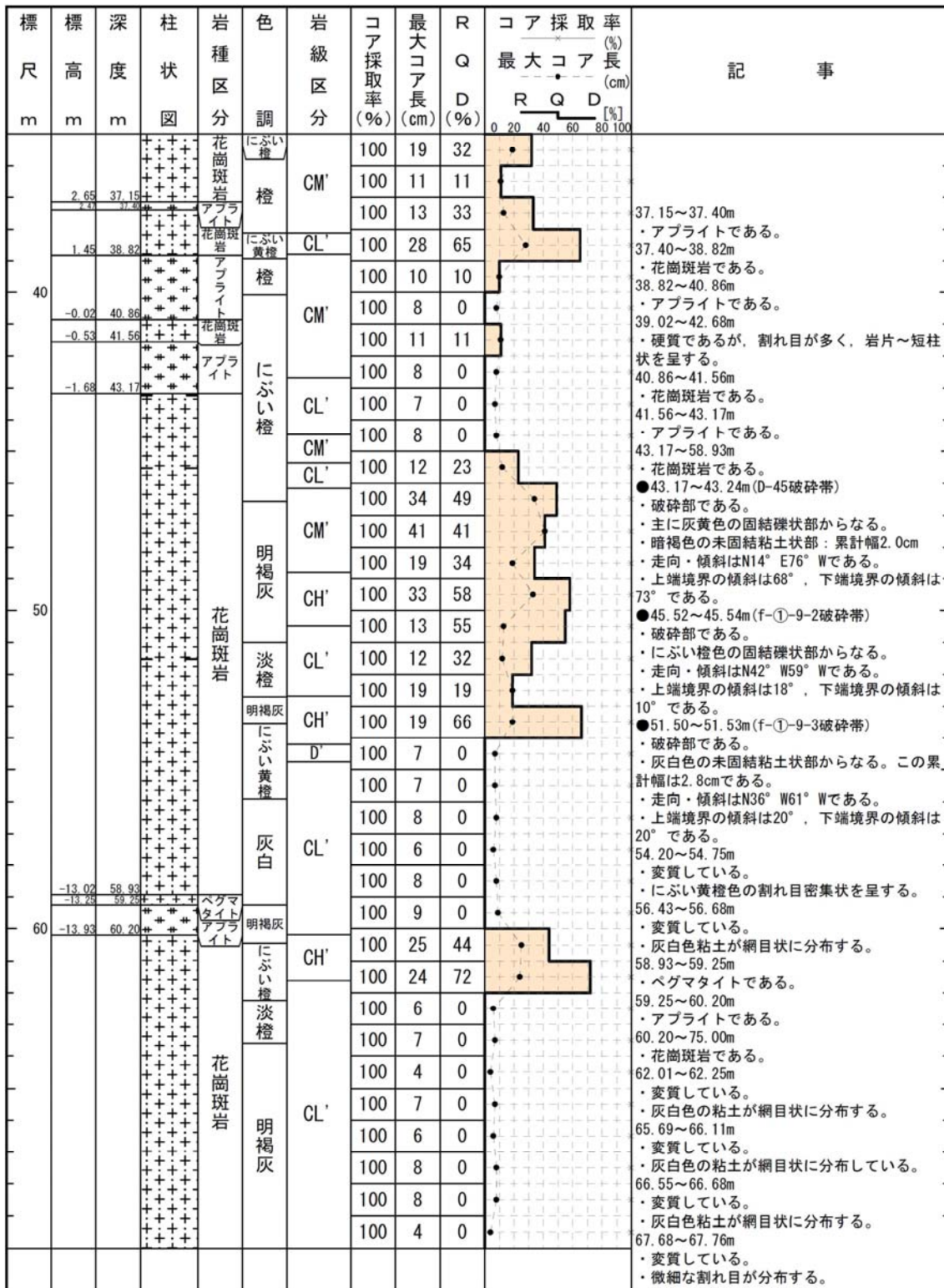
柱状図(00.00m~35.00m)

H20-①-9

孔 口 標 高	T. P.	29.37m	掘 削 長	75.00m
---------	-------	--------	-------	--------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)			記 事
										最 大 コ ア 長 (cm)	R	Q	
	29.12	0.35		有機質土	黒褐		100						0.00~0.35m ・有機質土である。 0.35~1.00m ・腐植質砂である。 1.00~5.74m ・礫混じりシルト質砂である。 5.74~6.40m ・礫混じり砂である。 6.40~13.75m ・花崗斑岩である。 6.40~8.75m ・強風化しており、軟質である。 ・土砂状を呈する。 ●11.19~11.73m(D-4破碎帯) ・破碎部である。 ・橙色の固結礫状部からなる。 ・走向・傾斜はN21° E70° Wである。 13.70~14.91m ・硬質であるが、割れ目が多く、岩片~短柱状を呈する。 13.75~17.73m ・アブライトである。 ・上端境界に、幅10~15mm程度の石英脈を挟む。 14.37~14.55m ・花崗斑岩である。 ・上端境界に、幅5~8mm程度の石英脈を挟む。 14.55~17.73m アブライトである。 17.73~34.60m ・花崗斑岩である。 18.71~18.77m ・変質している。 ・灰黄色の粘土が網目状に分布する。 20.44~20.71m ・変質している。 ・灰黄色を呈し、軟質化している。 20.90~24.65m ・硬質であるが、割れ目が多く、岩片~短柱状を呈する。 25.39~25.60m ・変質している。 ・灰黄色を呈し、軟質化している。 27.52~35.40m ・硬質である。 33.02~34.34m ・割れ目が少なく、主として柱状を呈する。 34.60~34.83m ・アブライトである。 34.83~37.15m ・花崗斑岩である。
	28.65	1.00		腐植質砂	灰黄褐		100						
				礫混じりシルト質砂	明黄褐		100						
					浅黄		100						
	25.24	5.74		にぶい黄橙	にぶい黄橙		100						
	24.77	6.40		礫混じり砂	橙		100						
10				花崗斑岩	明黄褐	D'	100	0	0				
					にぶい黄橙	CL'	100	9	0				
					橙	D'	100	7	0				
					にぶい黄橙	CL'	100	8	0				
	19.48	13.75		アブライト 花崗斑岩	浅黄橙	CM'	100	8	0				
	19.03	14.37			浅黄橙	CM'	100	16	16				
	18.71	14.55			浅黄橙	CL'	100	9	0				
	16.62	17.73			浅黄橙	CL'	100	14	14				
20				花崗斑岩	にぶい黄橙	CL'	100	8	0				
					にぶい黄橙	CL'	100	4	0				
					浅黄橙	CM'	100	11	11				
					浅黄橙	CL'	100	12	23				
				花崗斑岩	浅黄橙	CL'	100	8	0				
			浅黄橙		CL'	100	4	0					
			浅黄橙		CM'	100	6	0					
			浅黄橙		CL'	100	9	0					
30				花崗斑岩	浅黄橙	CM'	100	16	16				
					浅黄橙	CM'	100	10	10				
					にぶい黄橙	CM'	100	9	0				
					明褐灰	CH'	100	24	44				
				アブライト 花崗斑岩	淡赤橙	CH'	100	14	14				
			にぶい黄橙		CH'	100	16	42					
			にぶい黄橙		CM'	100	28	55					
	4.48	34.60		アブライト	にぶい黄橙	CM'	100	15	35				
	4.32	34.83		花崗斑岩									

柱状図(35.00m~70.00m)



H20-①-9

柱状図(70.00m~75.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状図	岩種区分	色調	岩級区分	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%) 最大コア長 (cm) R Q D [%]	記事
		-24.58 75.00		花崗斑岩	明褐色	CL'	100	6	0		<ul style="list-style-type: none"> ●71.43~71.48m (f-4-5破砕帯) ・破砕部である。 ・明黄褐色の固結礫状部からなる。 ・走向・傾斜はN80° W69° Nである。 ・下端境界の傾斜は72° である。
					明褐色 黒褐色		100	3	0		
					明褐色		100	7	0		
					灰白 明褐色		100	7	0		
					灰白	D'	100	9	0		<ul style="list-style-type: none"> 72.58~72.80m ・変質している。 ・灰白色粘土が網目状に分布する。
					明褐色	CM					<ul style="list-style-type: none"> 73.39~73.62m ・変質している。 ・灰白色粘土が網目状に分布する。 ●73.91~74.75m (D-5破砕帯) ・破砕部である。 ・主に灰白色の固結礫状部からなる。 ・暗褐色の未固結粘土状部：累計幅0.5cm ・走向・傾斜はN9° W84° Wである。 ・上端境界の傾斜は3°、下端境界の傾斜は69° である。

H24-B11-1

柱状図(00.00m~35.00m)

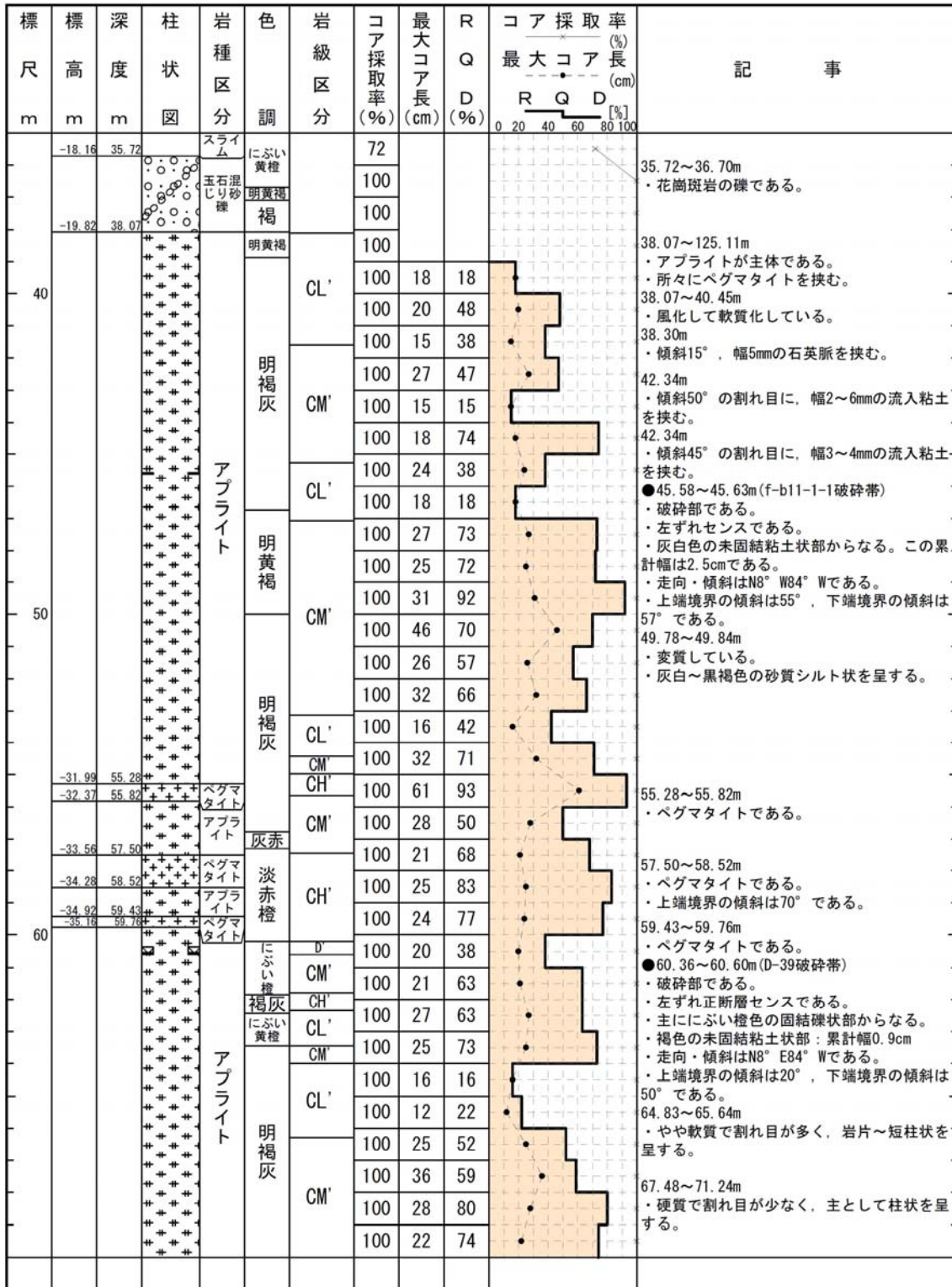
H24-B11-1

孔 口 標 高	T. P.	7.10m	掘 削 長	150.00m
---------	-------	-------	-------	---------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)		記 事
										最 大 コ ア 長 (cm)	最 大 コ ア 長 (cm)	
					灰黄褐		100					0.00~7.95m ・埋土である。
					灰黄		100					
					にふい黄		100					
					埋土		100					
					灰黄		100					
					明黄褐		100					
					灰黄		100					
					浅黄		100					
					灰黄		100					
		1.48	7.95				100					
		0.98	8.66		にふい黄		95					7.95~8.66m ・礫・砂混じり有機質シルトである。
		0.77	8.95		灰黄褐		100					
		0.28	9.65		褐灰		65					8.66~8.95m ・礫混じり砂である。
		0.01	10.03		にふい黄		100					9.65~10.03m ・有機質土である。
		-0.94	11.37		スラム	暗灰黄	100					10.03~11.37m ・礫混じり砂である。
		-1.53	12.20		有機質土	灰黒褐	100					11.37~12.20m ・礫混じり有機質砂である。
		-2.52	13.60		有機質土	褐灰	100					12.20~13.60m ・有機質土である。
					有機質土	灰褐	100					13.60~16.53m ・有機質土混じり砂である。
		-4.59	16.53		有機質土	灰	100					16.53~17.90m ・有機質土である。
		-5.56	17.90		有機質土	黒黄褐色	100					17.90~18.05m ・細礫混じりシルト質砂である。
		-5.59	18.05		細礫混じり質	黒灰	100					18.05~18.28m ・有機質シルトである。
		-5.59	18.28		有機質シルト	褐灰	100					18.28~23.15m ・礫混じり砂である。
					有機質シルト	灰黄	100					
		-9.27	23.15		礫混じり	にふい黄	100					23.15~25.00m ・礫質砂である。
					礫質砂	明褐灰	100					25.00~25.78m ・砂礫である。
		-10.58	25.00		砂礫	褐灰	100					25.78~29.53m ・玉石混じり砂礫である。
		-11.13	25.78		砂礫	灰黄褐	100					・径10~100mmのアブライト、花崗斑岩の垂角~亜円礫を含む。
					玉石混じり砂礫	灰	100					
					玉石混じり砂礫	灰黄	100					
		-13.78	29.53		玉石混じり砂礫	灰黄	100					
		-14.32	30.29		シルト混じり砂	にふい黄	100					29.53~30.29m ・シルト混じり砂である。
					玉石混じり砂礫	灰黄	100					30.29~38.07m ・玉石混じり砂礫である。
					玉石混じり砂礫	明黄褐	100					・径10~100mmのアブライト、花崗斑岩の垂角~亜円礫を含む。
		-17.49	34.78		玉石混じり砂礫	明黄褐	100					
					スラム	にふい黄	78					

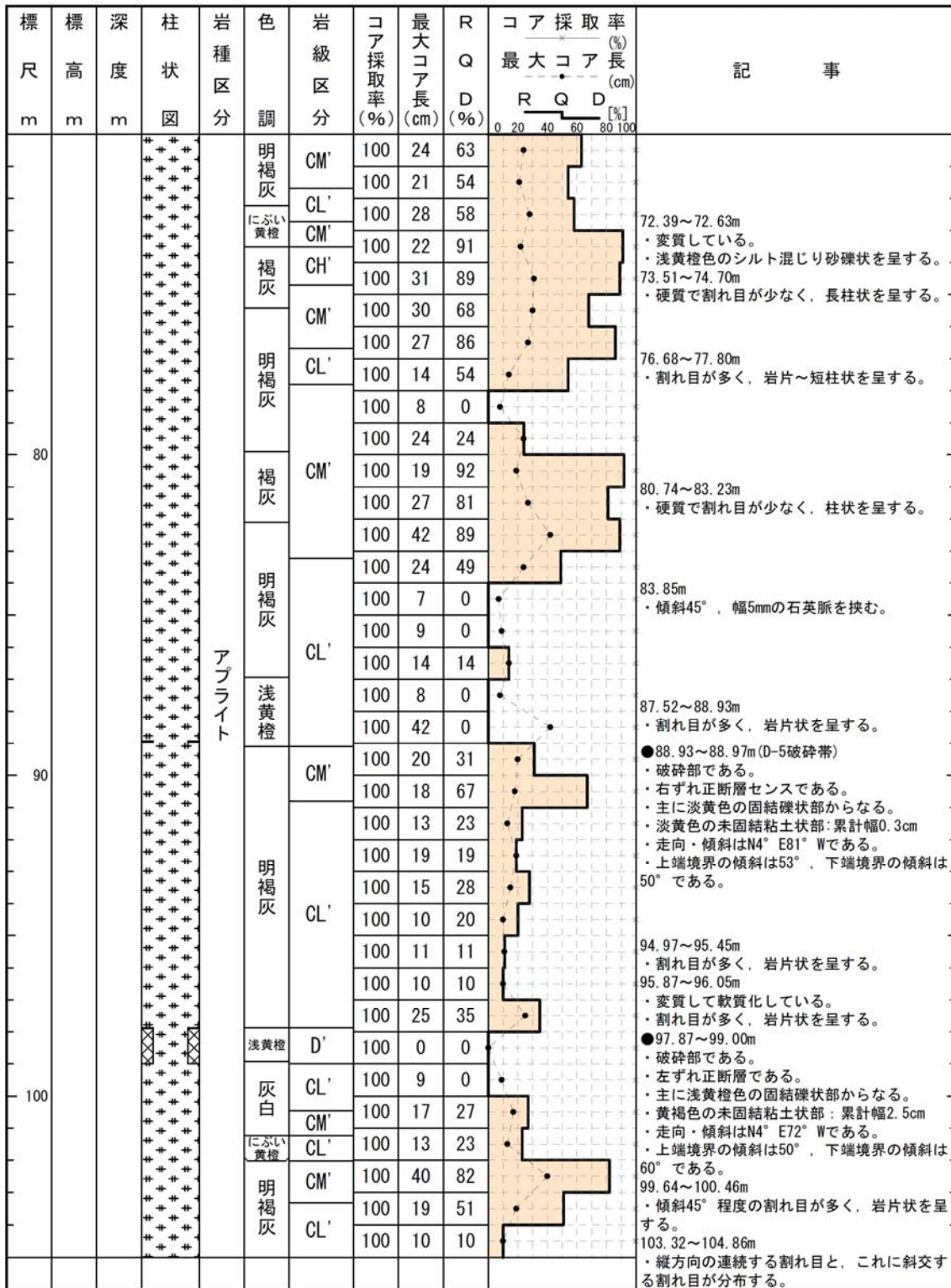
H24-B11-1

柱状図(35.00m~70.00m)



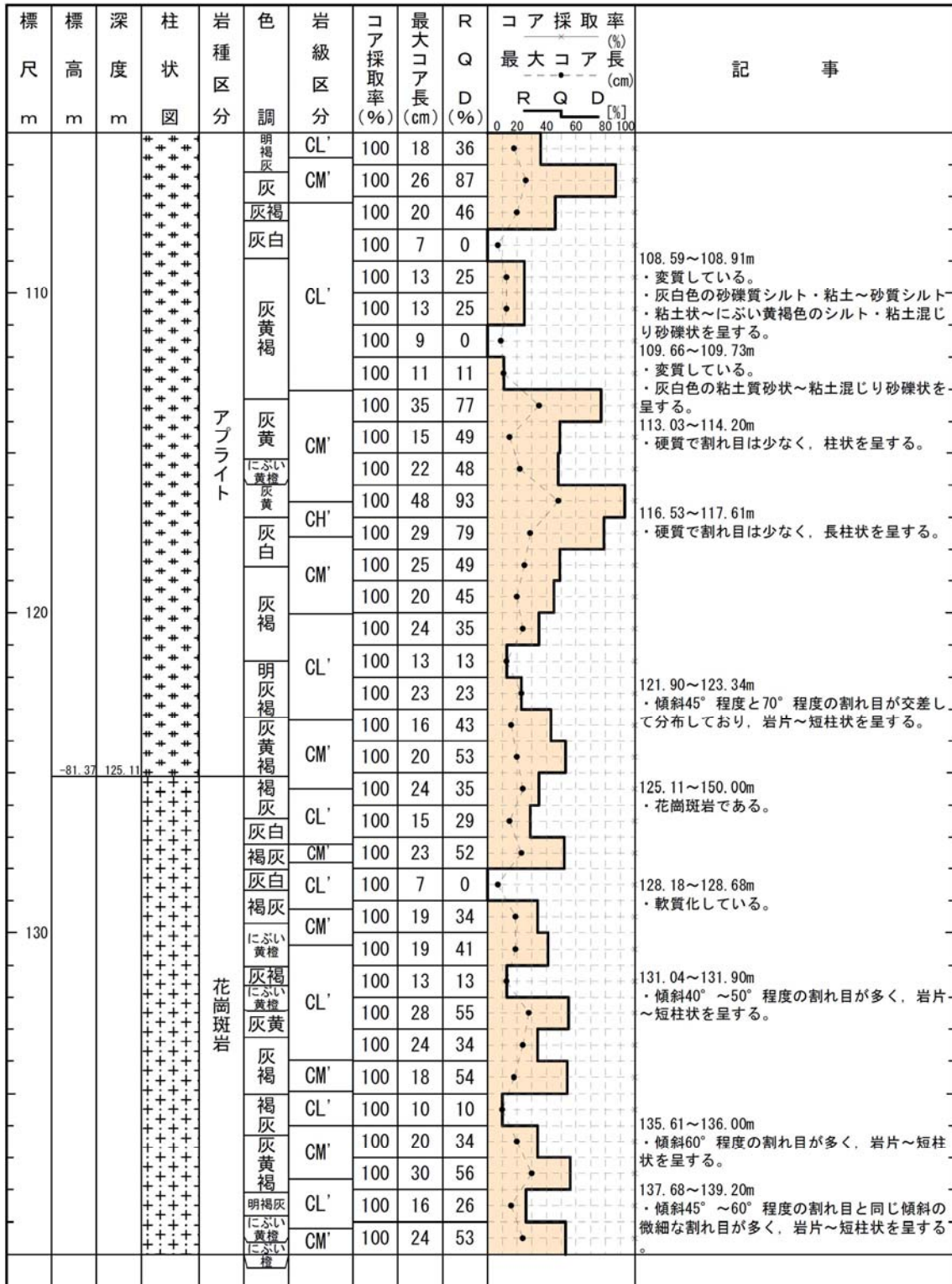
H24-B11-1

柱状図(70.00m~105.00m)



H24-B11-1

柱状図(105.00m~140.00m)



H24-B11-1

柱状図(140.00m~150.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%) 最大コア長 (cm)	R Q D [%]	記事
			+ +	花崗斑岩	にふい橙	CM'	100	34	55		<p>141.35~143.15m ・硬質で割れ目が少なく、主として柱状を呈する。</p> <p>●143.67~143.77m ・破碎部である。 ・右ずれセンスである。 ・褐灰色の固結礫状部からなる。 ・走向・傾斜はN8° E87° Eである。</p> <p>145.35~146.11m ・傾斜45°程度の割れ目が主体で、柱状を呈する。</p>	
					CL'	100	21	52				
					褐灰	CM'	100	14	14			
						CM'	100	34	55			
					にふい黄	CL'	100	5	0			
					褐灰 灰褐	CM'	100	15	50			
							100	18	64			
					褐灰	CM'	100	26	57			
							100	29	39			
							100	39	63			
		-98.97 150.00										

H24-B8-21

柱状図(0.00m~30.00m)

H24-B8-21

孔 口 標 高	T. P.	7.28m	掘 削 長	240.00m
---------	-------	-------	-------	---------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%) 最 大 コ ア 長 (cm) R Q D [%]	記 事
				埋土	にぶい 黄緑 褐灰		100				0.00~3.00m ・埋土である。
	5.16	3.00					100				
	4.56	3.84		砂礫	黄灰		84				3.00~3.84m ・砂礫である。 ・径5~30cmの硬質亜角~亜円礫を60~70% 含む。
	3.74	5.00		スライム	灰白		0				
	3.53	5.30		砂礫	灰		100				3.48~5.00m ・スライム。
	2.39	6.92		礫	黄灰 明黄緑		100				5.00~5.30m ・砂礫である。
				礫混じり砂	灰白 浅黄 黄緑 浅黄 明黄緑		100				5.30~6.92m ・礫である。
10	-0.00	10.30		礫混じり砂	明オリーブ灰		100				6.92~10.30m ・礫混じり砂である。 ・シルトを混入する不均質な砂が主体である。
				礫質砂	灰白		100				10.30~15.15m ・礫質砂である。
	-3.43	15.15		砂礫	灰白 明黄緑		100				15.15~17.00m ・砂礫である。
	-4.74	17.00		砂礫	灰白 灰		100				17.00~17.48m ・スライム。
	-5.08	17.48		スライム	灰 黄緑		52				17.48~17.78m ・礫混じり砂質シルトである。
	-5.24	17.78		礫混じり砂質シルト	灰		100				17.78~19.46m ・礫混じりシルト質砂である。 ・シルトを多く含む不均質な砂で細礫が混じる。
20	-6.48	19.46		有機質砂	明オリーブ灰		100				19.46~19.73m ・有機質砂である。
	-8.28	22.00		有機物・礫混じり砂	灰 淡黄		100				19.73~22.00m ・礫質砂である。
	-8.72	22.63		有機物・礫混じり砂	灰 黄緑		100				22.00~22.63m ・有機物・礫混じり砂である。
	-9.44	23.64		砂礫	灰 淡黄		43				22.63~23.64m ・礫質砂である。
	-9.99	24.43		スライム			82				23.64~24.43m ・砂礫である。
	-10.60	25.28		礫混じり砂			100				24.43~25.28m ・スライム。
	-11.47	26.51		砂礫	灰白		100				25.28~26.51m ・礫混じり砂である。
				砂礫			100				26.51~37.67m ・砂礫である。

H24-B8-21

柱状図(30.00m~60.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)			記 事
										最大 コア 長 (cm)	R	Q	
				砂礫	灰白		100						
					にぶい 黄		100						
					灰白		100						
					にぶい 黄橙		100						
							100						
							100						
					明灰褐		100						
		-19.36	37.67	花崗斑岩	浅黄	CL'	100	8	0	●			37.67~73.60m ・花崗斑岩である。
					灰黄	CM'	100	11	21	●			
40					灰白	CL'	100	9	0	●			
					灰白		100	6	0	●			
					灰黄	CM'	100	4	0	●			41.79~42.09m ・風化部である。
					灰黄		100	4	0	●			
							100	3	0	●			
							100	13	13	●			
							100	7	0	●			
							100	17	17	●			
							100	7	0	●			
							100	10	20	●			
							100	5	0	●			
							100	10	10	●			
							100	10	10	●			
						100	9	0	●				
				明褐灰		100	7	0	●				
						100	8	0	●				
						100	19	37	●				
						100	3	0	●				
						100	4	0	●				
						100	4	0	●				